





藤見泰高

今期の冬は自粛が続いたり、寒暖差が激しく人にも越冬中の蟲達にも非常に厳しいシーズンでした……。『大巨蟲列島』を読んで、少しでも楽しい時間を過ごして頂けたら嬉しいです♪



廣瀬 周

タイトルが『大巨蟲列島』になってから、もう5巻です。まだまだ蟲もキャラクターも分からないことだらけですが少しでも藤見先生のイメージに近づけるよう頑張っていきます!

大巨蟲列島

だいきょちゅうれっとう

原作

藤見泰高

漫画

廣瀬 周

5



CONTENTS

3

第17話 水中の狩人

39

第18話 飛来

77

第19話 誘因

115

第20話 発覚

初出／マンガクロス2020年11月～2021年3月掲載
<https://mangacross.jp>

※この作品はフィクションです。
実在の個人・団体・事件等には一切関係ありません。



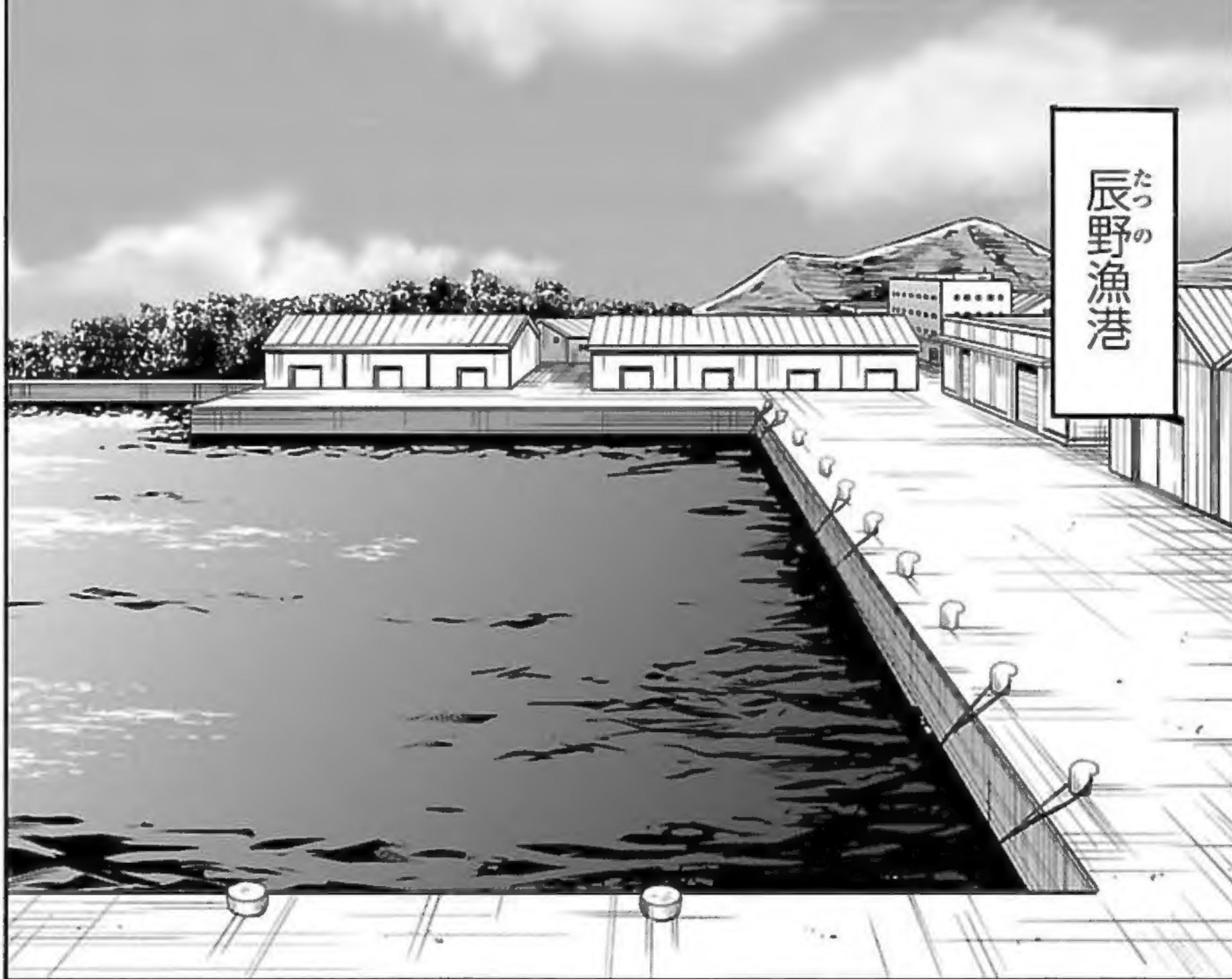
今までのお話

修学旅行中に旅客機が墜落し、孤島に漂着した織部睦美。だが島は巨大昆虫によって支配されていた。仲間たちや海上保安庁の識森涼子らと共に、島からの脱出に成功するが、ようやくたどり着いた辰野神島もまた別の巨蟲の巣窟となっていた。校舎へと逃げ込んだ睦美たちは逃げ込んだ島の人々と協力して巨大カマキリを倒したが……!?

第17話／水中の狩人



たつの
辰野漁港





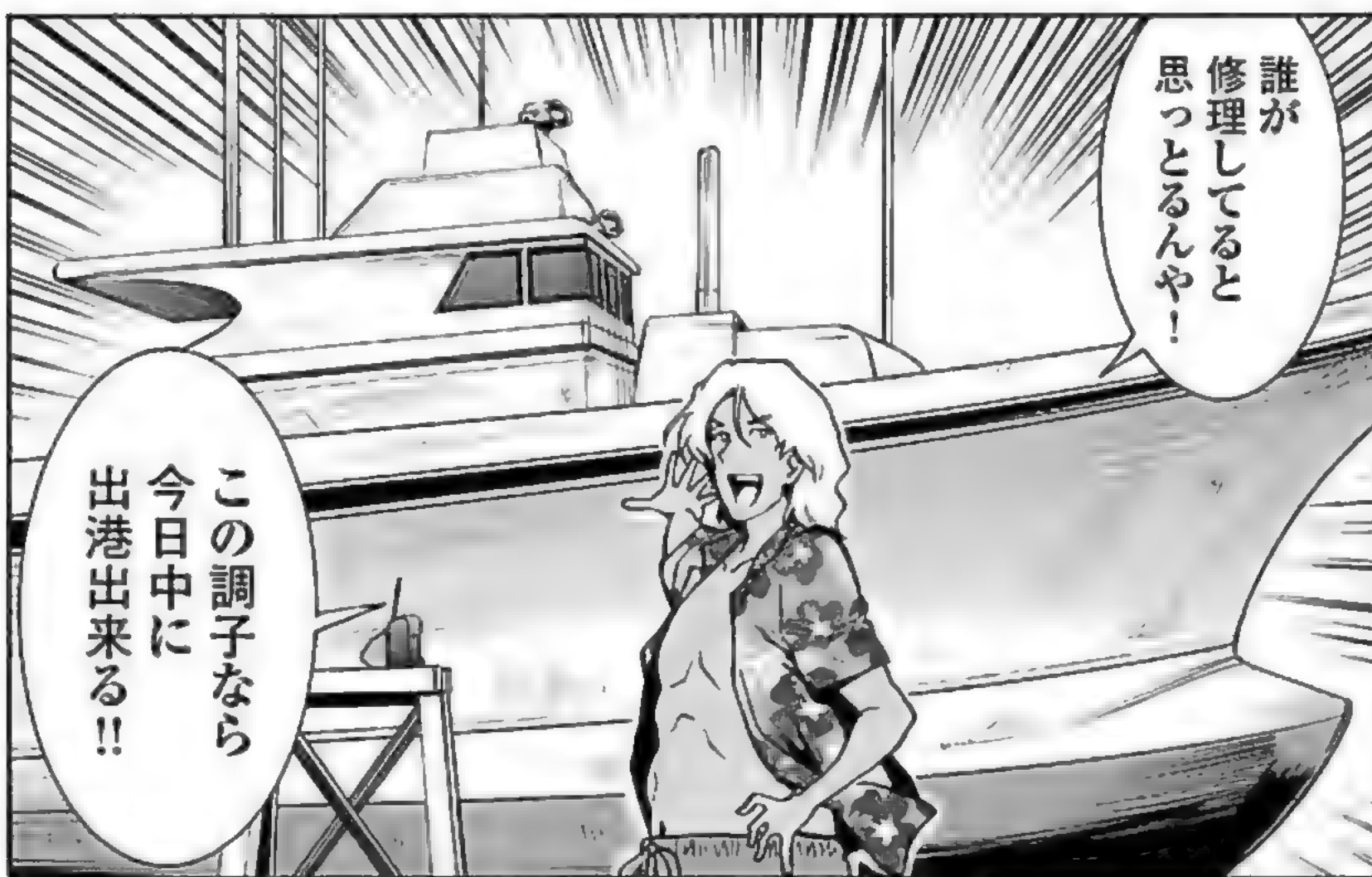


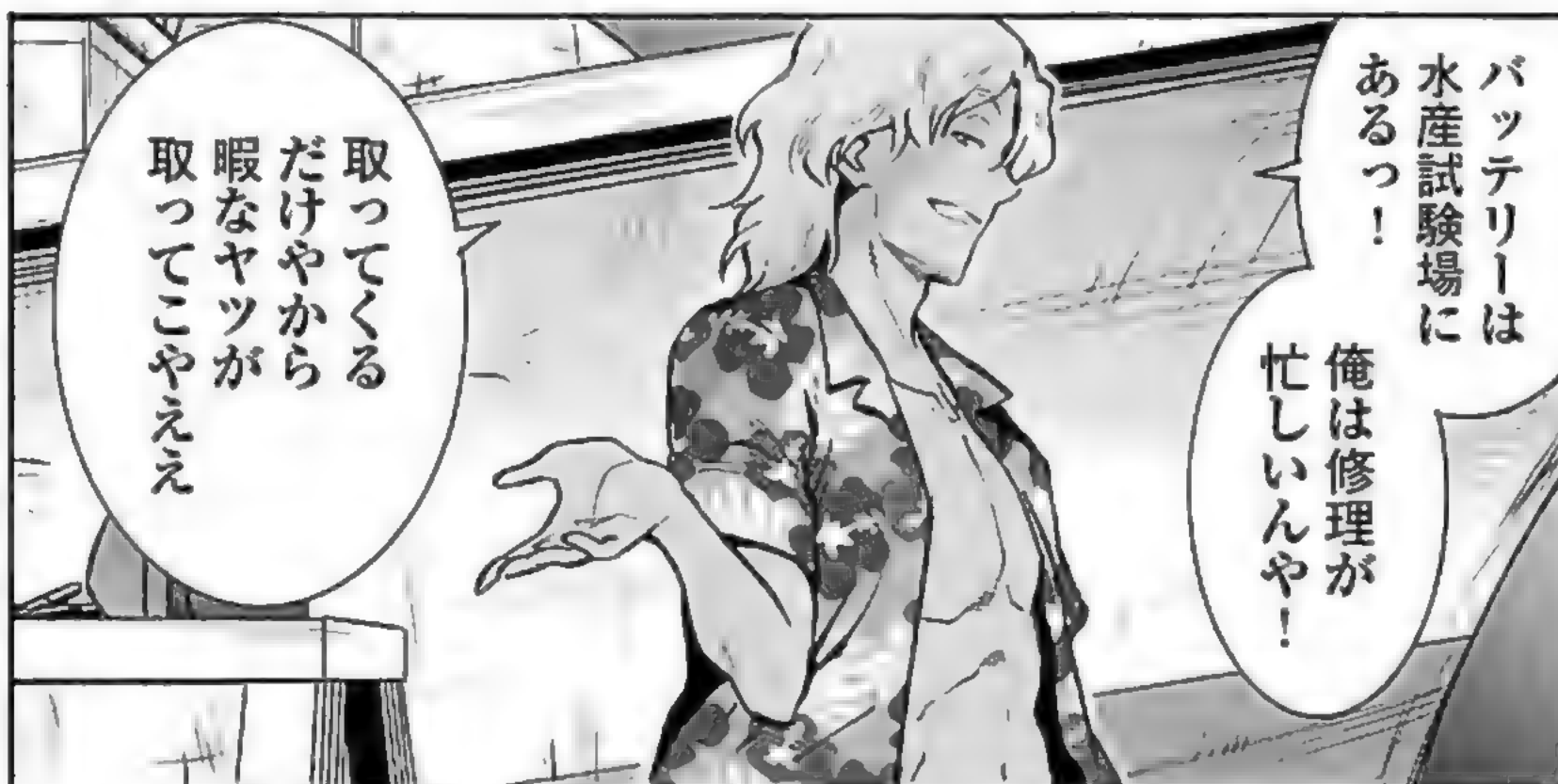














先日発生した
台風18号は
北北東に進路を
変え……

今晚遅くに
辰野諸島周辺が
暴風圏に
入ります

ほおお！ 今晚は
船を出せへん
みたいやな

急にラジオが
入るようになって
命拾いしたわ!!

それは睦美さんが
セミを退治して
くれたから電波が
戻ったんやっ！

ホッ

よかった…
これなら
甲斐さん達が
間に合うかも
しれない

このままでは
あと数日で

ハラビロカマキリが
ドンドンと成体に
なっていくます



成体となり
ヤンマに反撃出来る
力を持った
ハラビロカマキリは
今生息している
場所では狭すぎて

島中にちらばっていき
島全体の蟲達を
巻き込んだ戦いが
始まってしまう！



今まで均衡が
取れていた
バランスが

一気に崩壊して
しまふんですっ



お！
それは
見物やな

お前は
ダメレ！

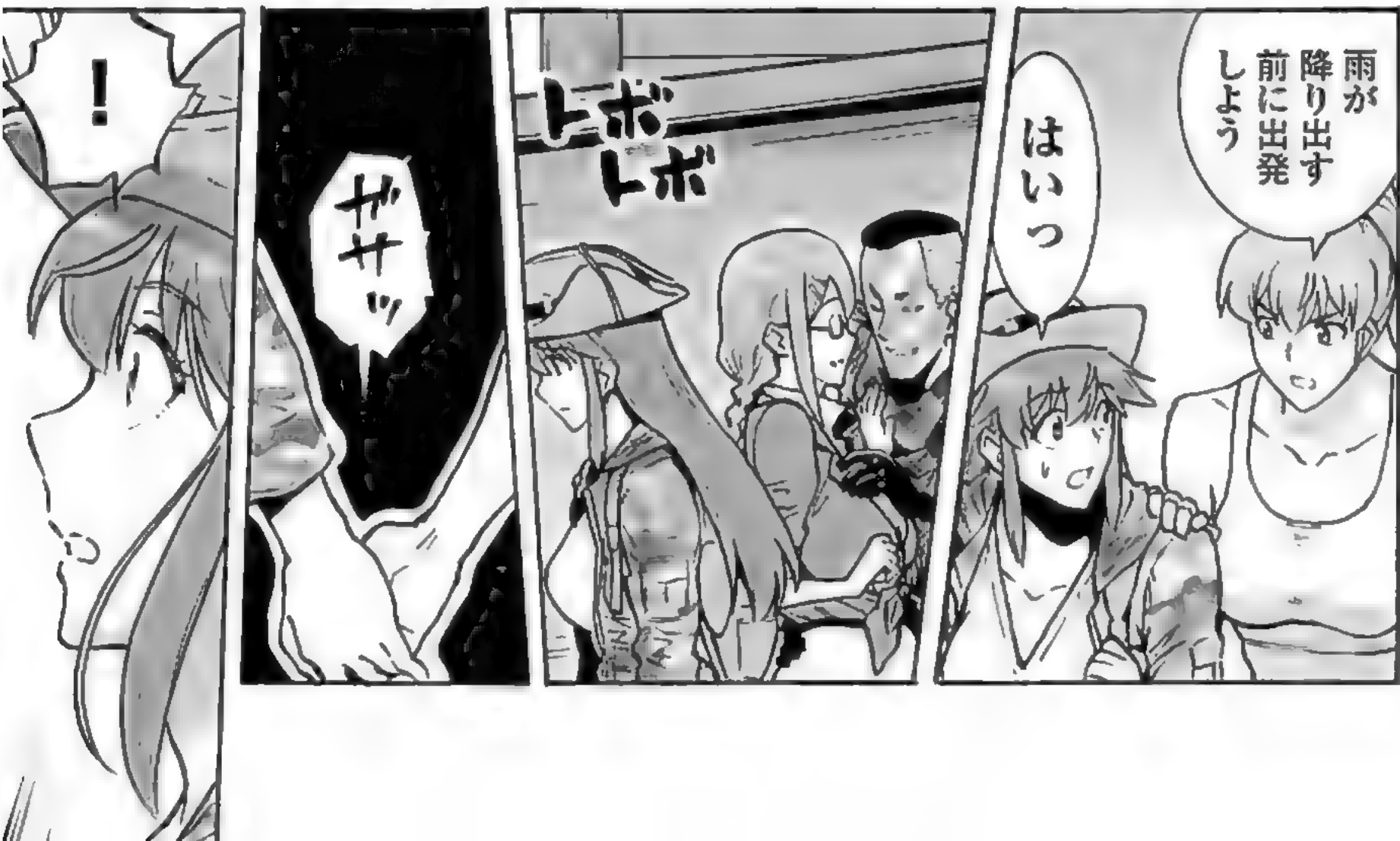
戦いに敗れた死骸を
カブトムシが喰らい
更に巨大化したら

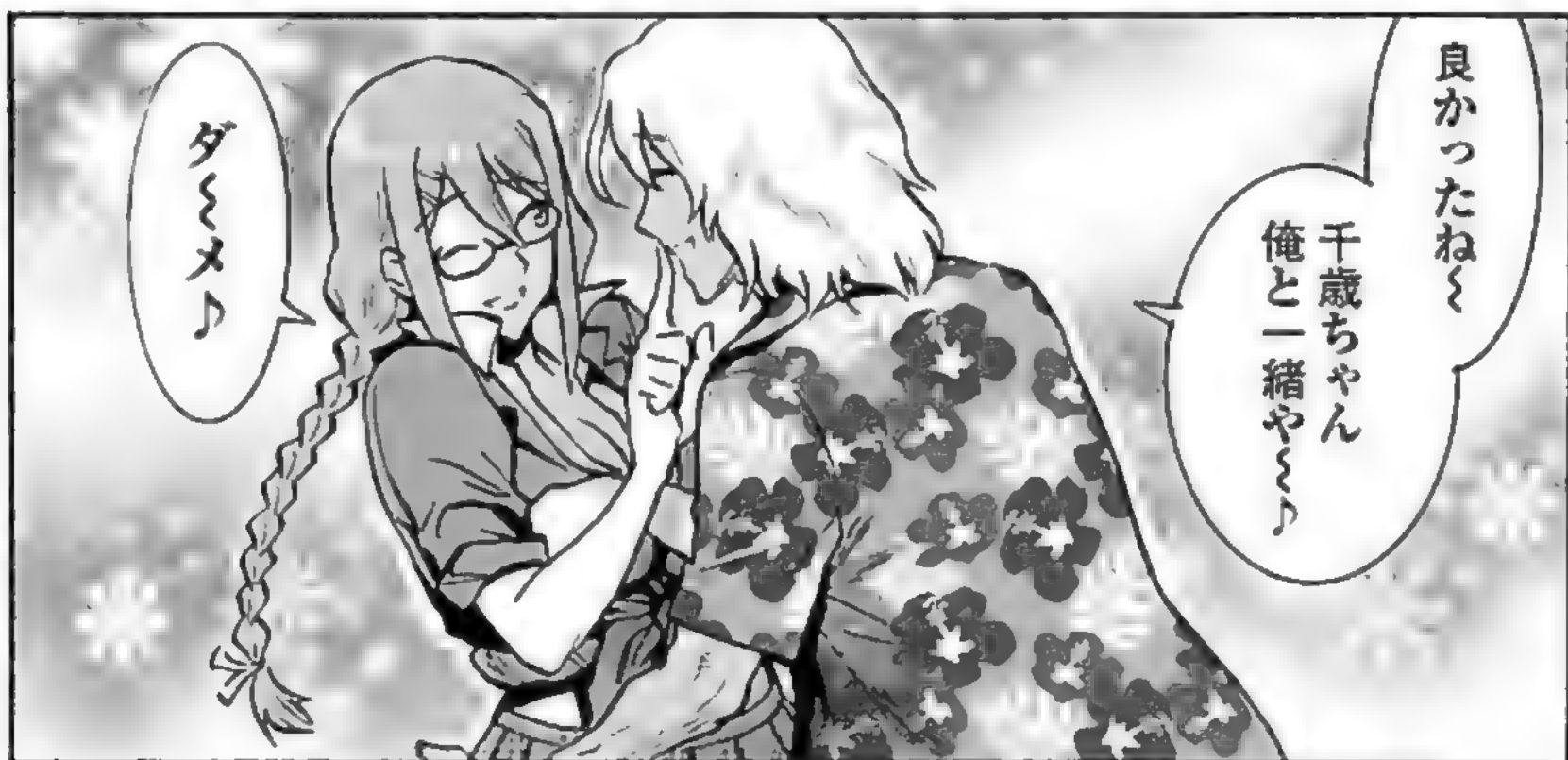
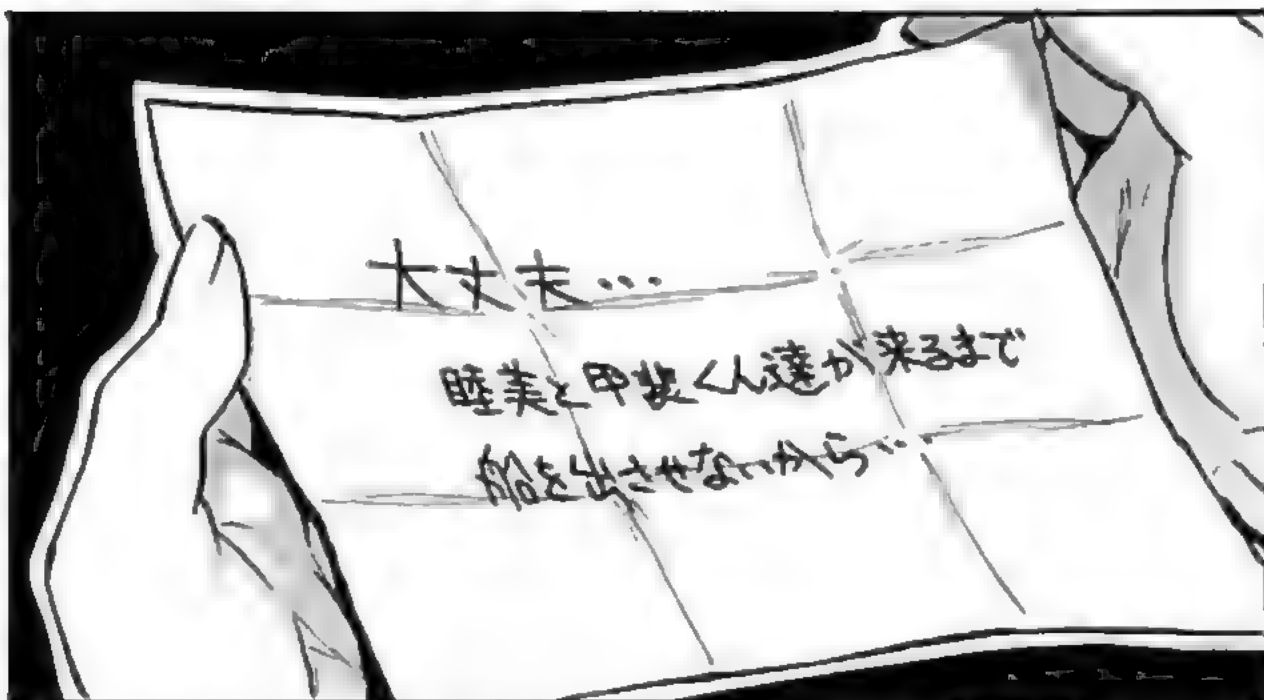
我々 人間には
逃げるコトすら
出来なくなつて
しまいます

よしっ！

俺達は
出港の準備
をするっ！

鏡は睦美ちゃんと
アキを連れて
バッテリーの
回収を頼む

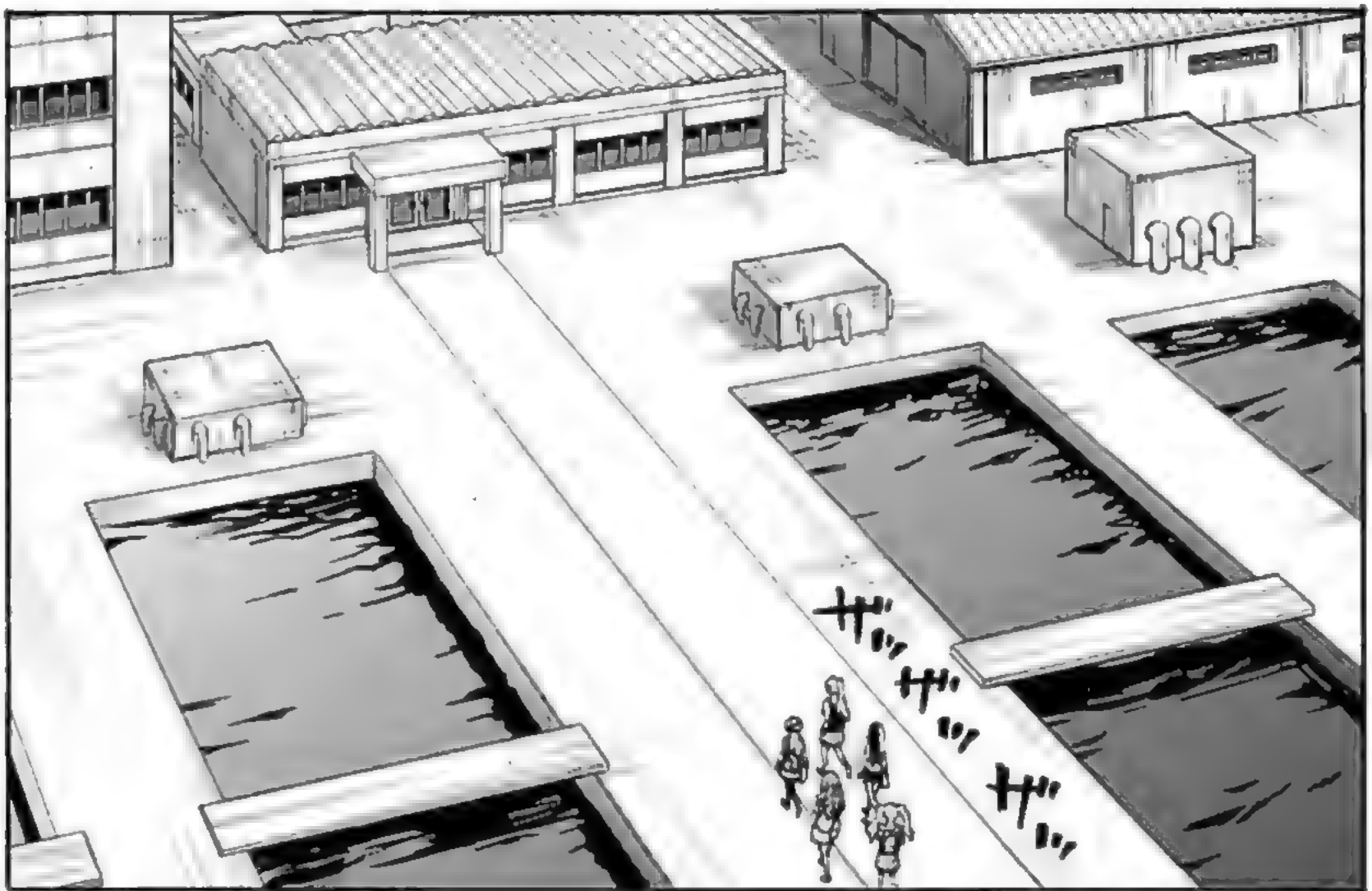
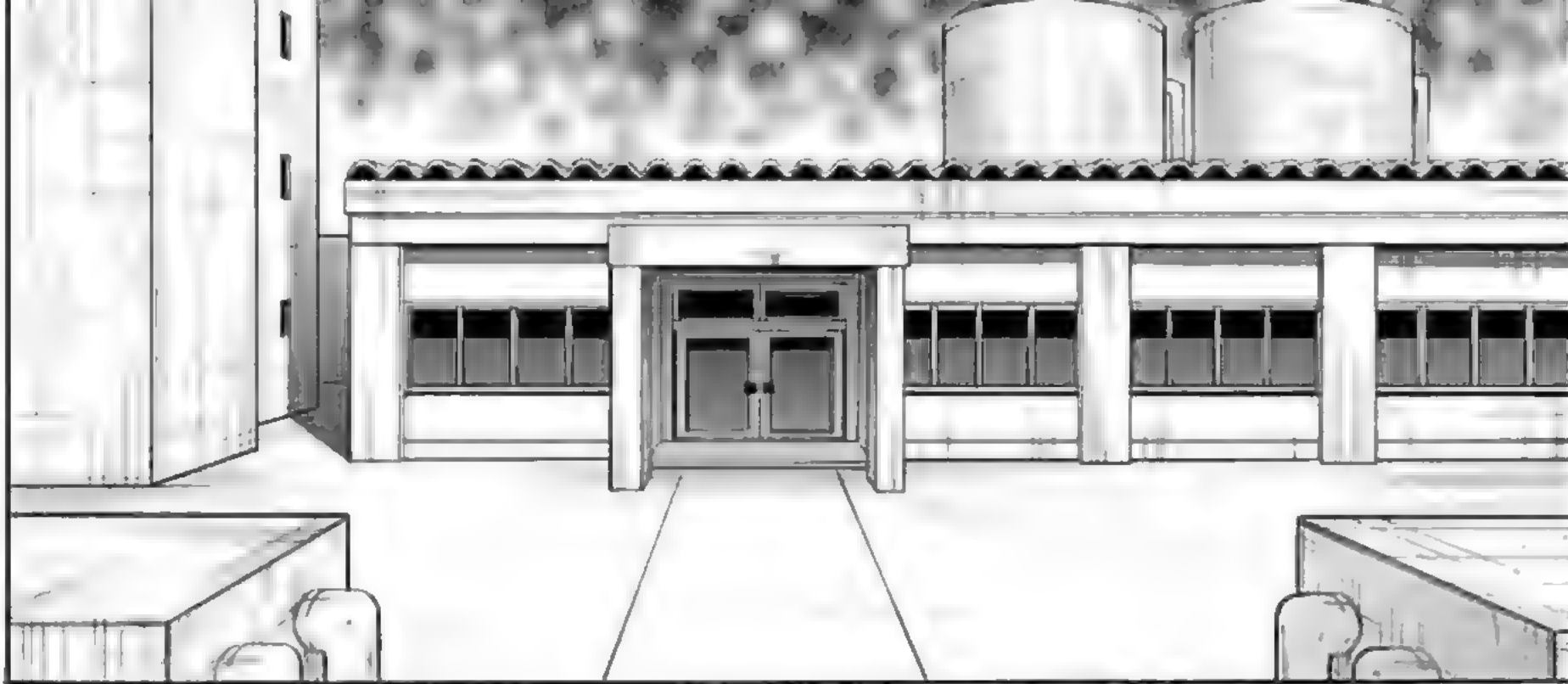


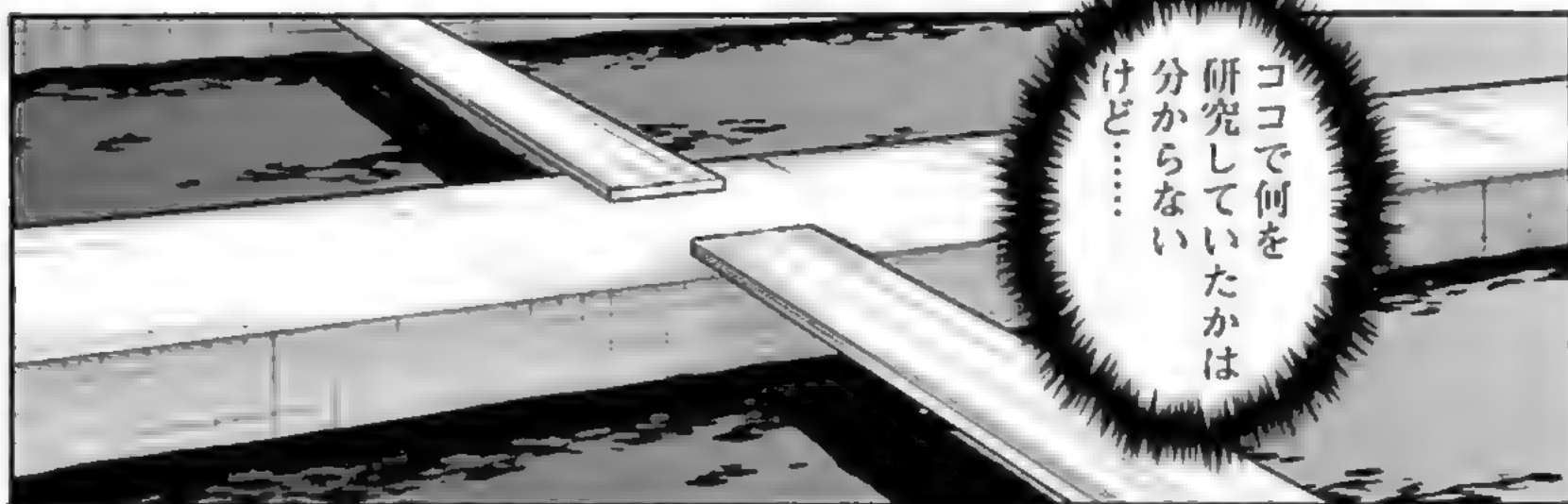




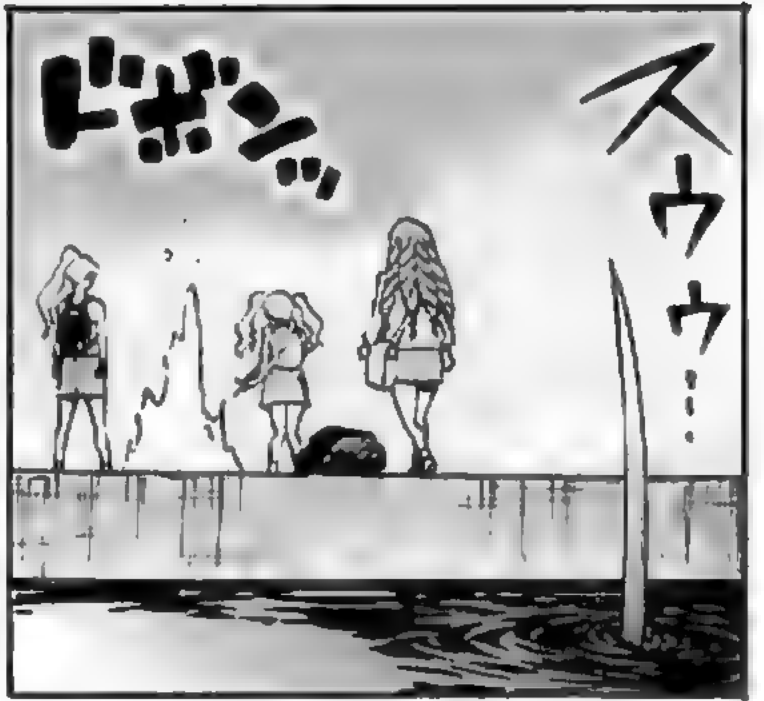












おやなになに!!





ミズカマキリ
がいます!!

みんな
逃げてええええ!!!

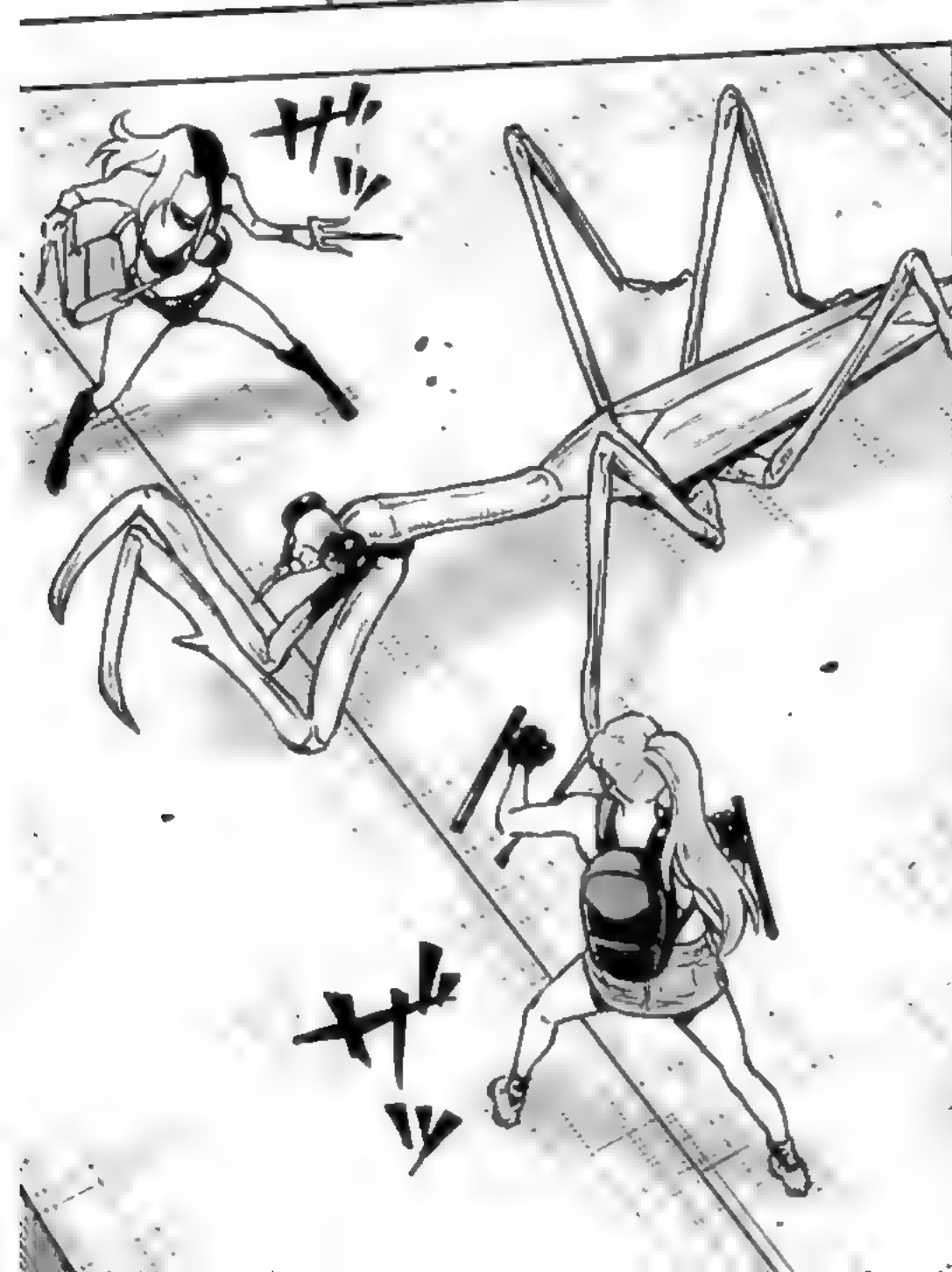


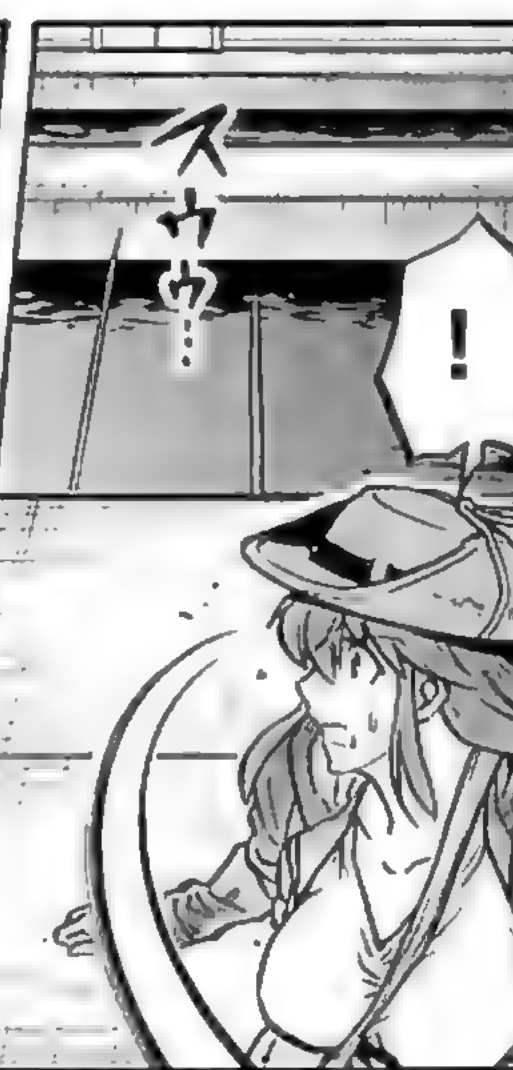
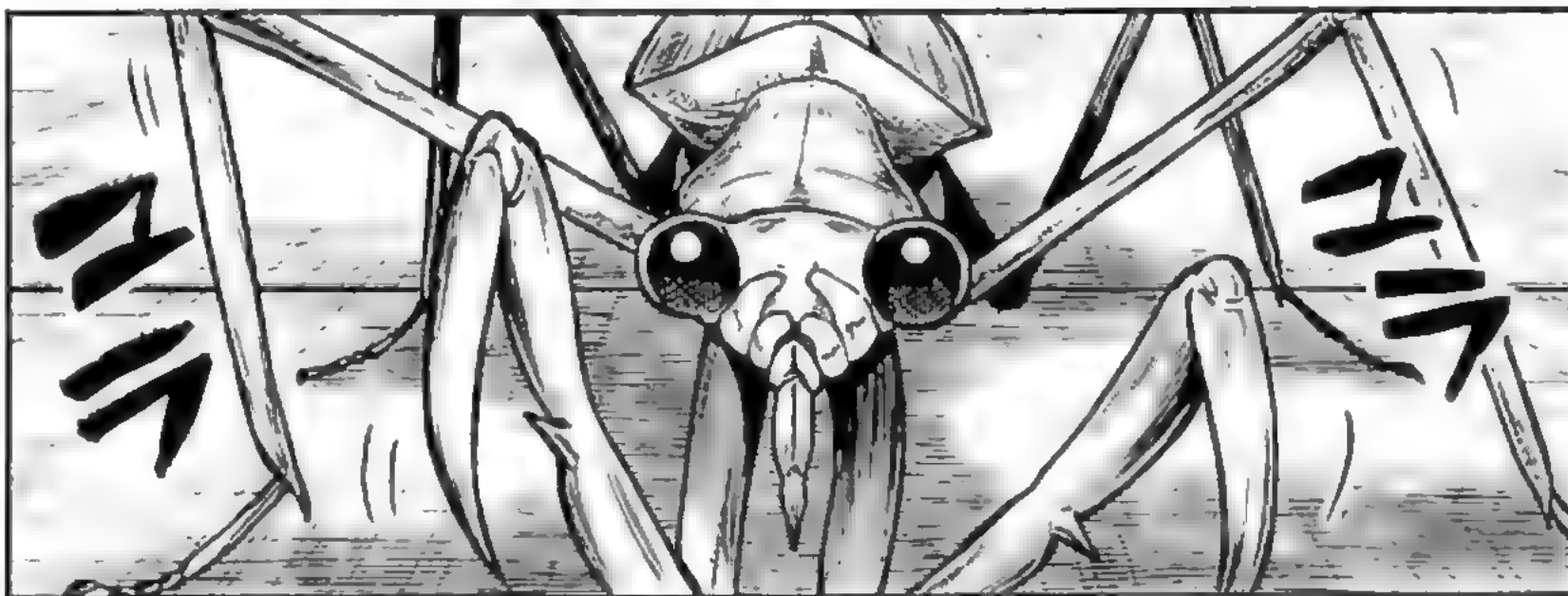
またカマキリ
かあああ!!



おおおっ









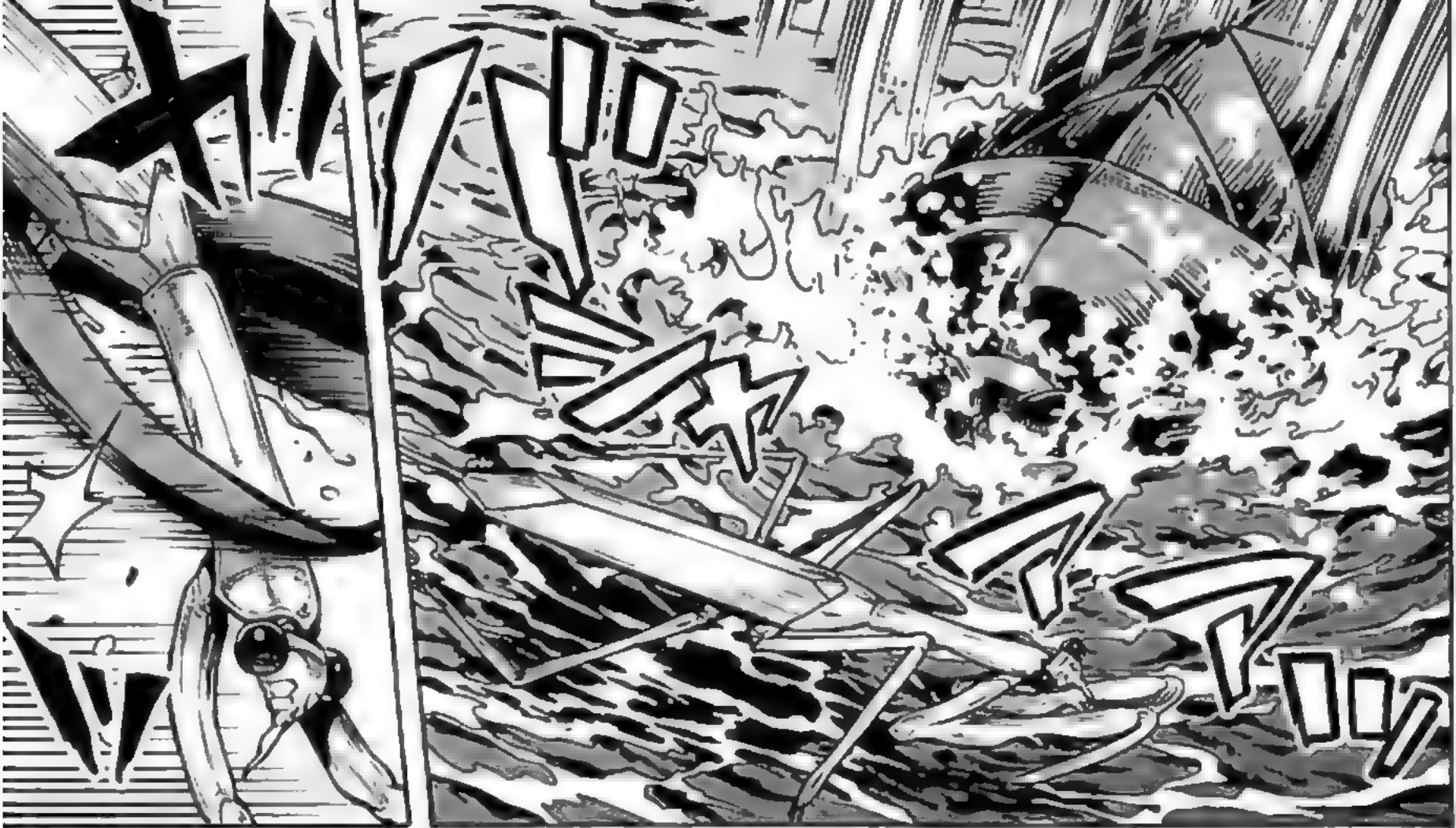




ヤンマ？
いえ違うっ!!

何？
何が来たの
っ!?





あ…あれはっ!?

あの巨体で天空を舞い
水中にも優雅に潜る
最大の水生昆虫……



タ…タガメっ！



タガメ

Kirkaldyia deyrollei

カメムシ目コオイムシ科

タガメ属

未確認亜種

空を舞い
水中をも制する
超大型水生昆虫

水田や池などに住み
鋭い爪と強い力で
自分より大きな獲物でも
捕らえて逃さず
捕食する



頑張りますっ、

DIE!
THE ISLAND OF
GIANT INSECTS

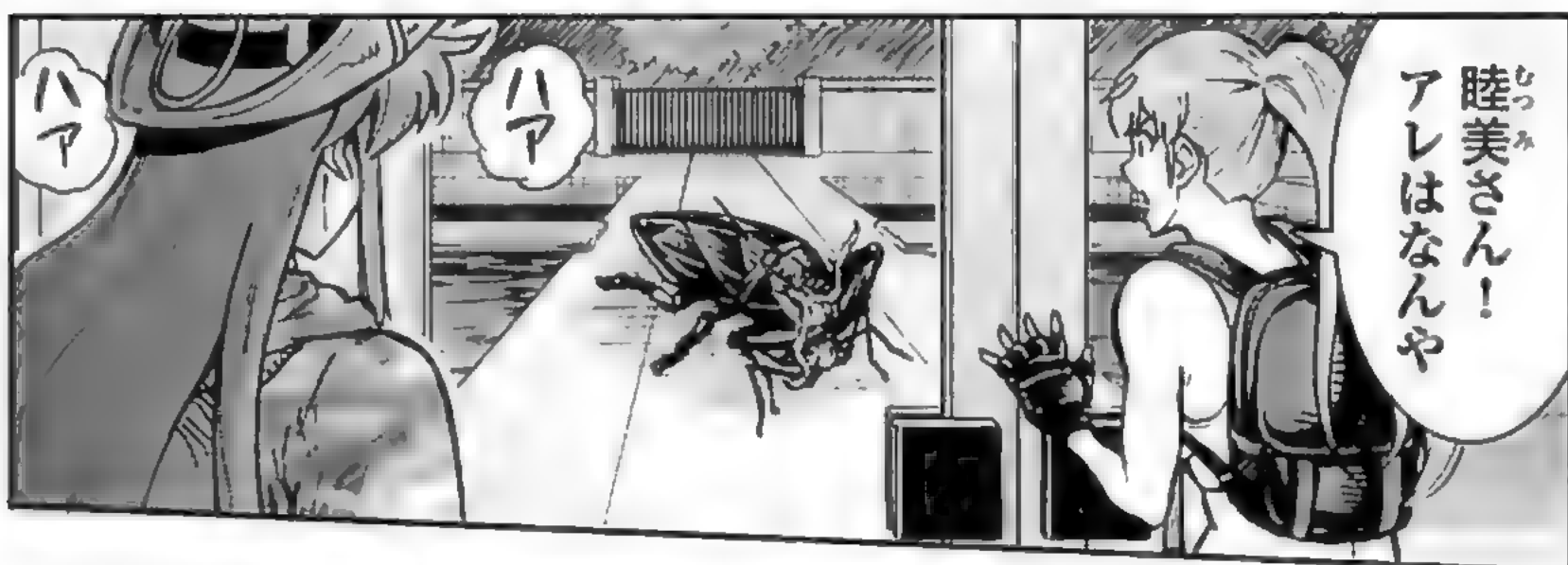


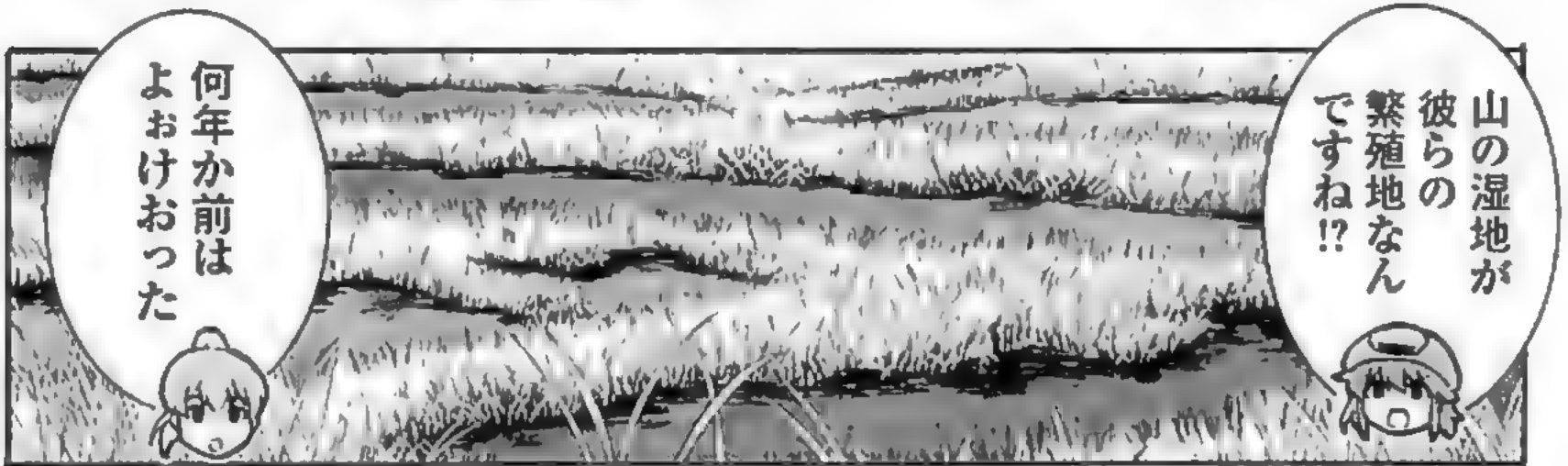


第18話／飛来











でもココには
タガメより弱い
ミスカマキリが
多く生息しています

まだ集団で
来ていない
証拠です



集団って…

……



カ……
カブトムシ
より？



タガメは国内最大級の
水生昆虫で前脚さきあしの力は
カブトムシより強いと
さえ言われています

おんじ
カワイイな♡

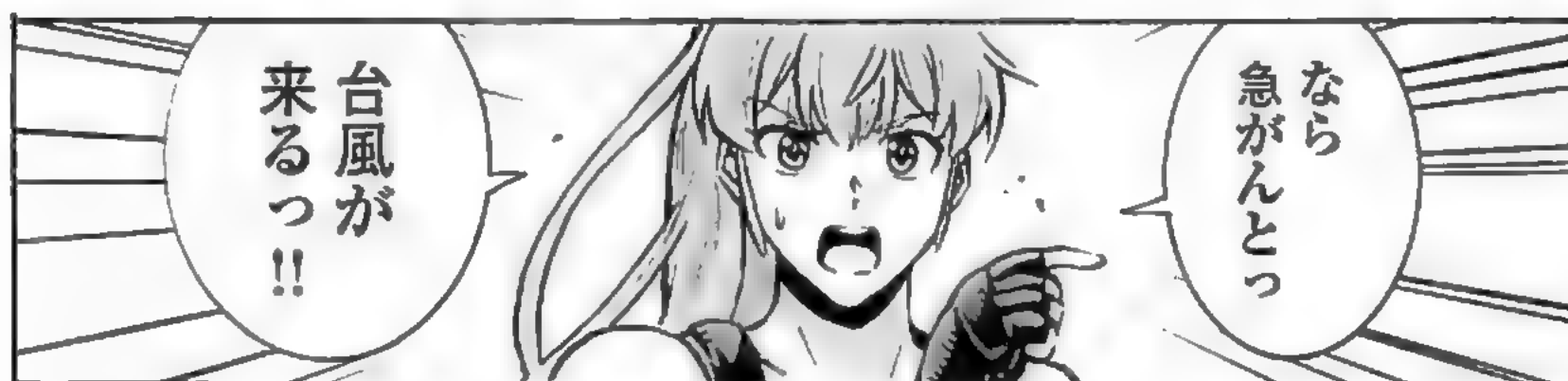
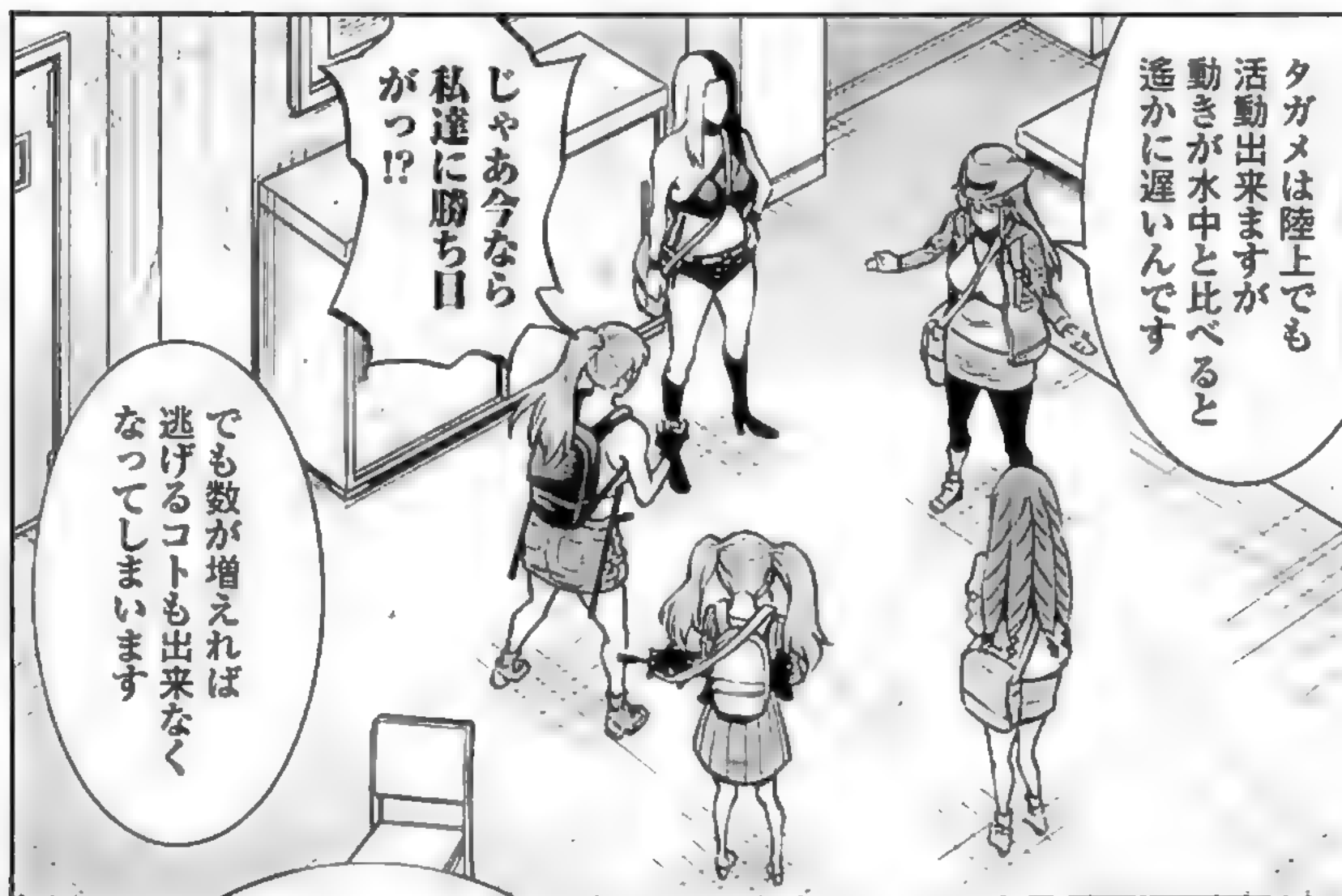
ぺん

ちょ
ちょ

捕まったら人間の力では
脱出不可能です

ぺん

ぺん









雨が本降りになって
タガメが活発に
動く前に

片を付け
ましょう



私がバッテリーを
取ってこよう

新品のバッテリーは
奥の資材置場に
あるでな

ココには何回か
来たことあるし



ほやけと資材置場は
この施設みたいに
コンクリで出来て
へんから

タガメに襲われたら
小屋ごと無くなって
まうな……

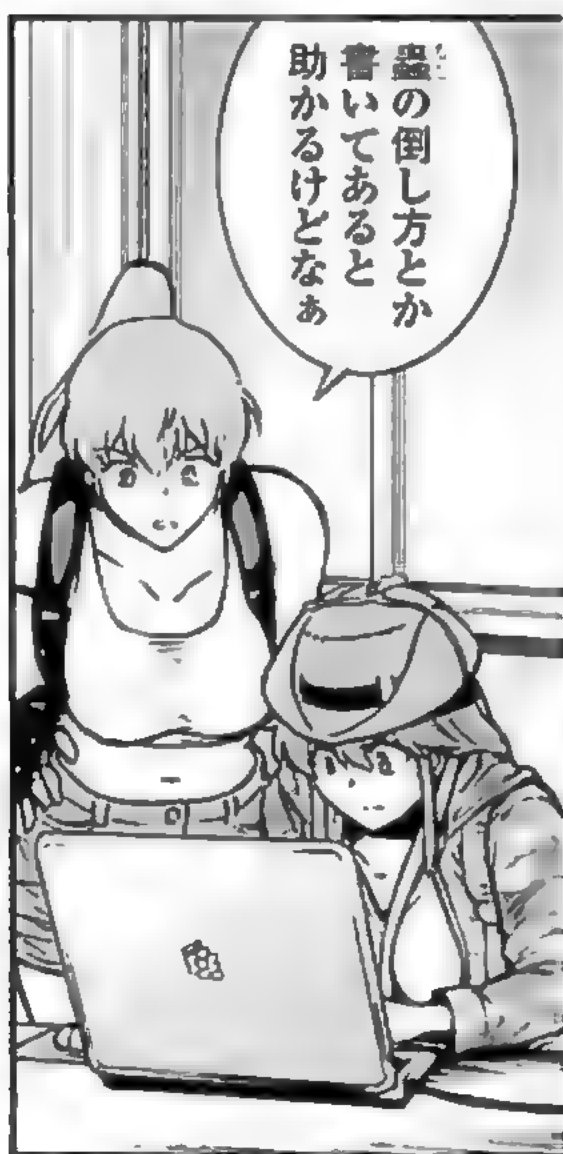
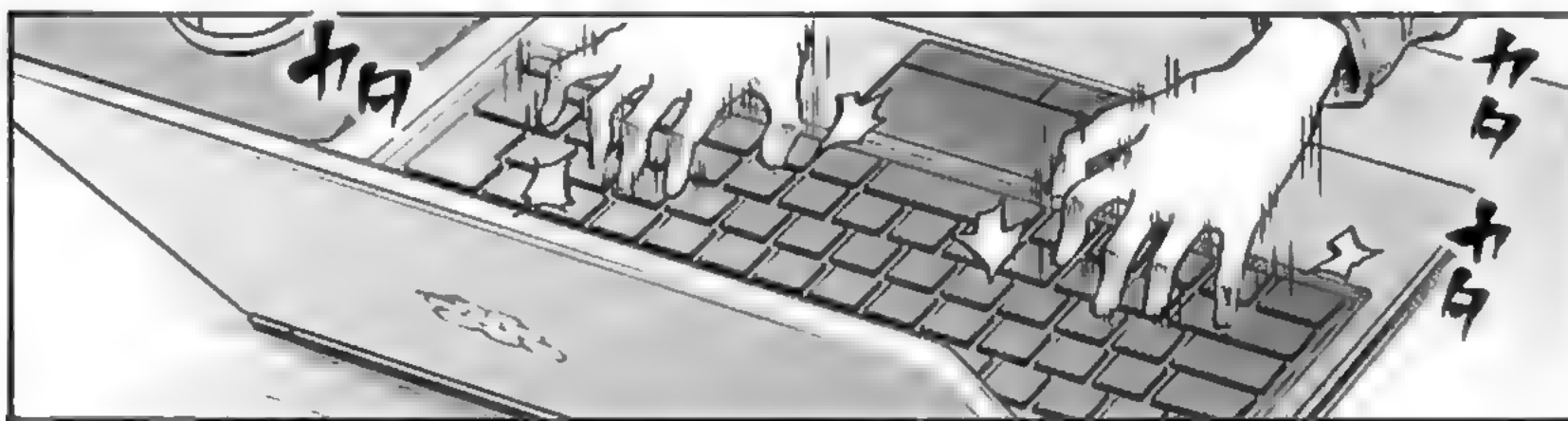
なら…資材置場に
タガメを近づけ
させないように
オトリがいるわね

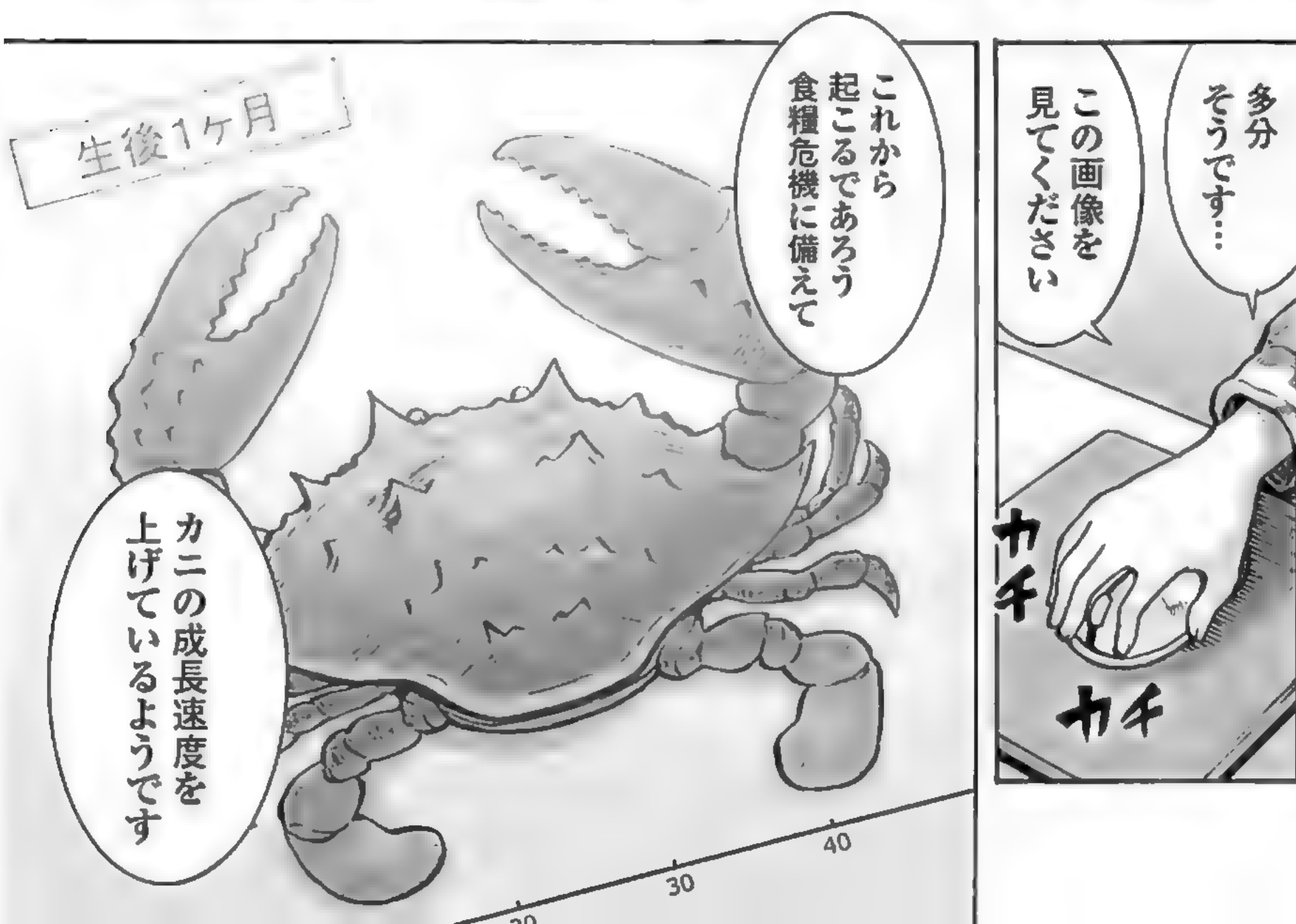


待て待てえ！

おんしら勝手に
決めるなっ！！

アタシは今回の件
京介きやうすけに一任され
とるんやっ！







解毒出来る物でも
過剰に摂取したり
して

体内での解毒が
追いつかなければ
毒物に変わって
しまいます

ソレが巨大化と
何の関係が？

解毒には
カロリー……

体内に蓄えた
エネルギーの
多くを消費して
しまうのです

解毒に
エネルギー
を消費する
のかっ!?

本来得られる
はずの何%かの
カロリーは解毒で
消費されます

また大きく
なってる……

カロリーを
解毒に使わず

成長に回すことが
出来たなら……

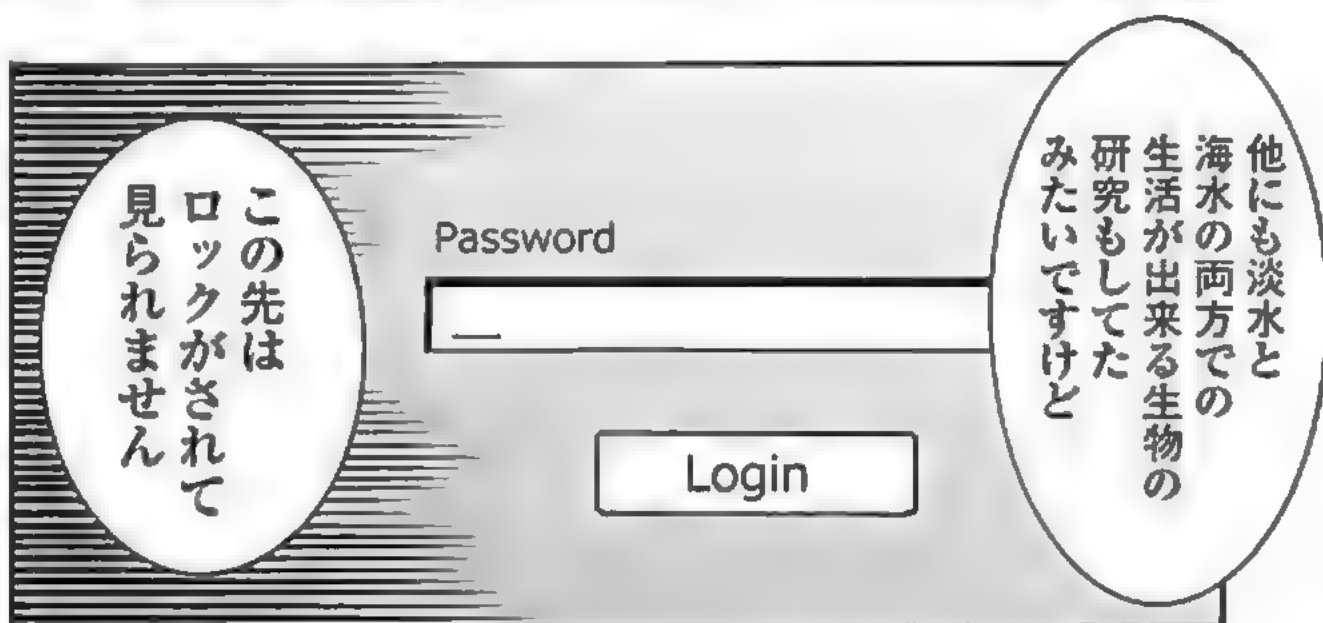


短期間で
巨大化する…



蟲に関する
データは無い
んですか!?

このデータから
見ると巨蟲の
研究はしていない
ようです



他にも淡水と
海水の両方での
生活が出来る生物の
研究もしてた
みたいですけど

この先は
ロックがされて
見られません



しかし
……



この研究が巨蟲と
関係ないわけが
ない……

サア

アア

アア

アア

アア

もし私の知っている
知識と……

イコールで
結ばれるなら

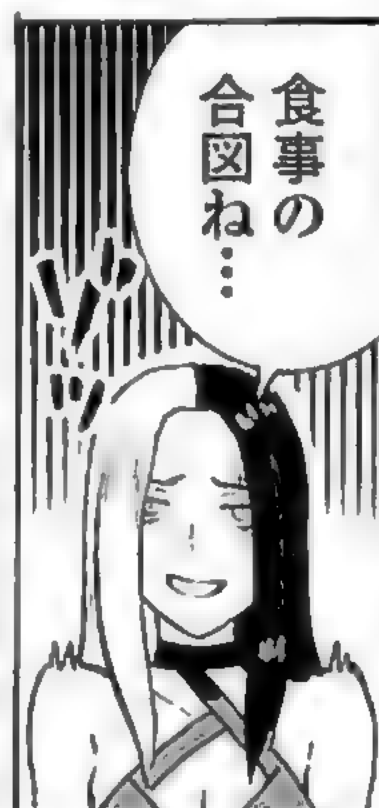
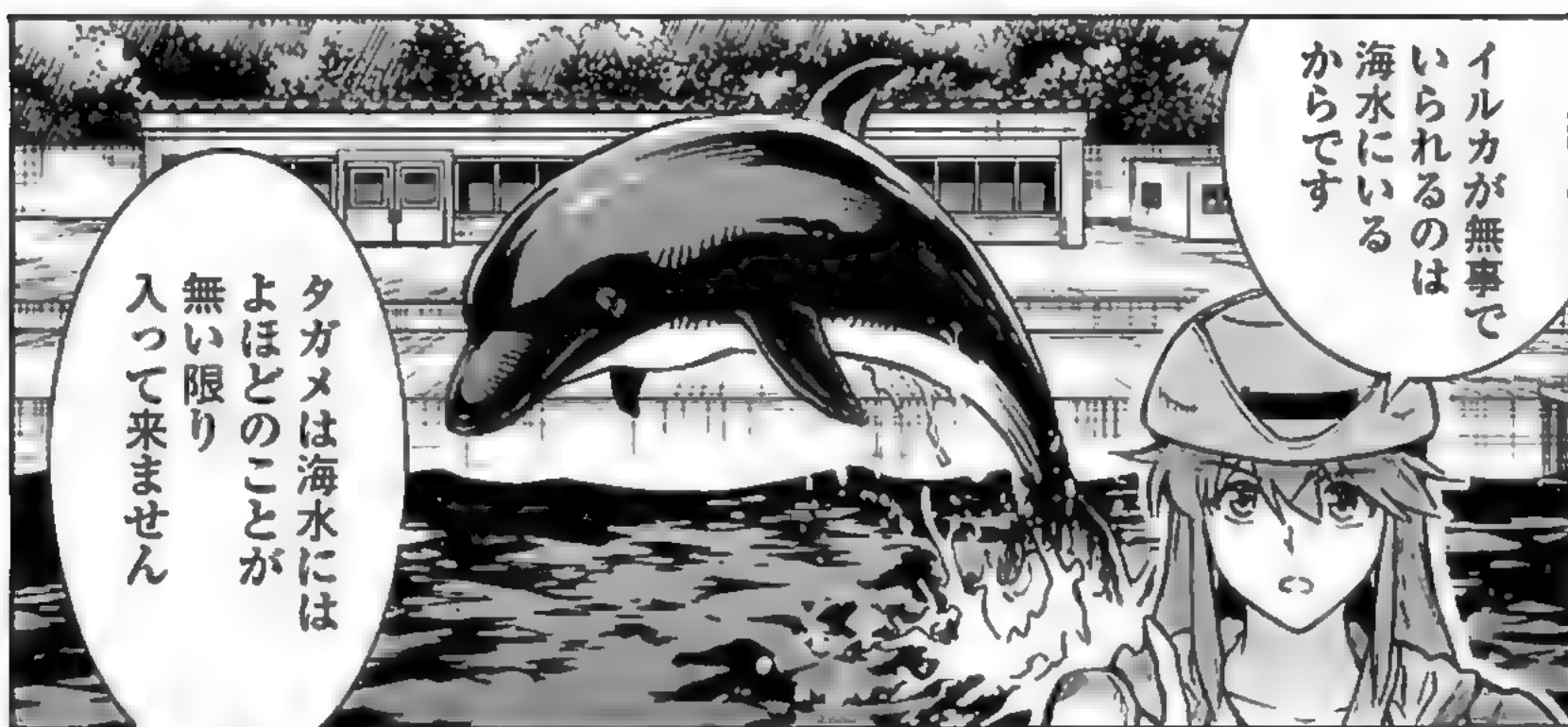


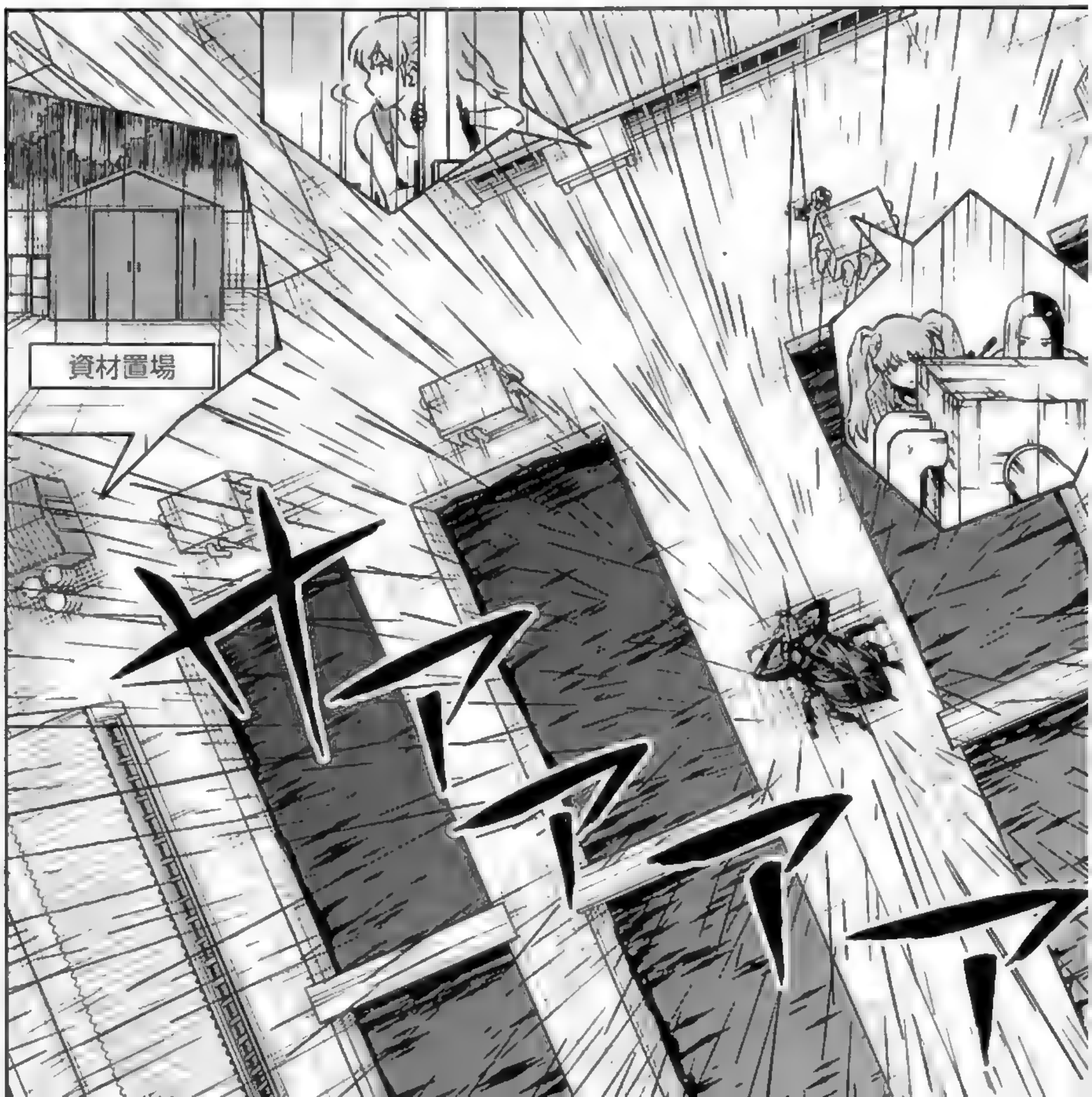
最優先は
バッテリーを
持ち帰ること
や!

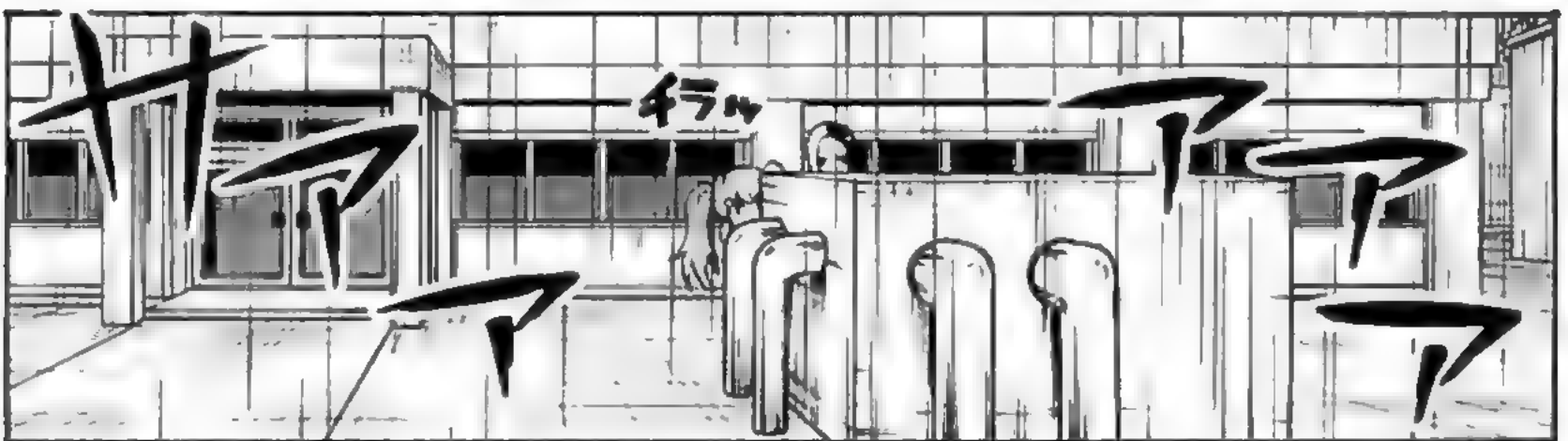
おんしら
分かつとる
んかつ!!

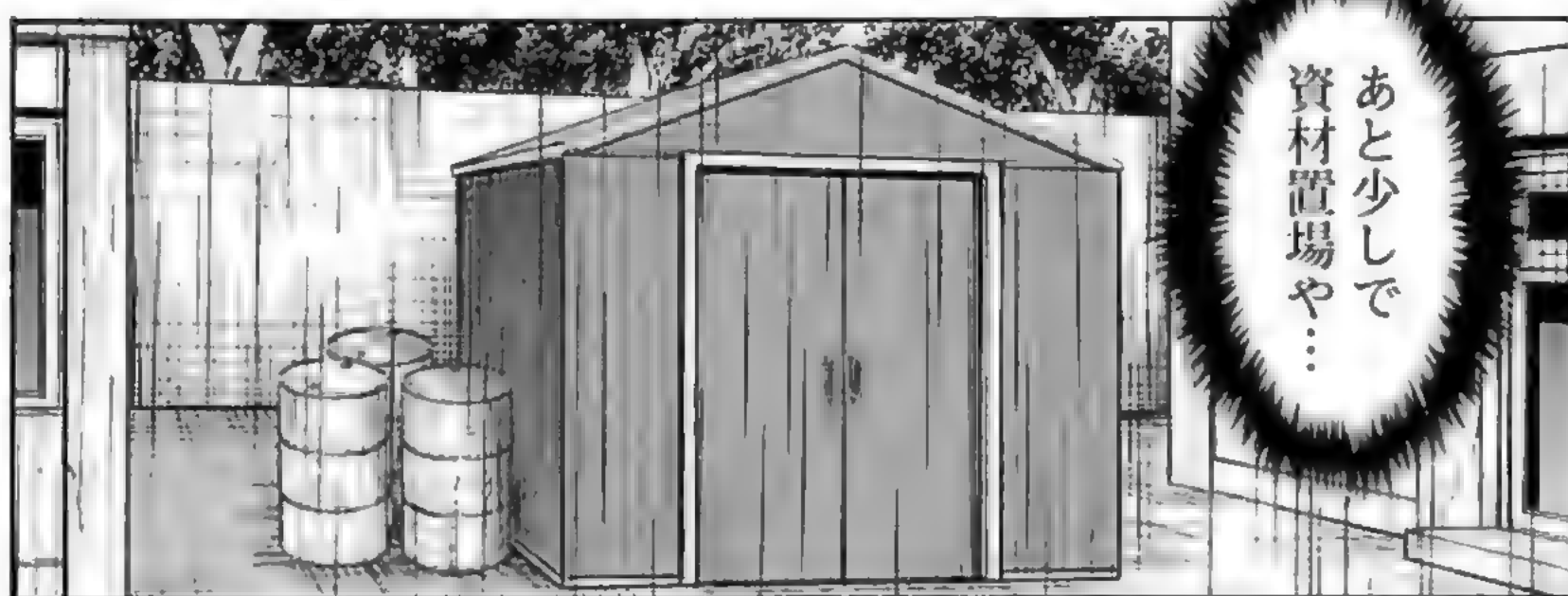
オトリは
私もやるわ

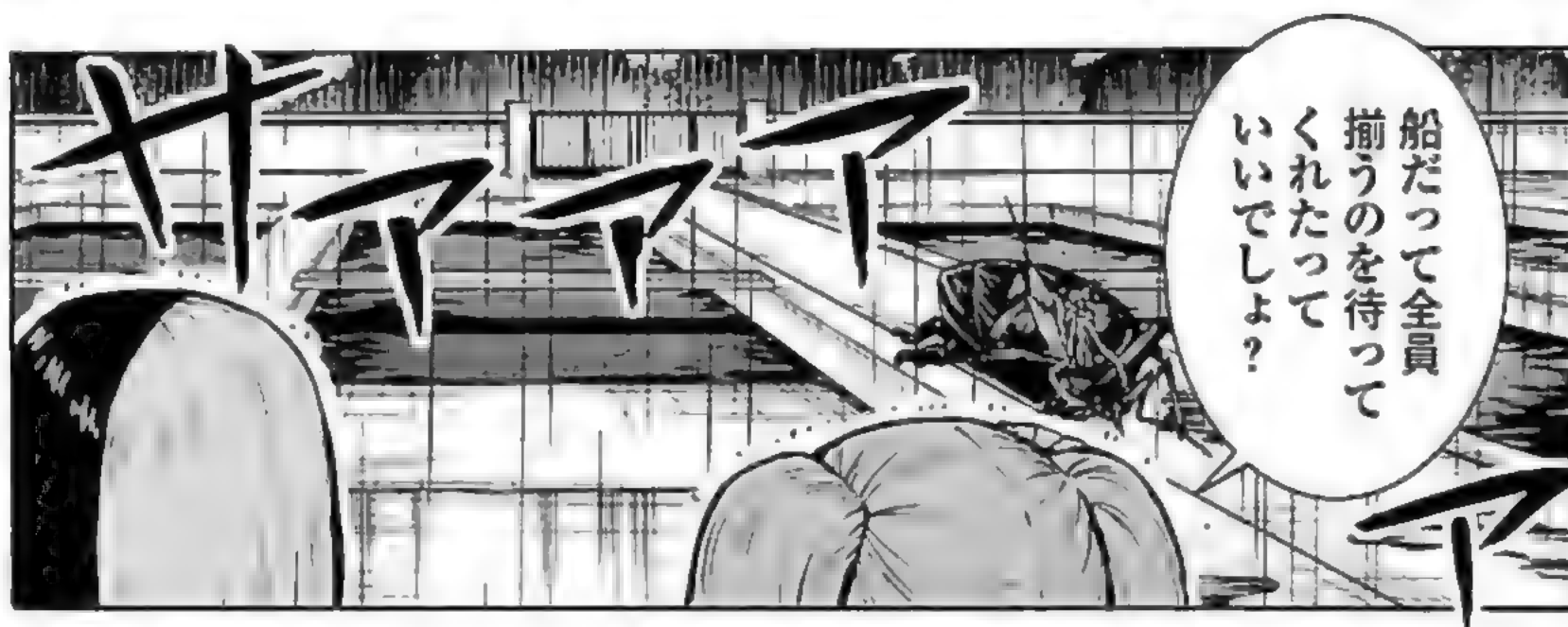






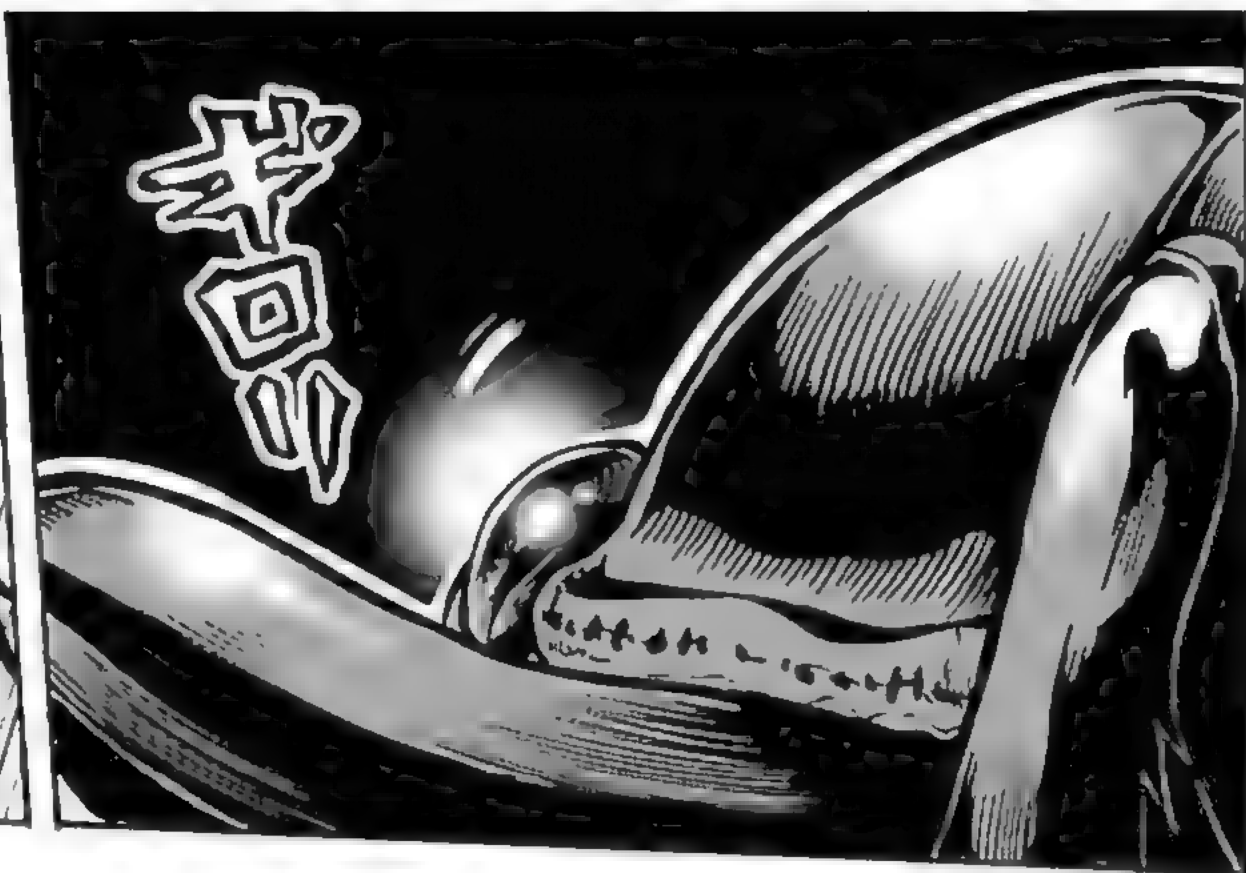
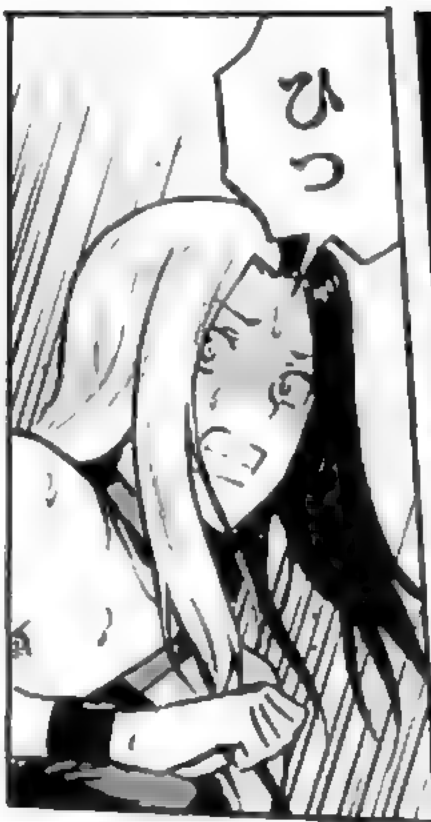


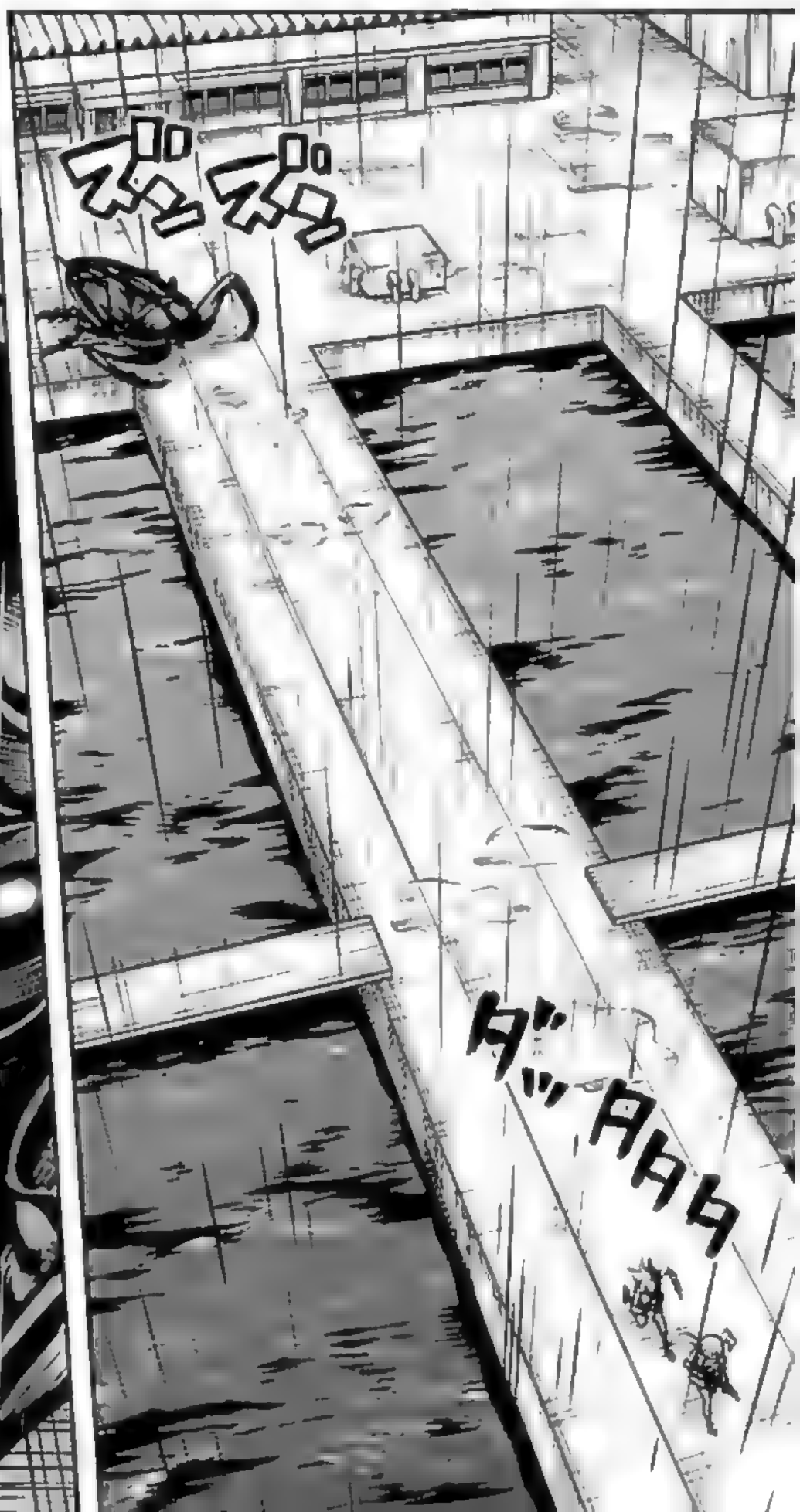
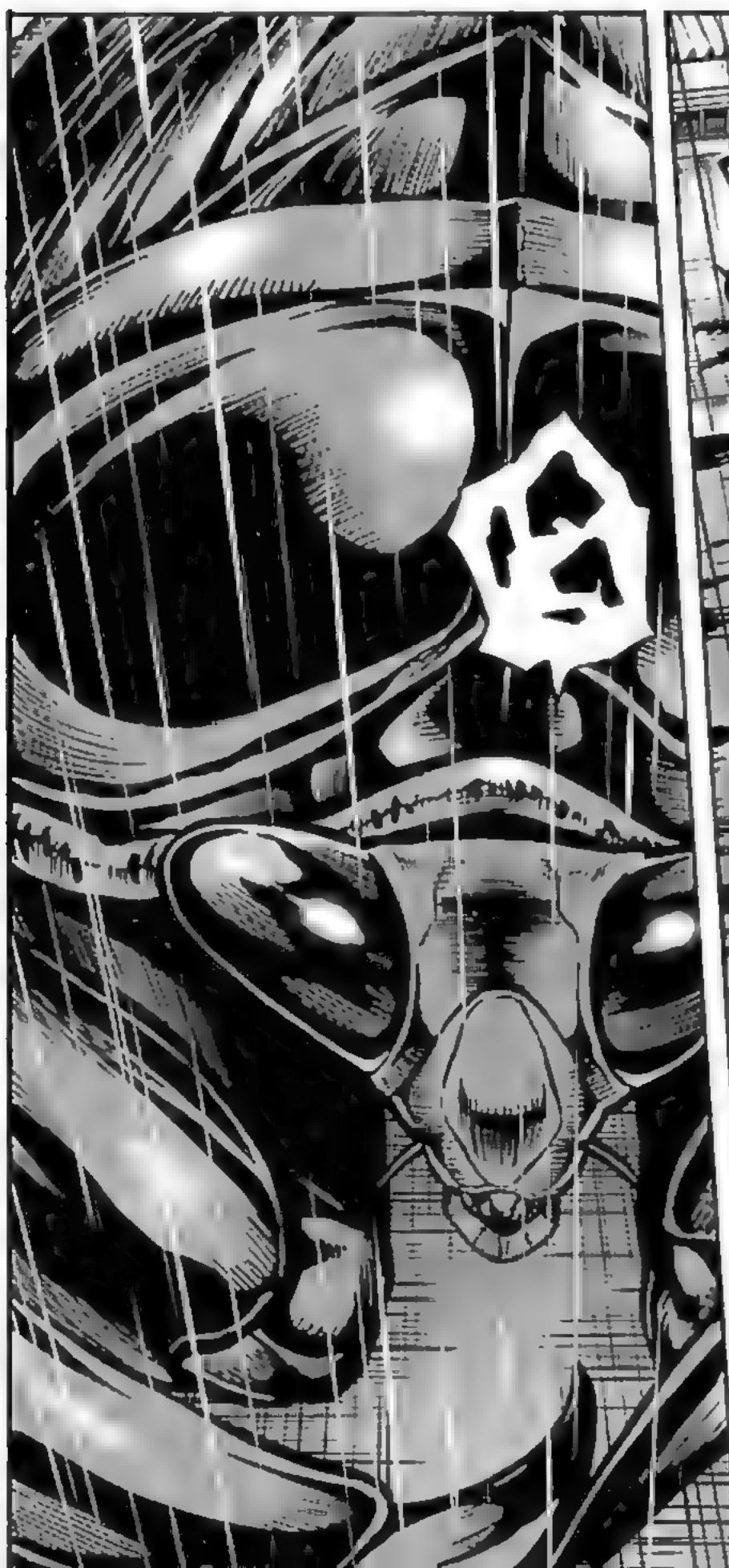












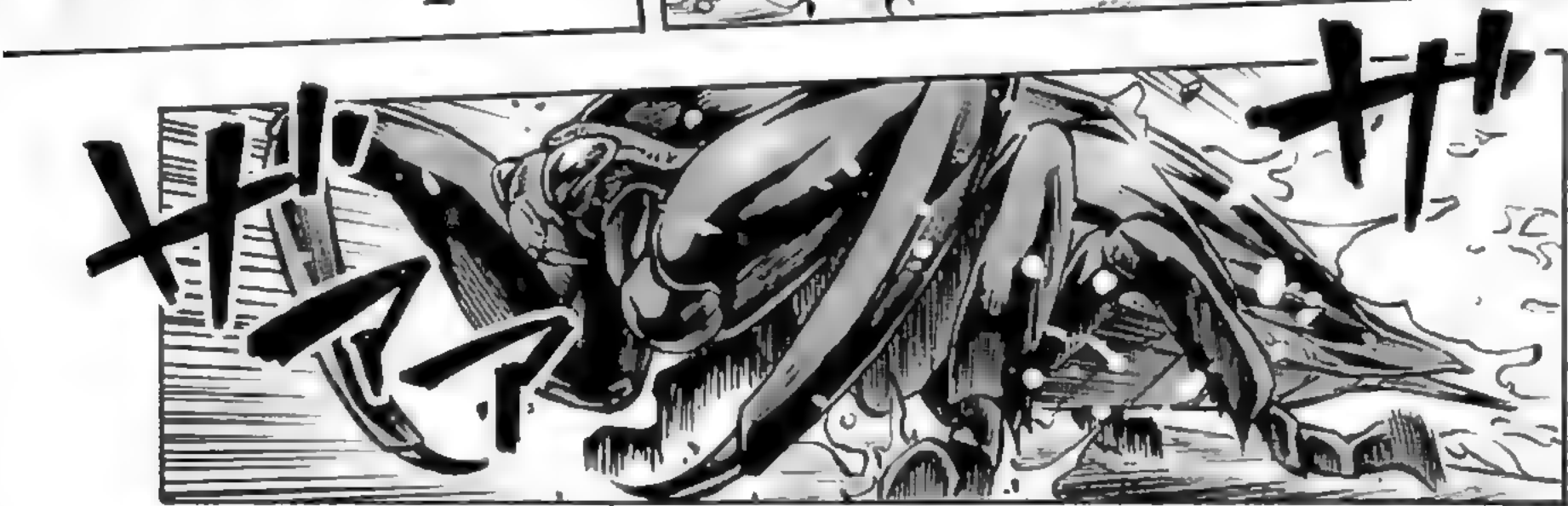




!!

は……
速すぎやろ
っ!?











イルカさんっ!?

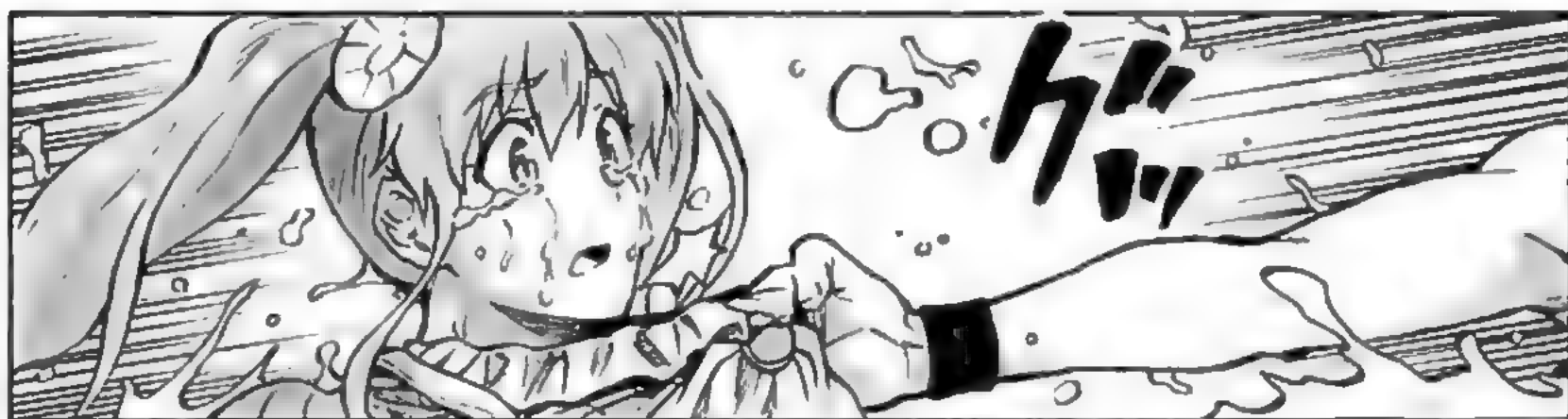








ゴメンナサイ…
ゴメンナサイ…



イルカですら
助けてくれたのに

アタシらが
いがみあつとる
場合やなあ！



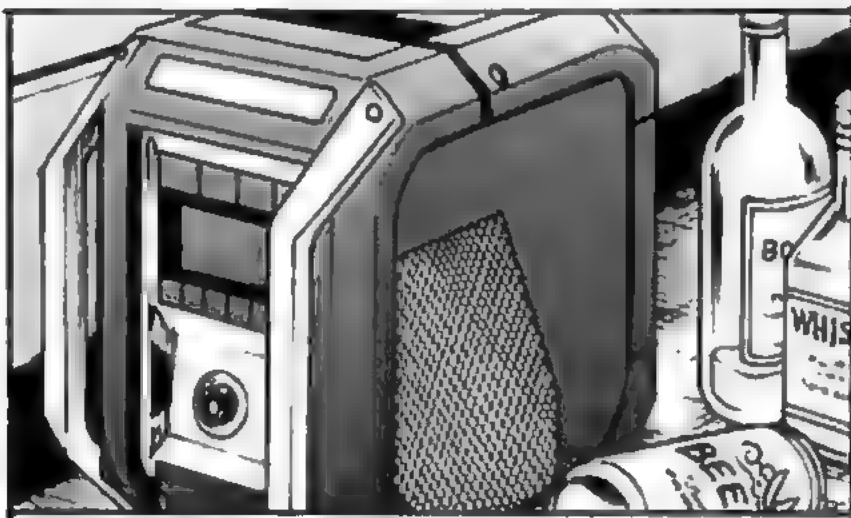
頑張りますっ！

DIE!
THE ISLAND OF
GIANT INSECTS

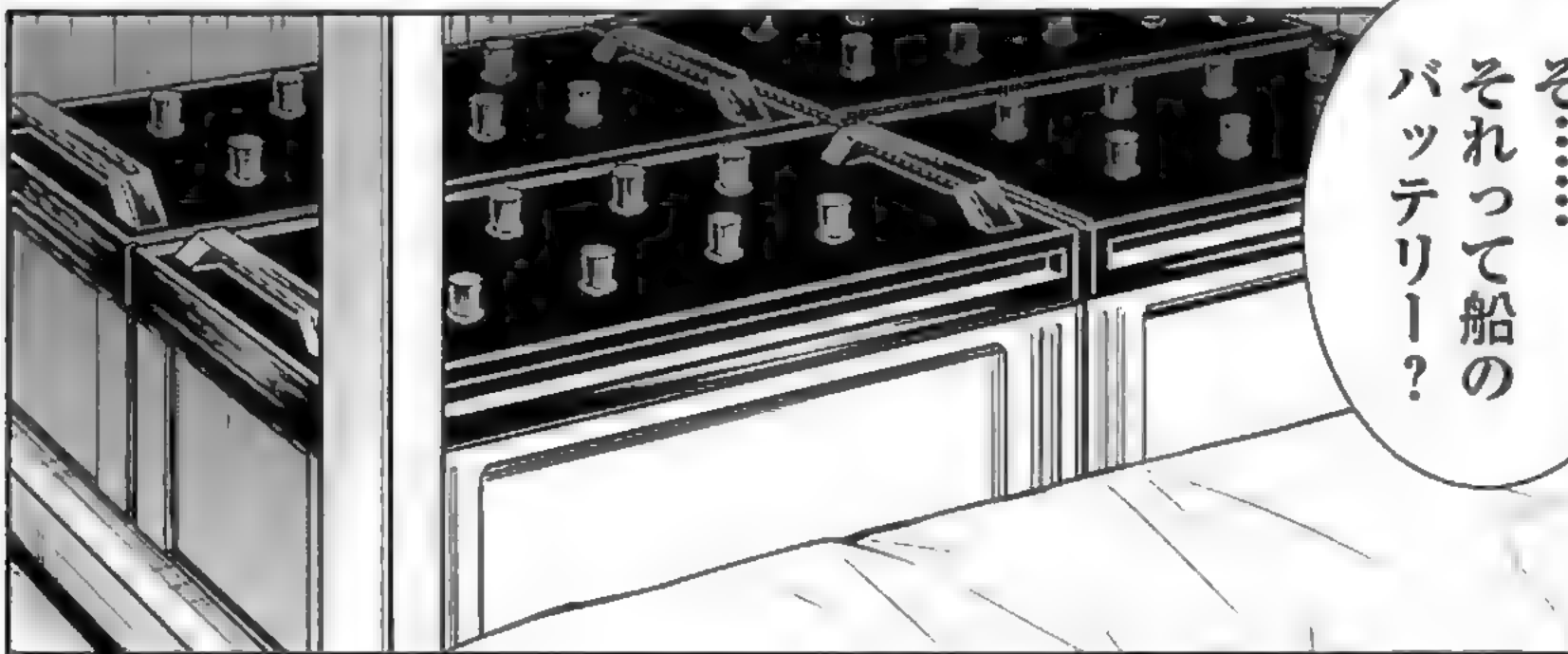
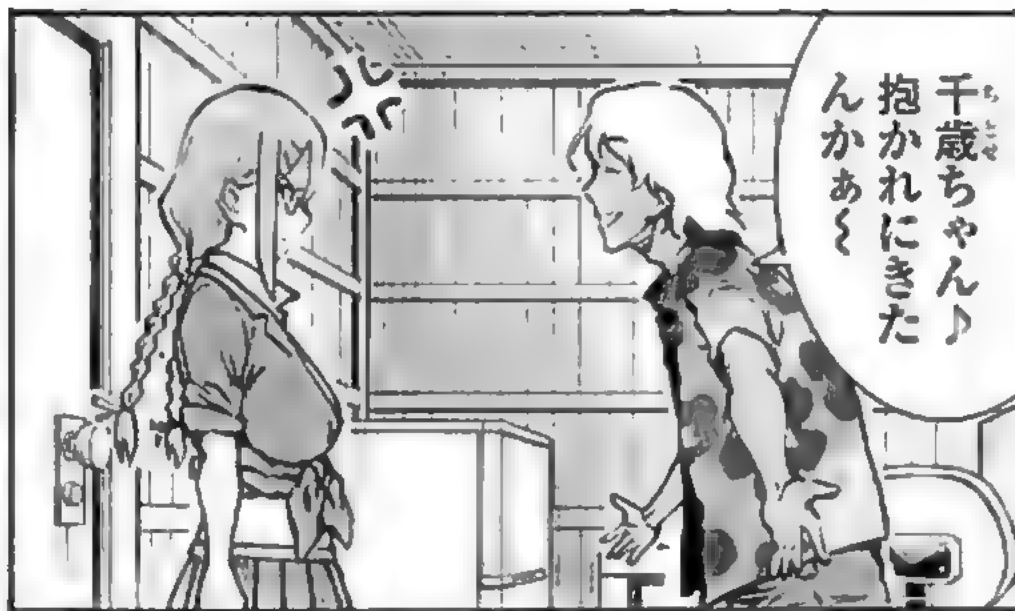


第19話／誘引

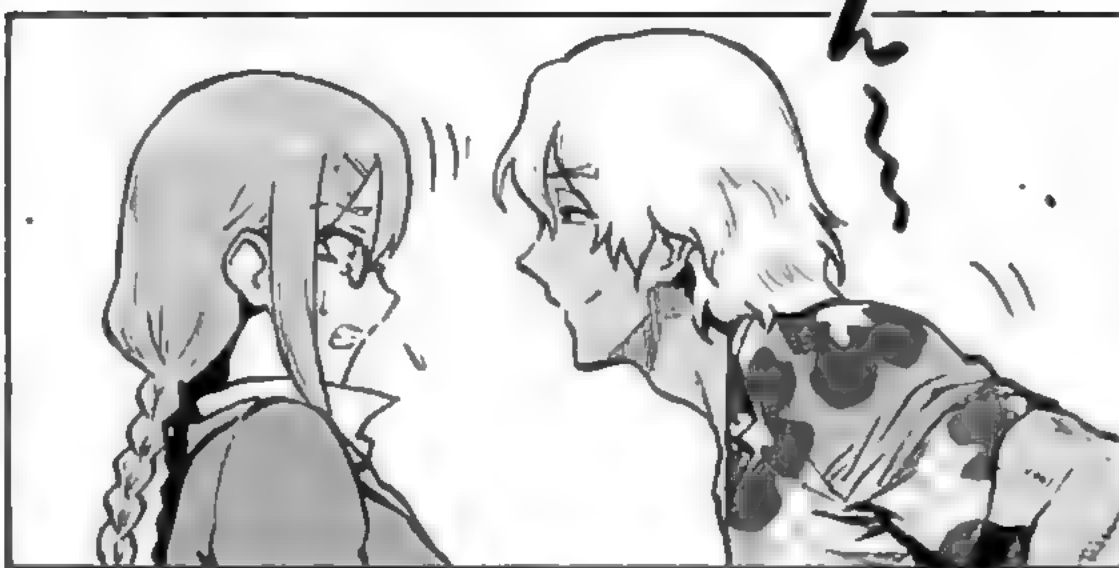






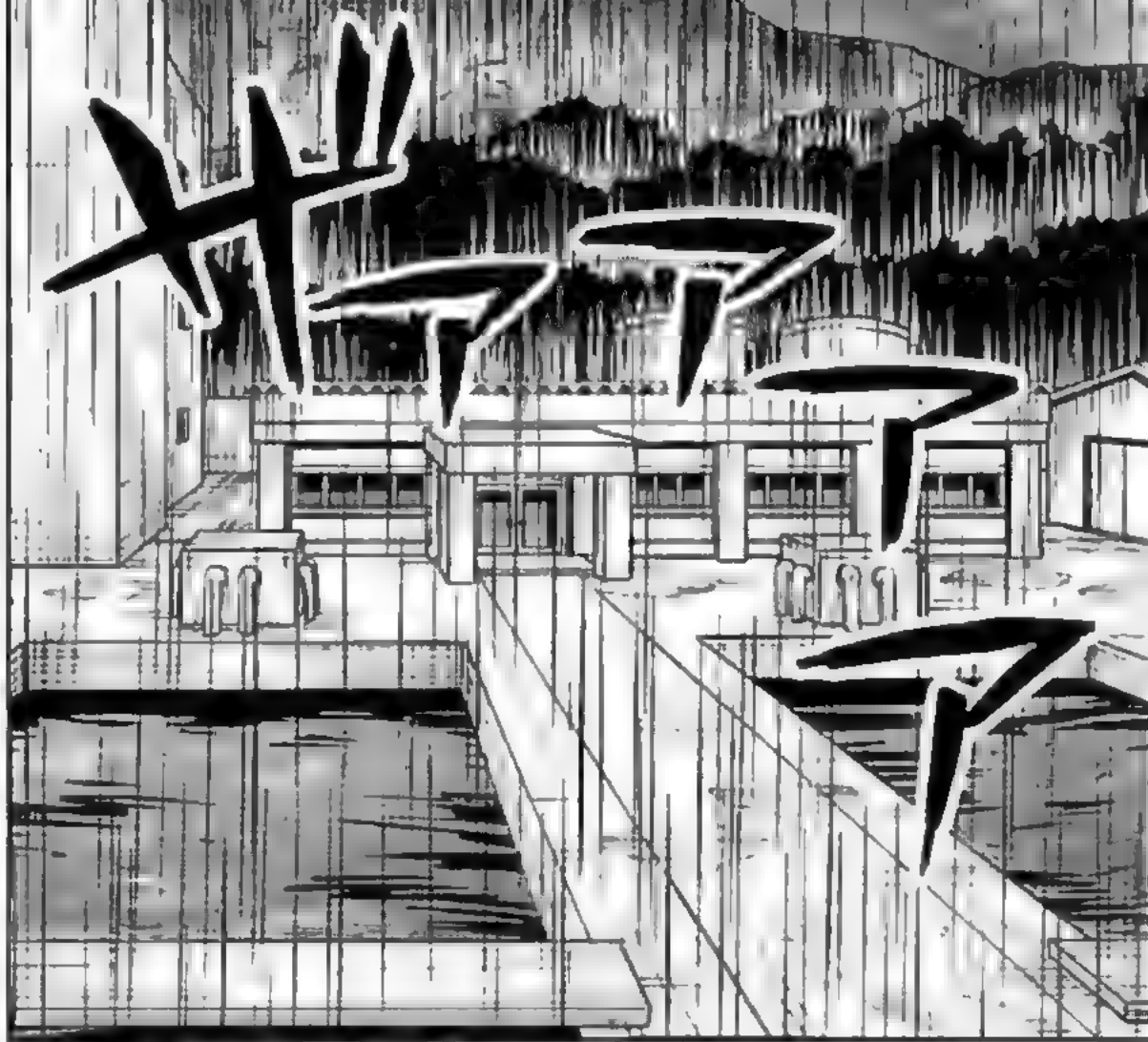
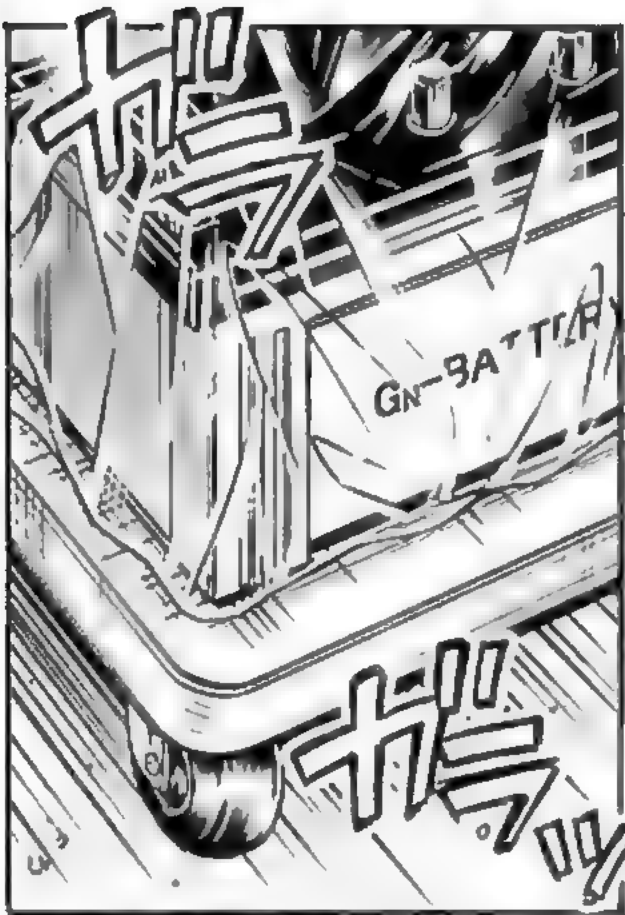




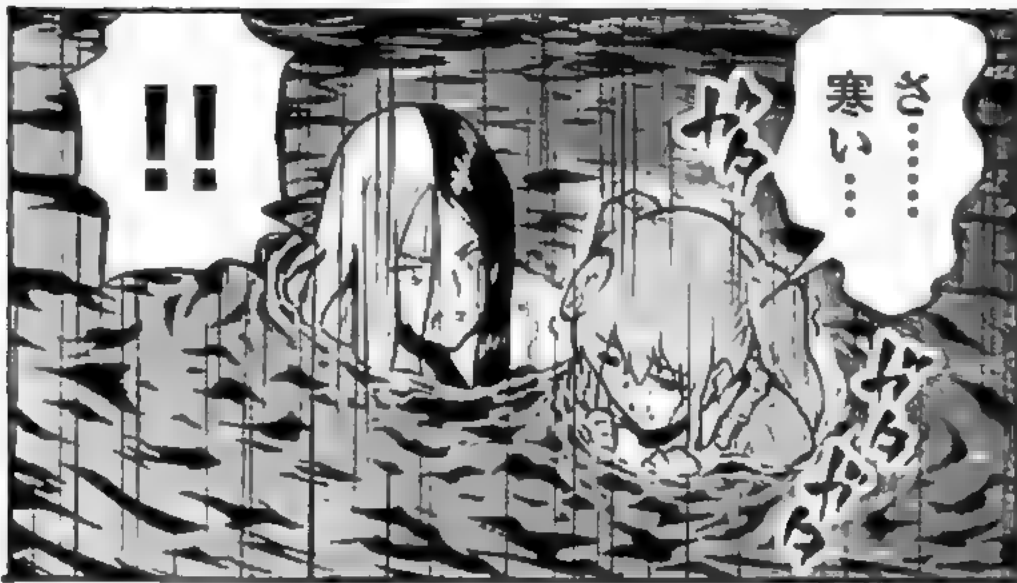
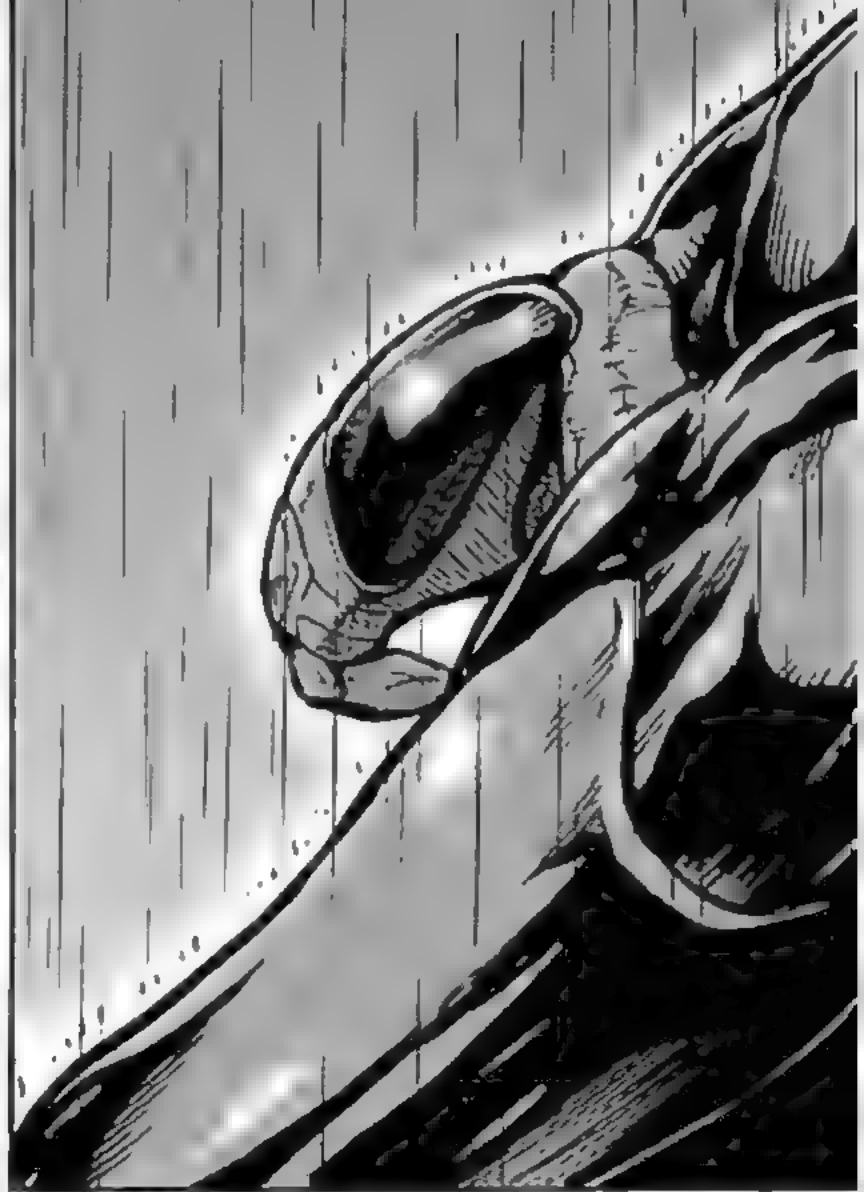


……香^{かほ}さんと
子作りがしたいです









低体温症

体温が低下し
生体活動が著しく困難となり
最悪の場合、死亡する。

一般的に体が冷たくなって
死亡する凍死と混同されるが
水中では体温が数度下がった
だけで低体温症は発症する。

やわやわ

真夏でも
扇風機を付けたままの睡眠や
夕立で服が濡れたことにより、

低体温症で死亡する
事例すら存在する。

※長時間、水に浸かることは
裸で寒い場所にいることと変わりません。





※もうダメだの意



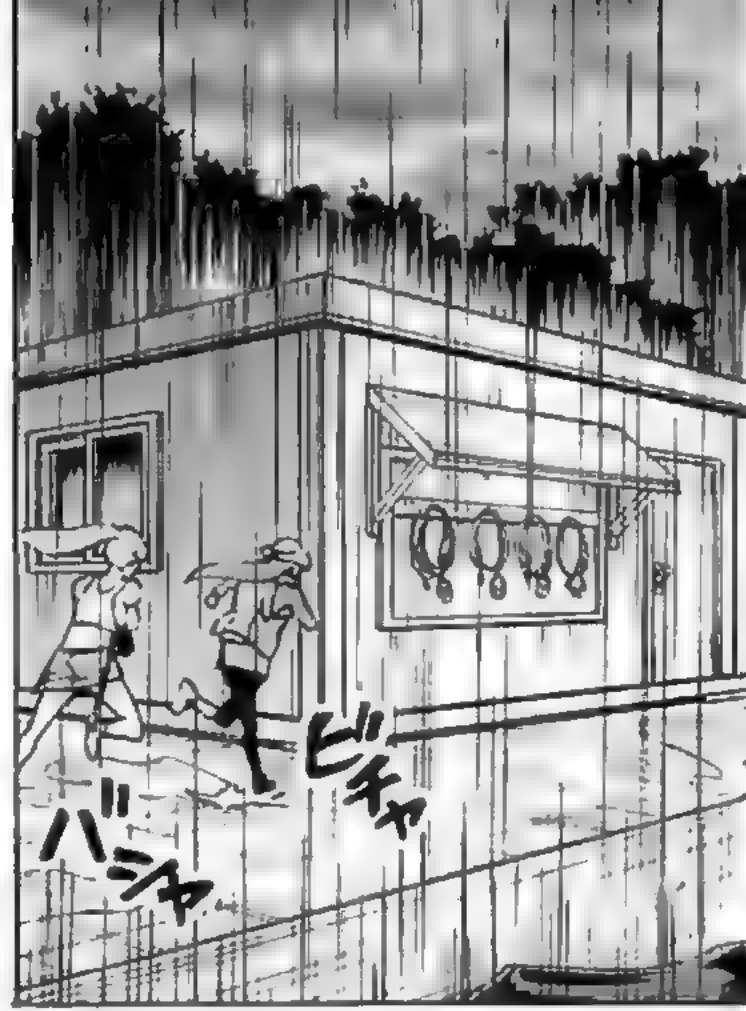
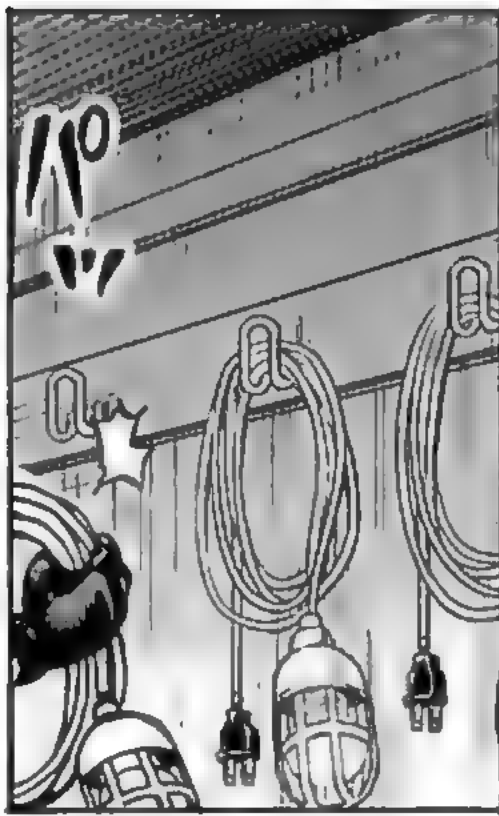
まずは飛翔している
タガメ達をなんとか
しないと!!

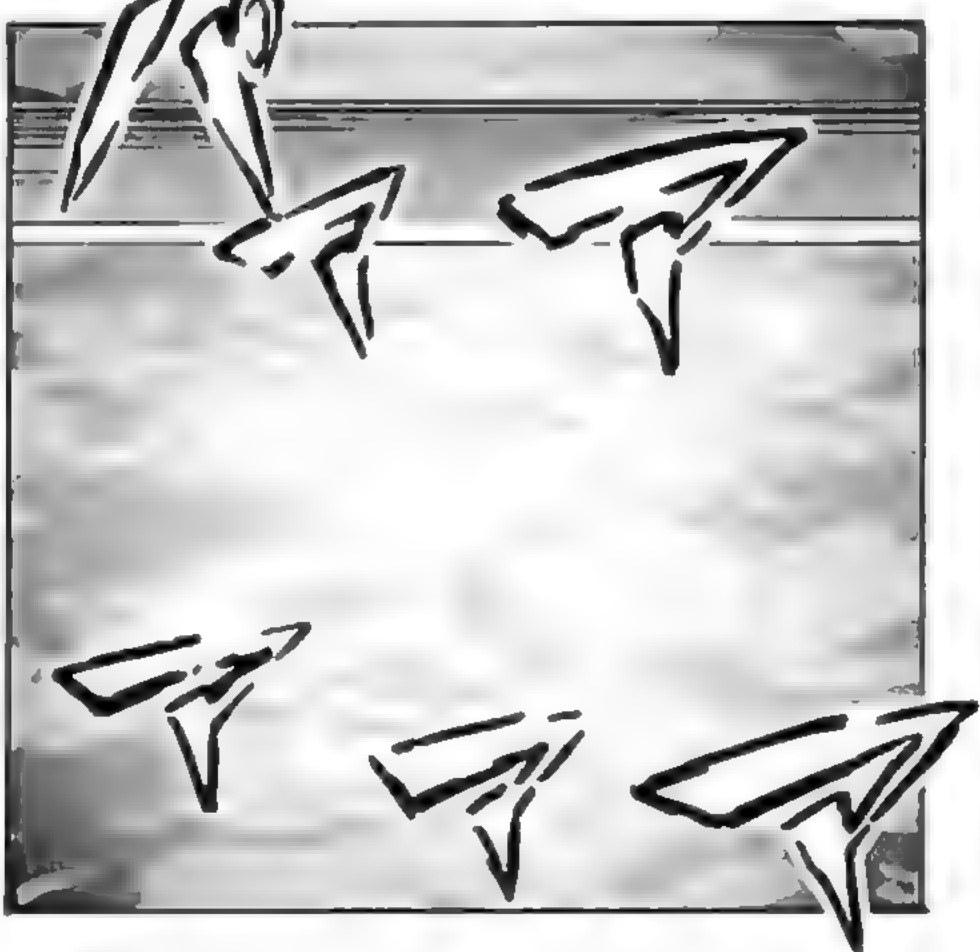
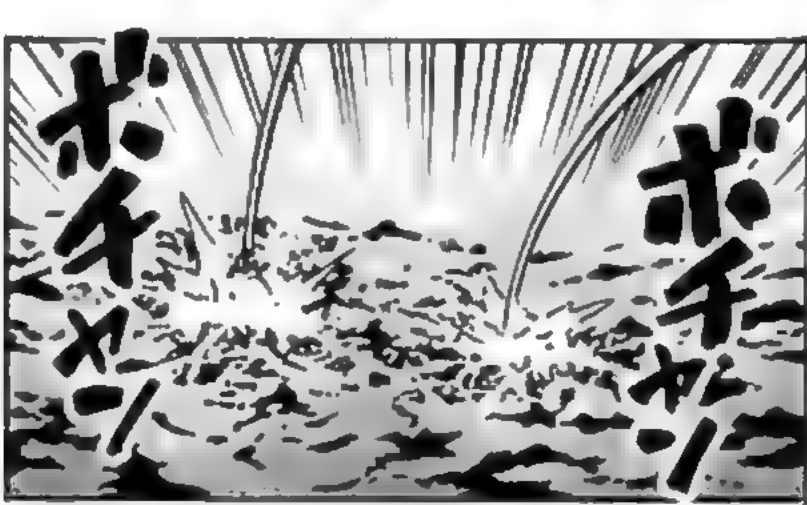


あれだけの
個体が地上に降りて
しまったら

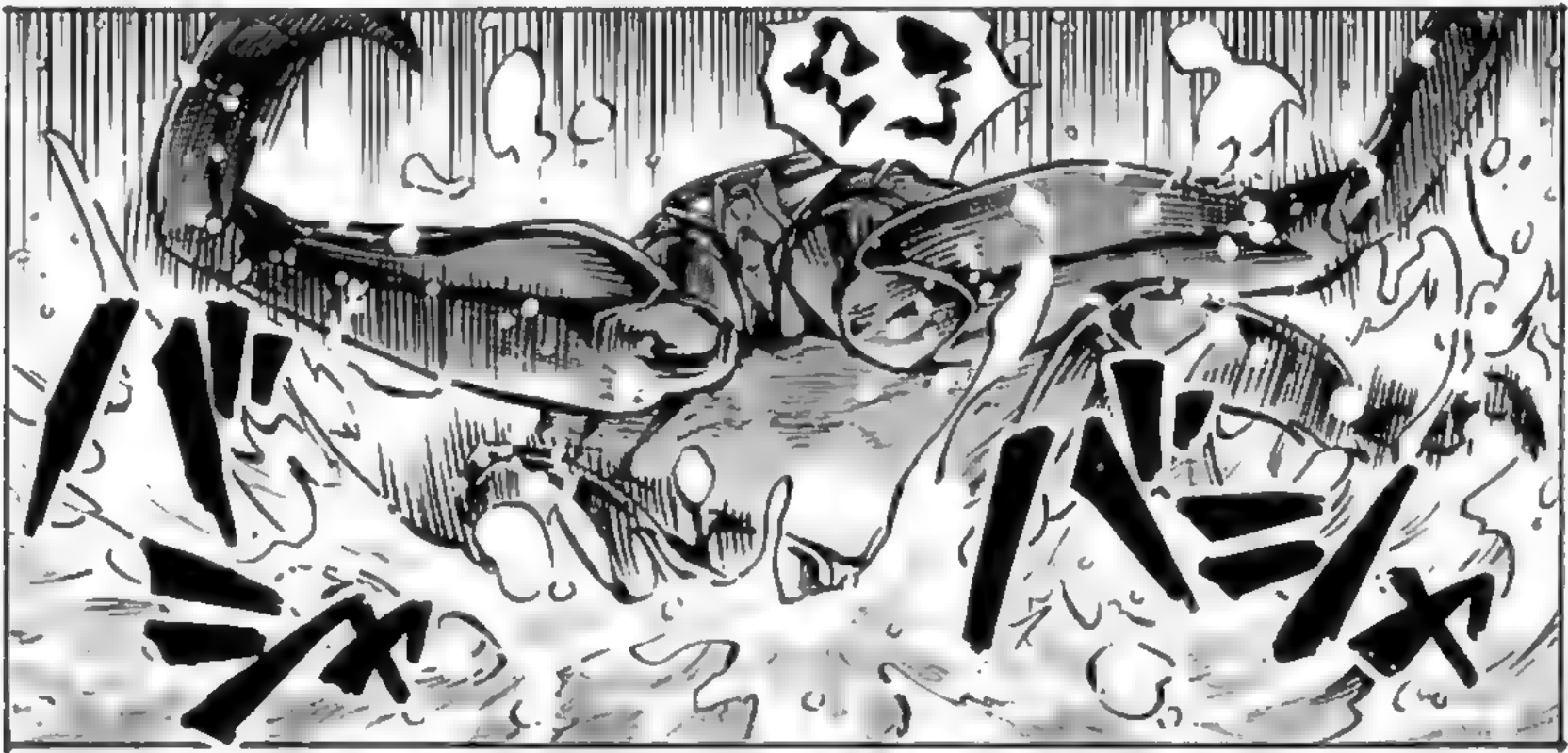
誰もココから
逃げられない





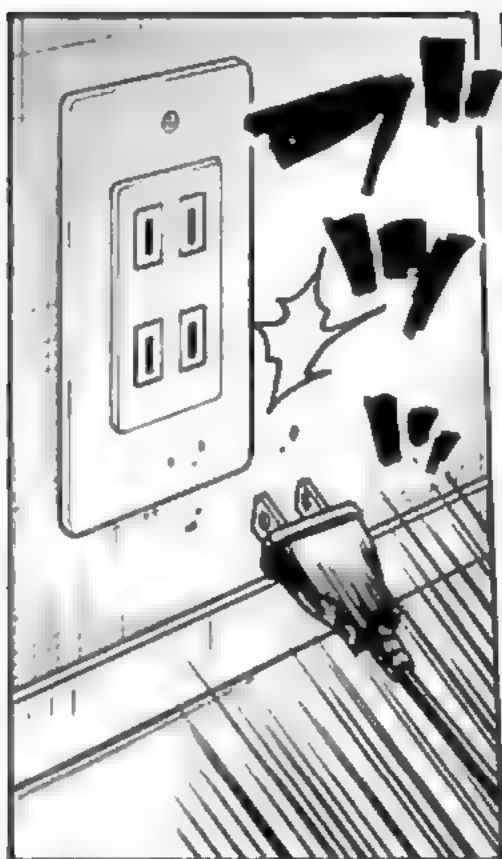




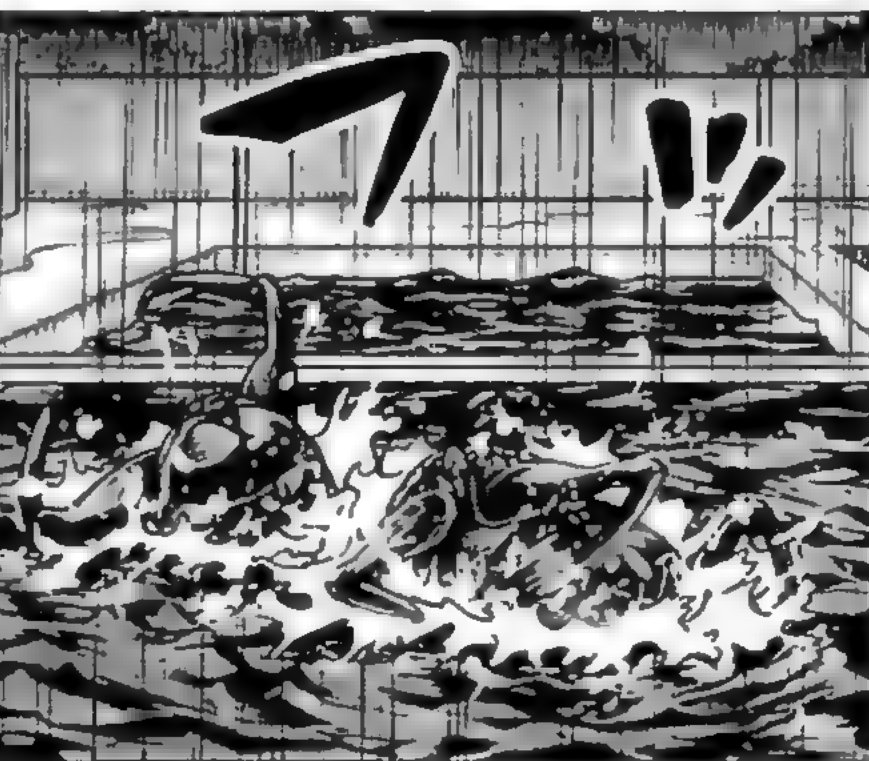


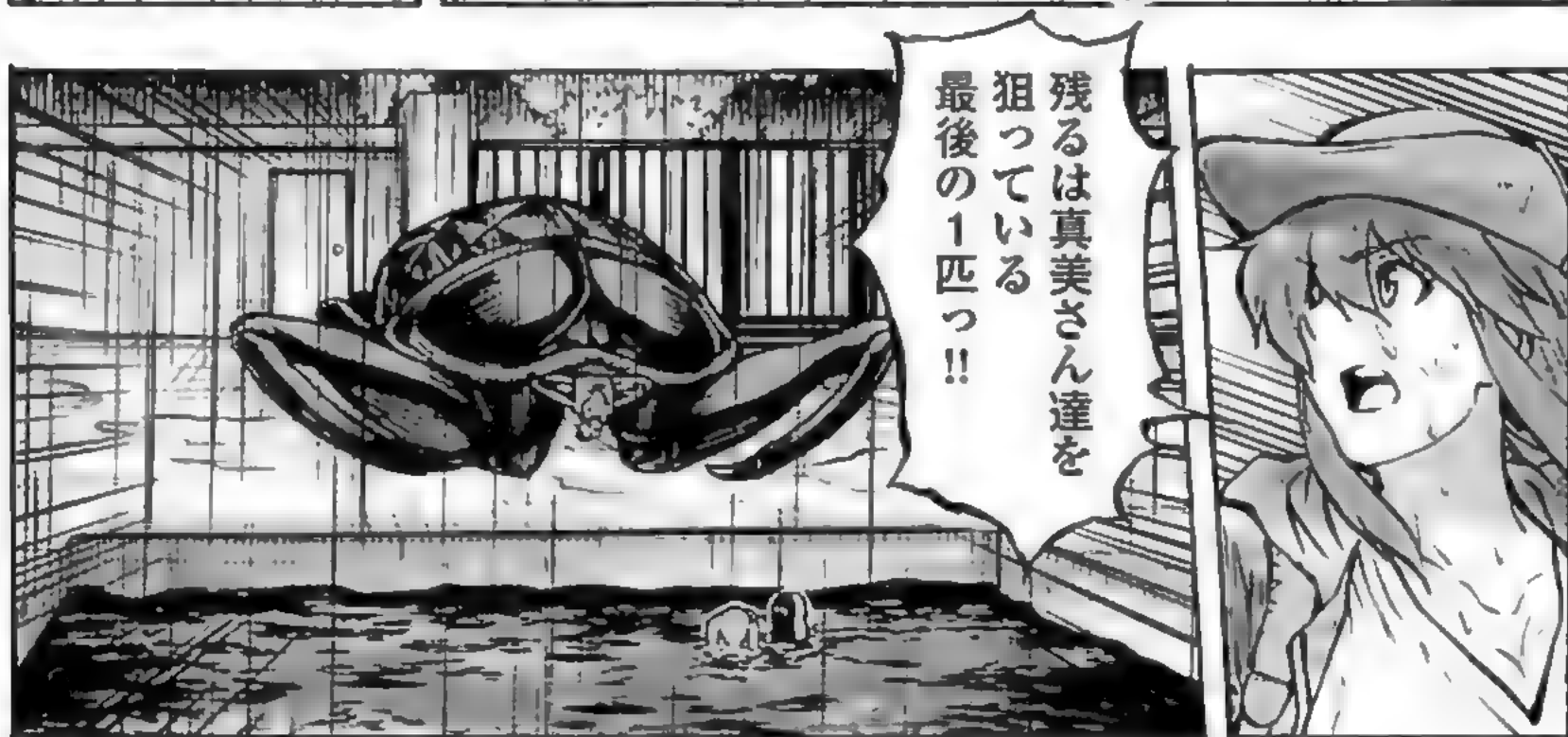


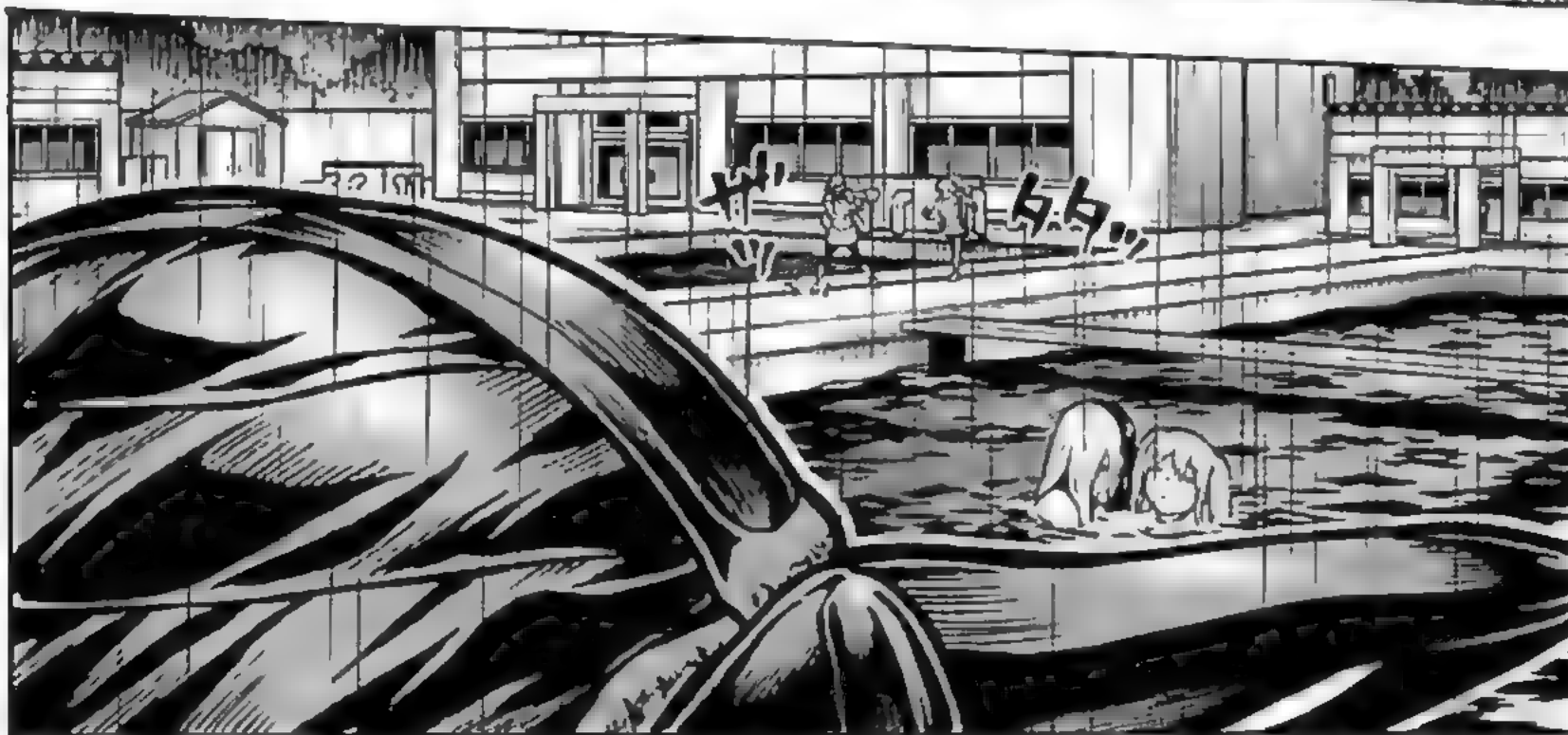


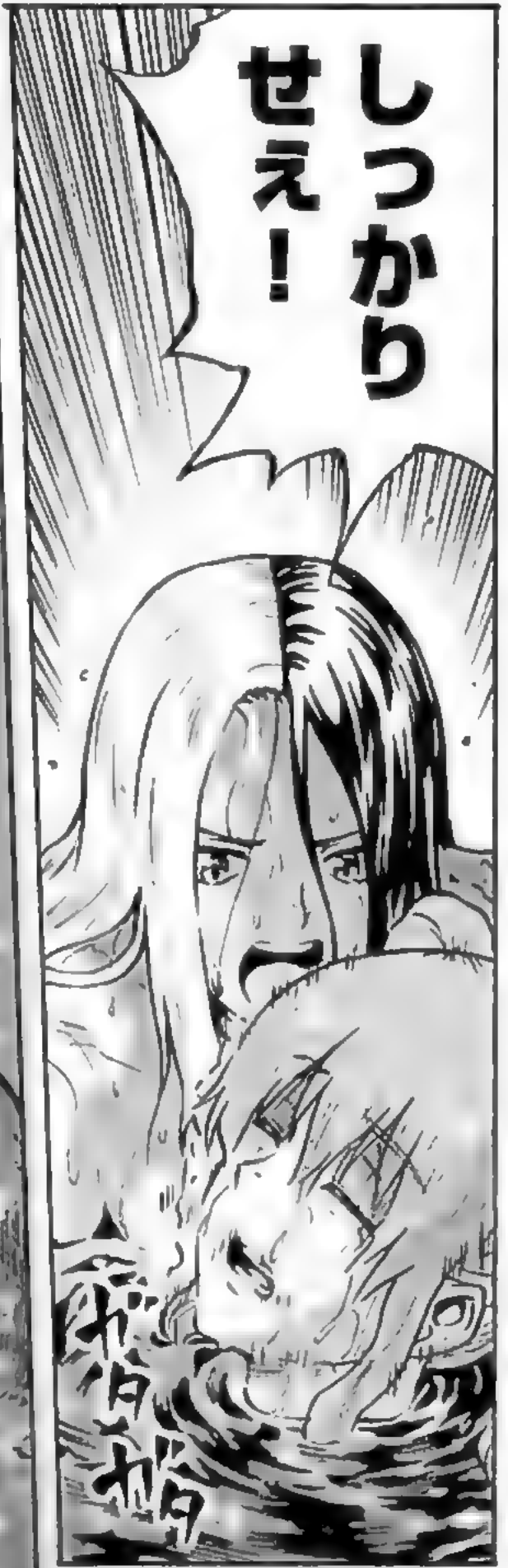
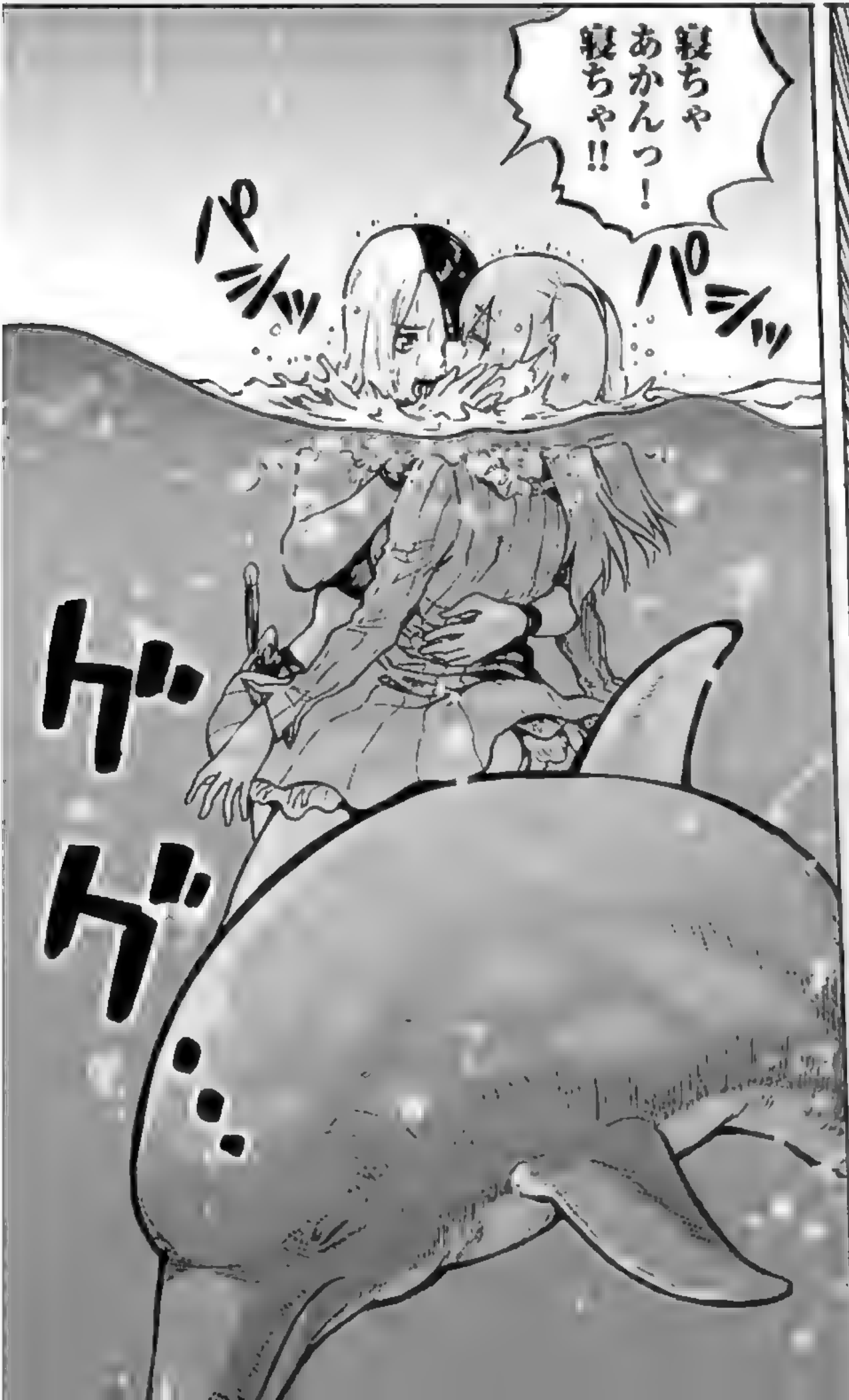
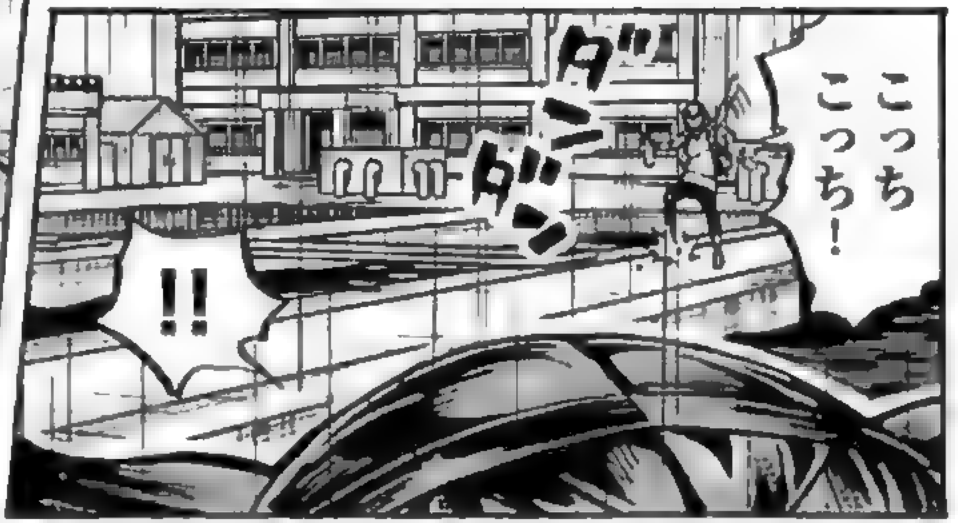


明かりが
切れたっ!?











簡単に水に
逃げられない
場所に誘導
しなきゃ!!

こっち!!
こっちに
来なさい

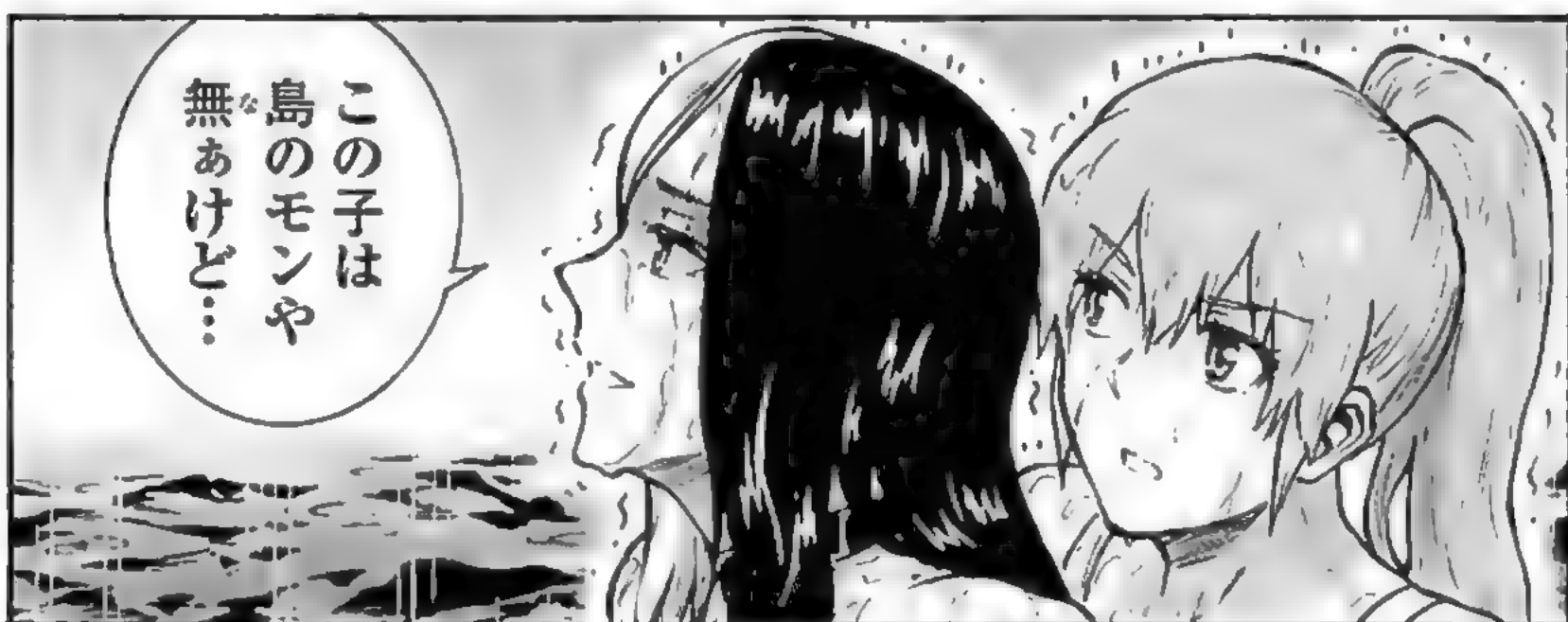
ザッ

そうー!
いい子ね!!

ゴッ

ゴッ

ド
ポォン

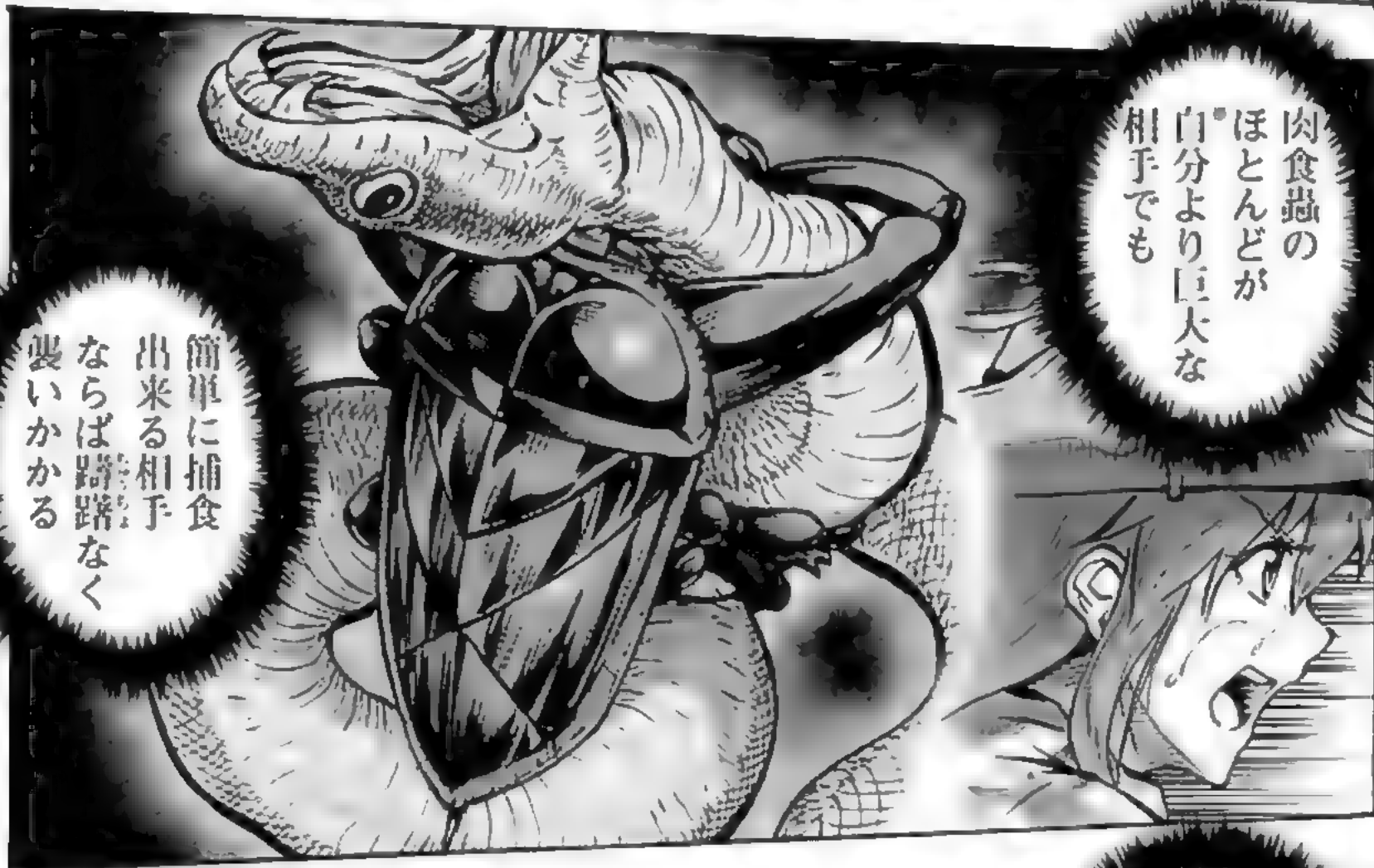


※タガメはヘビでも子供なら捕食してしまいます。



肉食蟲の
ほとんどが
自分より巨大な
相手でも

簡単に捕食
出来る相手
ならば躊躇なく
襲いかかる



しかし対象が
命をかけて捕食
しなければならぬ
相手なら

よほど飢えてない
限り戦いを避ける





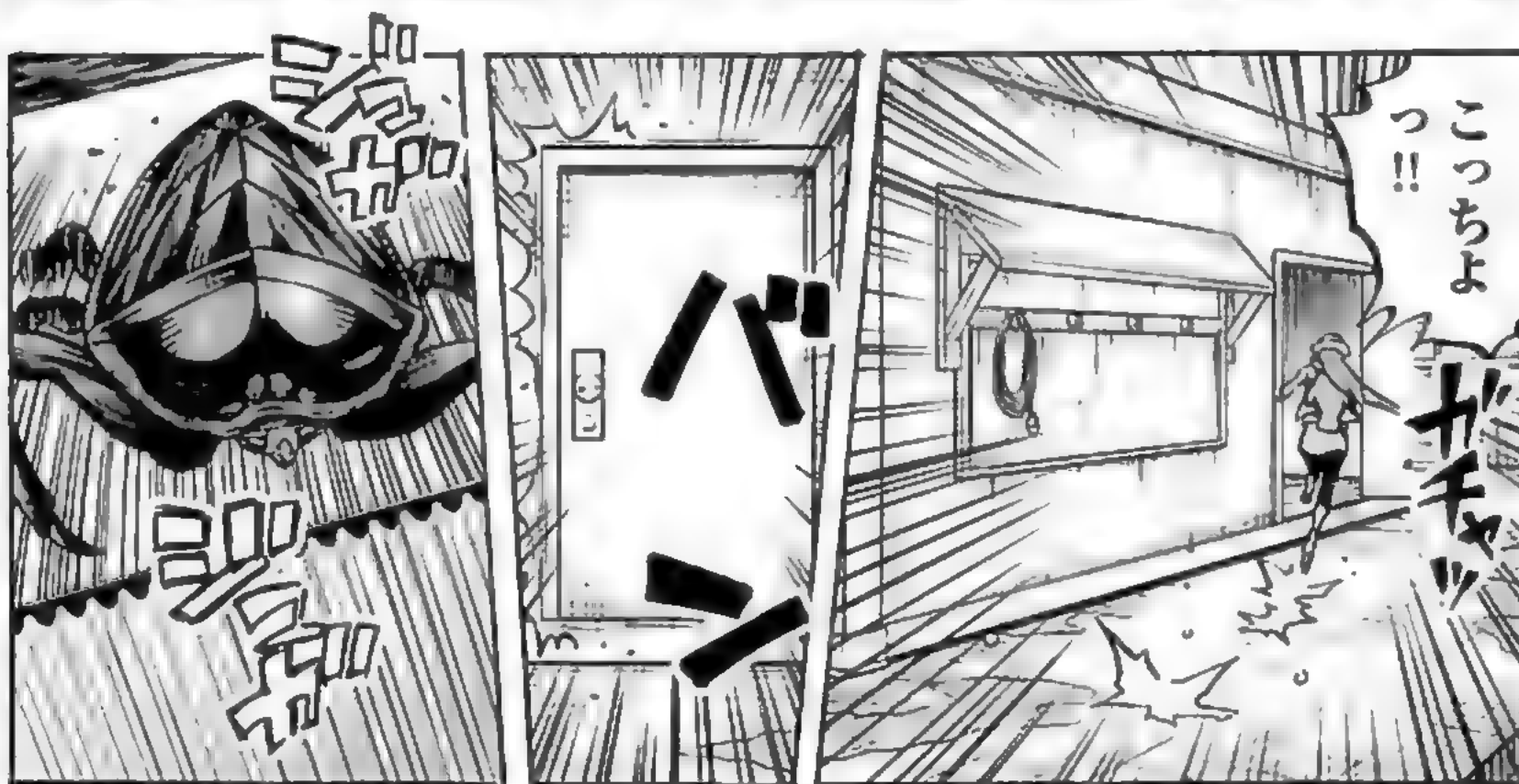
なぜならば
彼らにも記憶があり

学習し——
強い相手を認識して
いくからだ



今私がやる
べきコトは

人間が簡単に捕食
出来る相手ではない
と学習させること





人間は貴方が
思っているほど
簡単には狩れないわよ





この動きは…
空へ逃げようと
している!!





※タガメが飛翔する時に激しいポンプ運動を始めます。



貴方は羽を広げるのに
全力を使い……

なにも
出来ない……







睦美さん

コイツ
どうなったんや？

セミを窒息させた
気門の油を界面活性剤で
溶かす方法では

息が長く持つ
水生昆虫では
あまり効果が
ありません

でもウレタンで
呼吸管を固めてしまえば
呼吸困難に陥ります





頑張りますっ！

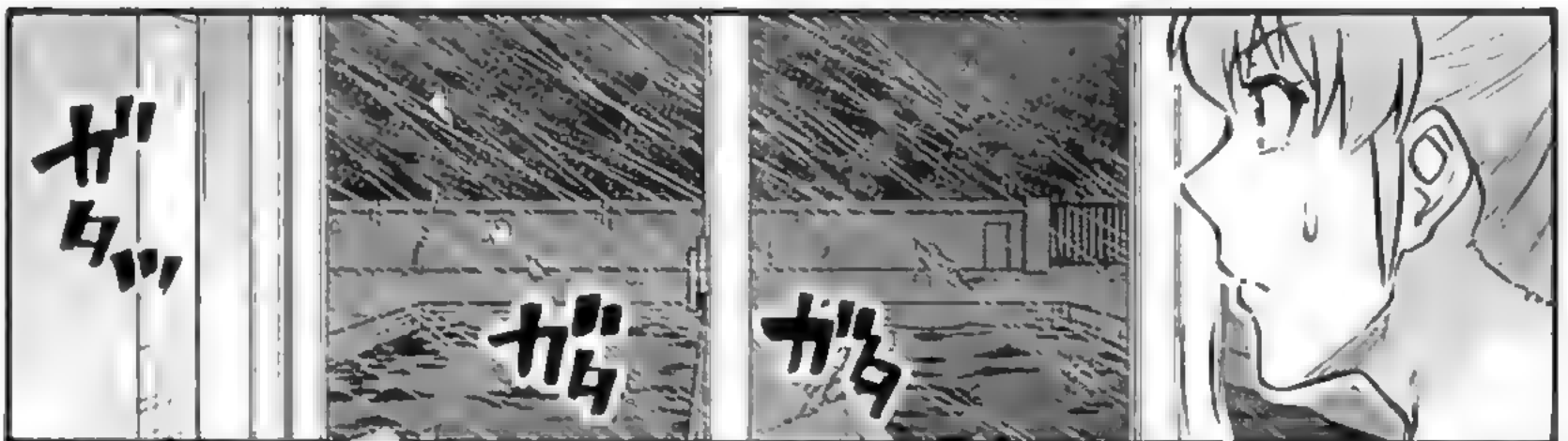
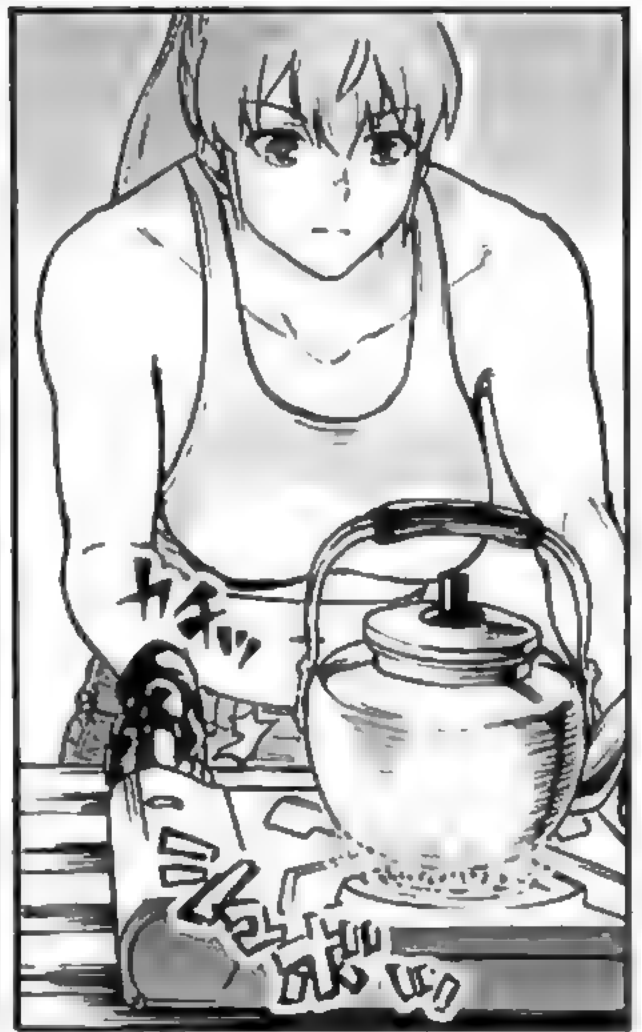
DIE!
THE ISLAND OF
GIANT INSECTS



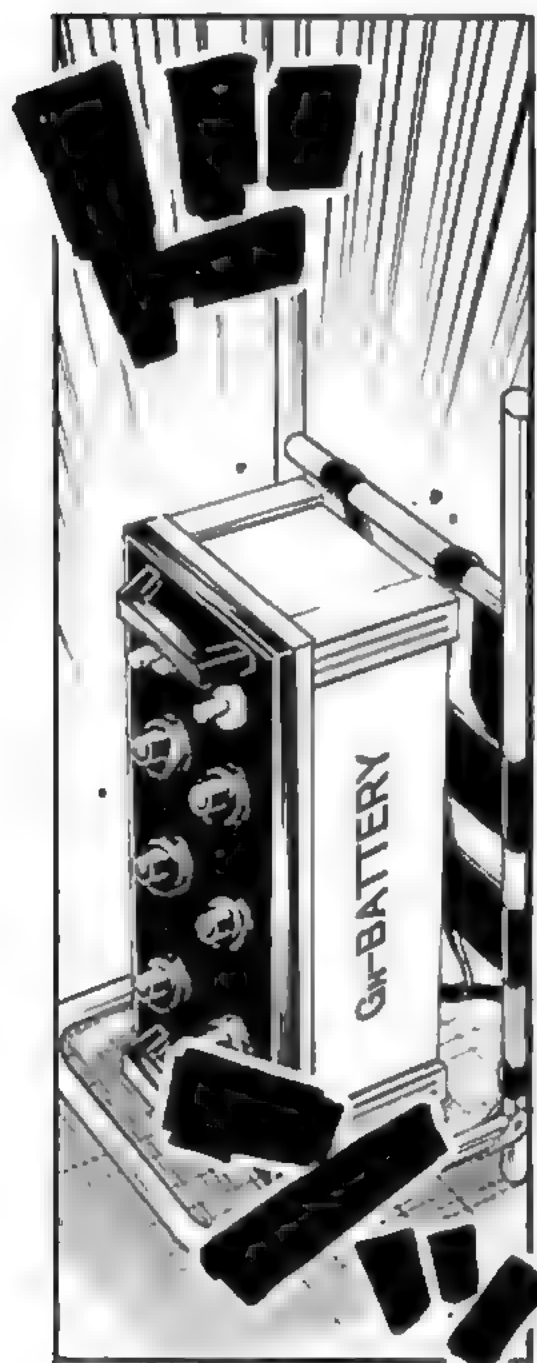
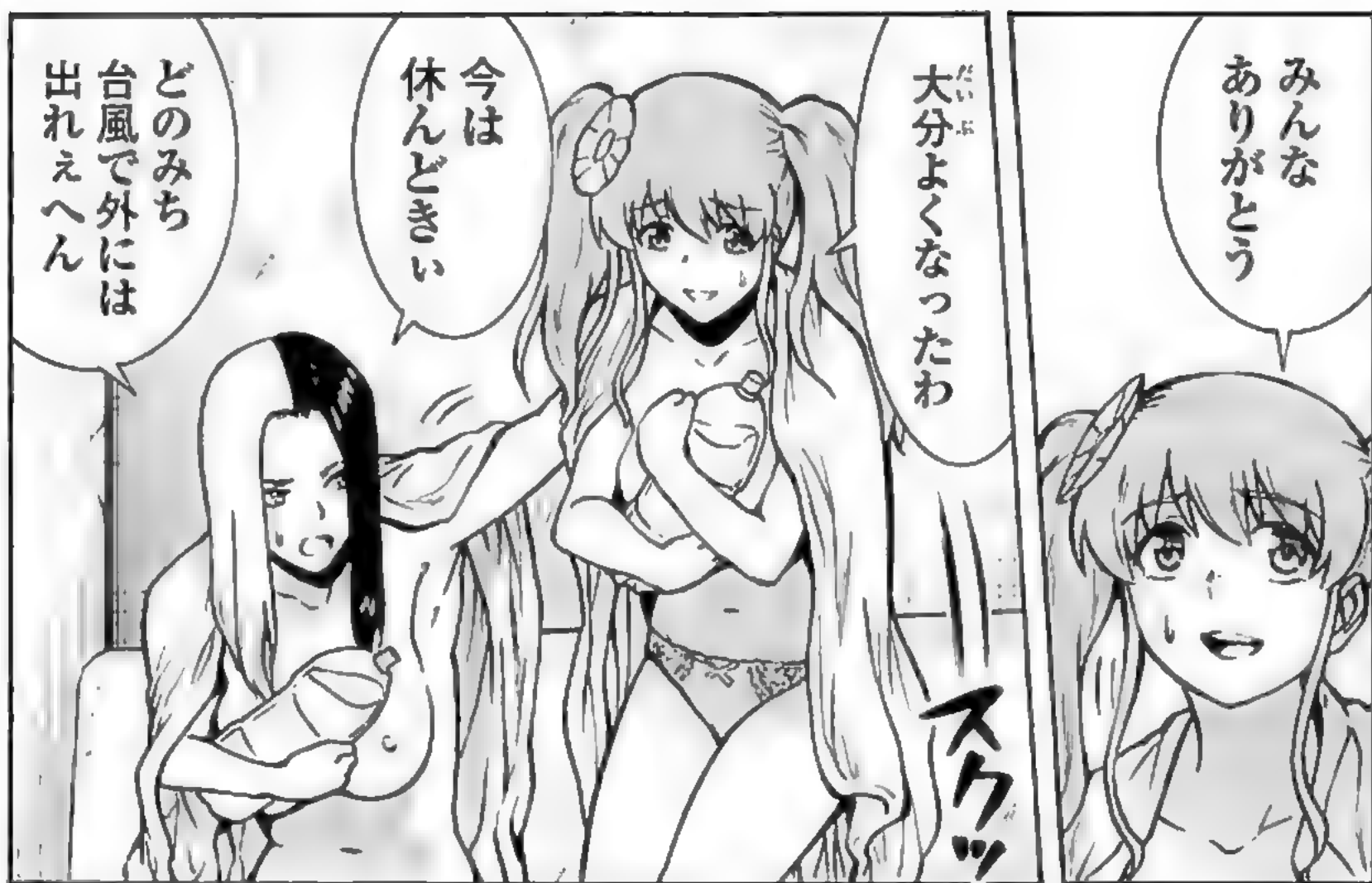
第20話／発覚



















はは...



こし以上やったら
おかしくなっちゃうぞ

ああ...



思った通りや

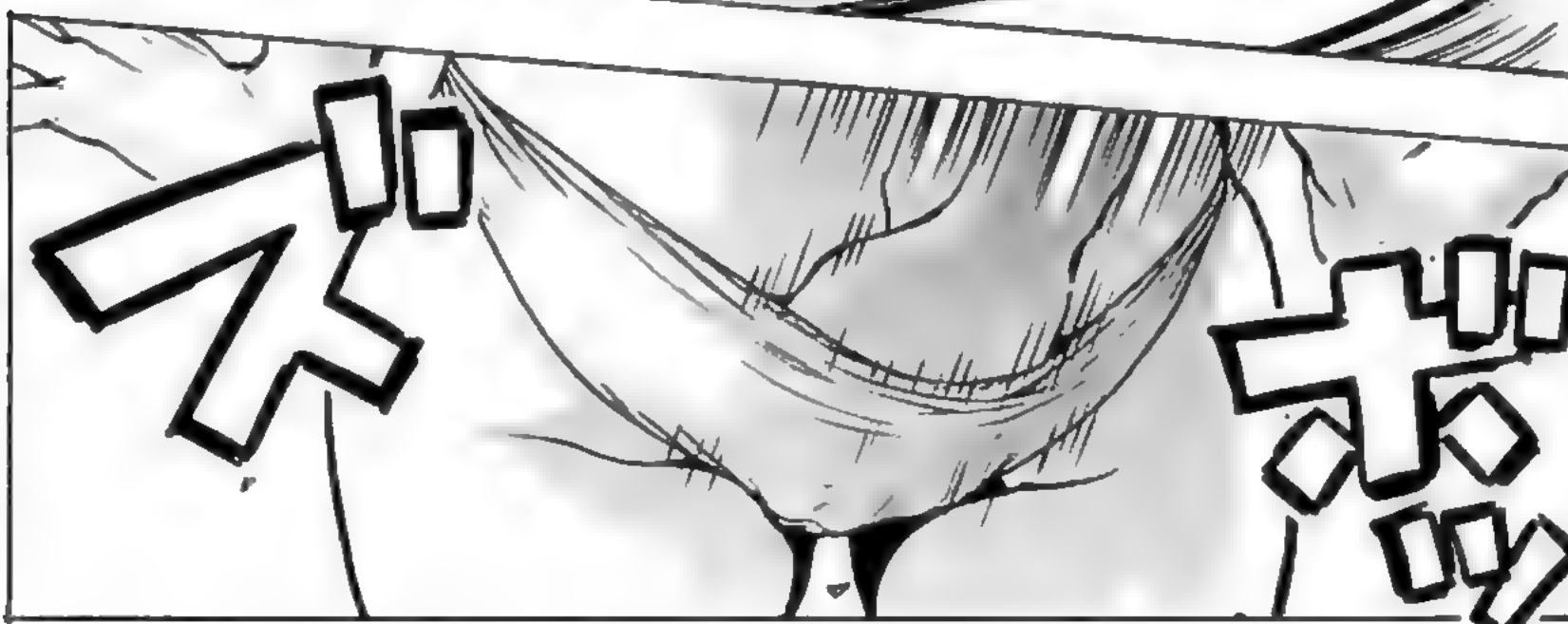
おんし
エエ感度
しとるのお

もっと大きな
声出しても
ええんや

ポ
ッ

京介達に
聴かせて
やれ





もう何度も
イってトロトロ
やないかあ

んん…

トロォ〜

ズ

ダメ！
子作りは
ダメッ！

ル

ひっ！

足に力が入らず
逃げられない

エエ子を
はら
妊めやああ

せめてゴムを
付けてえええ!!!













今すぐ出港
やあああ!!

ホッ

!!

ちよつと
待ってっ!

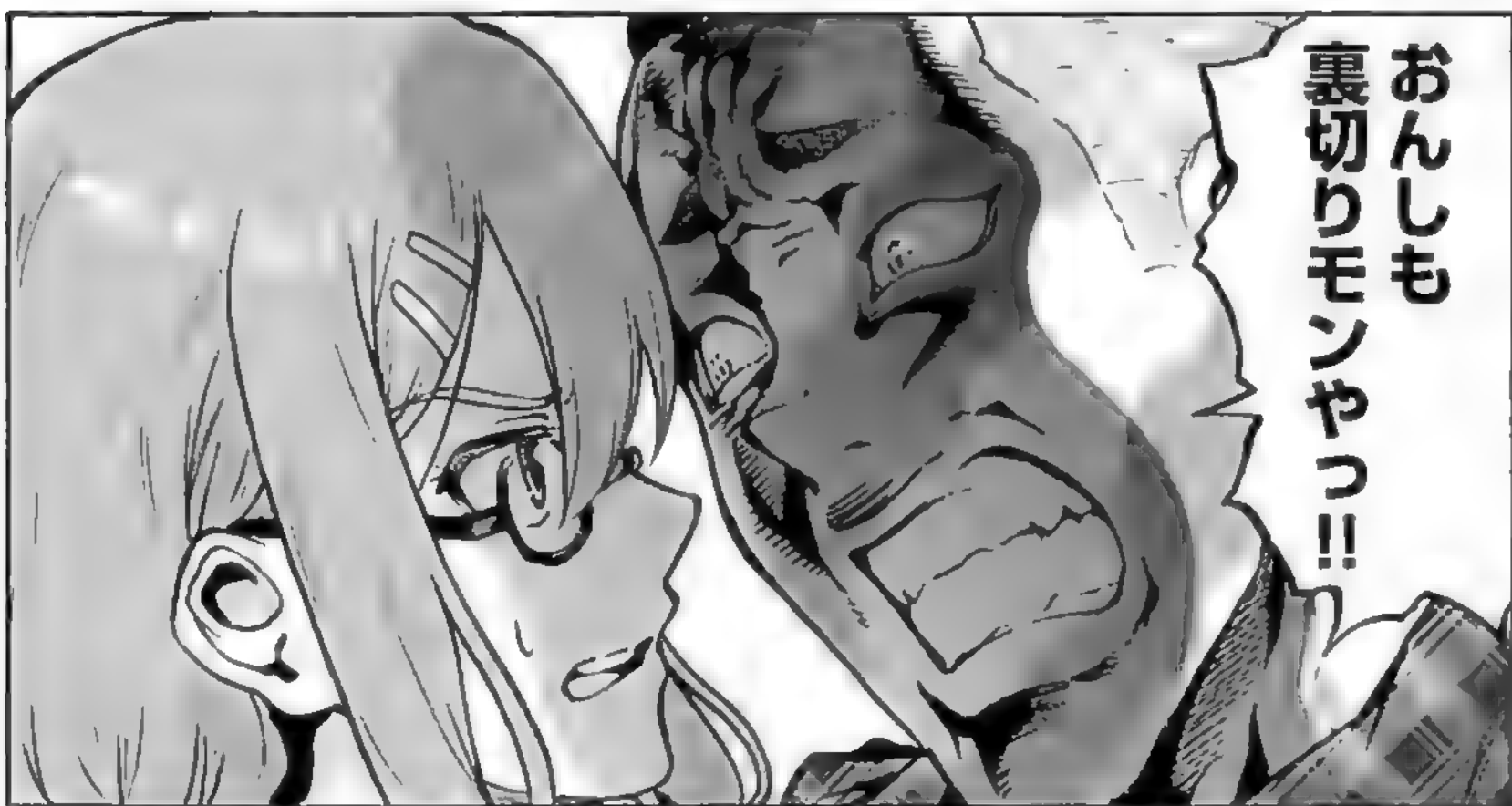
バッテリーを
取りに行った
睦美達が
帰ってきて
ないわっ!!

バッテリーなら
ココにある
やろうがああ

そ……
そんな……

おいおい
京介……

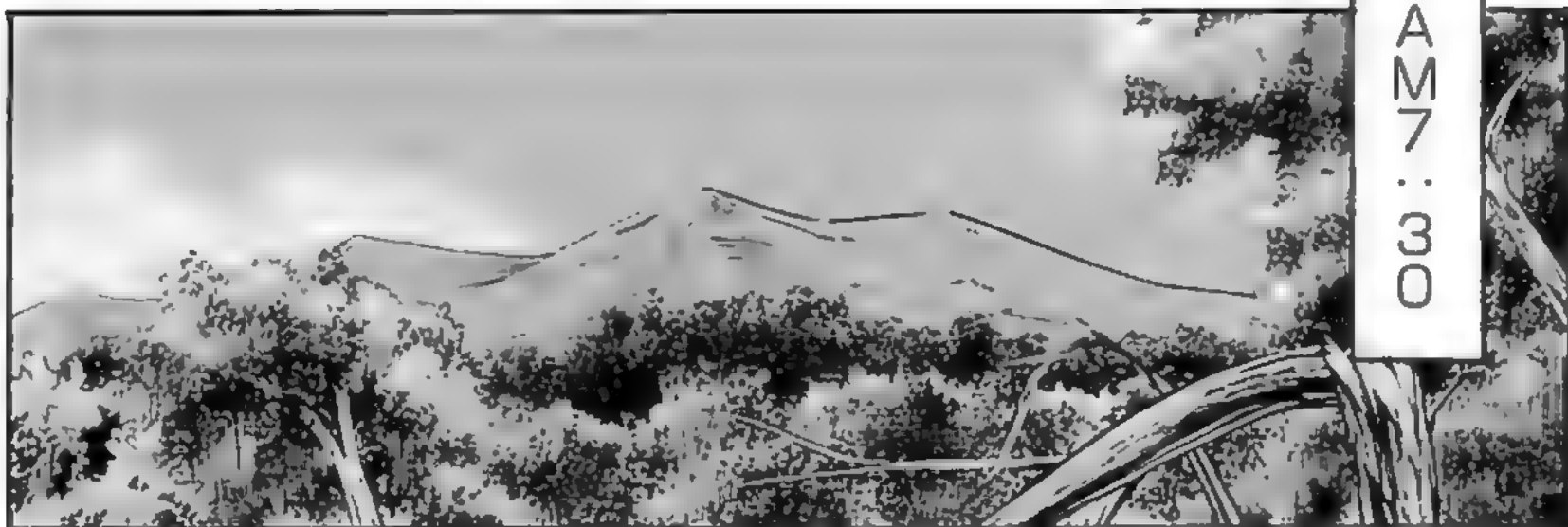
この台風の中
出港したら
死に行くような
モンだぜ?



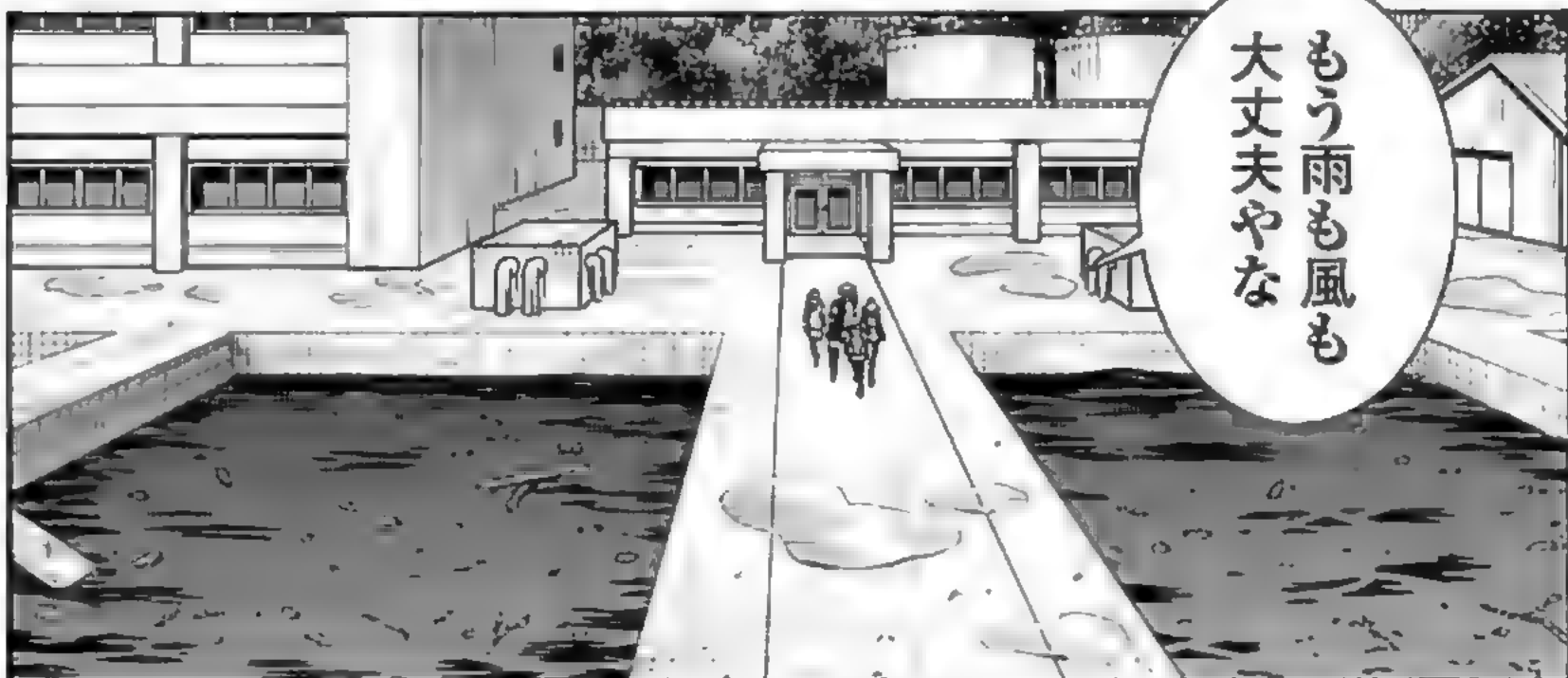








AM 7:30



もう雨も風も
大丈夫やな

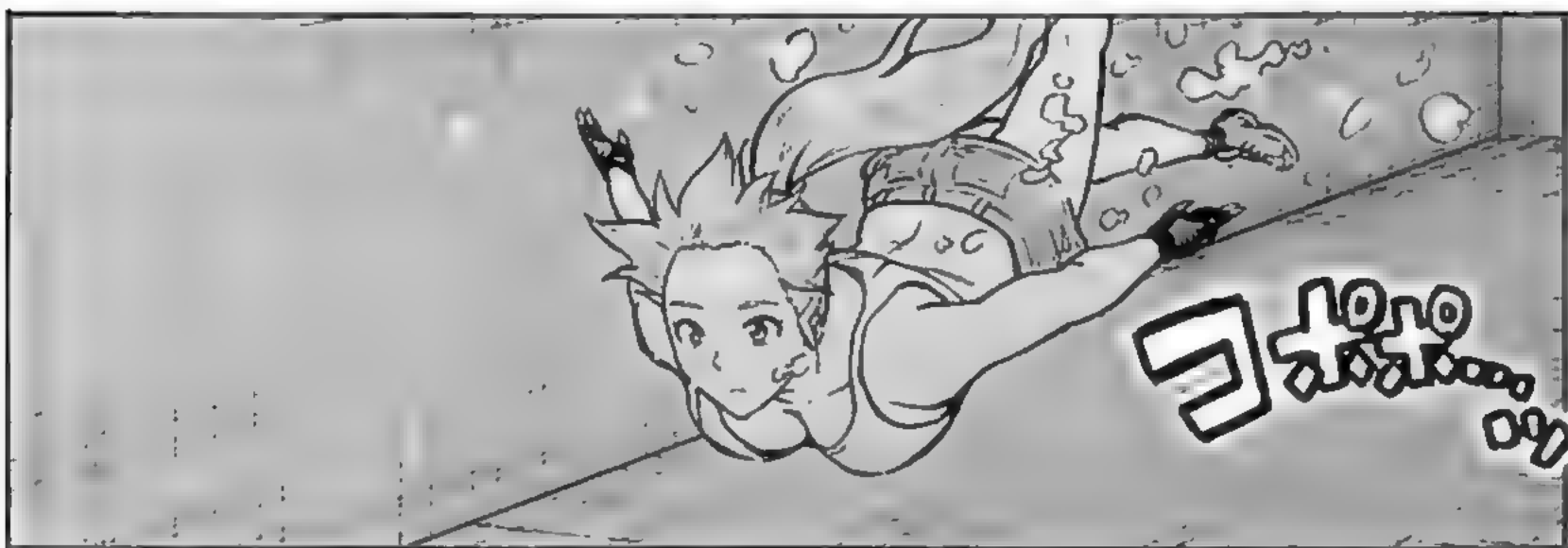


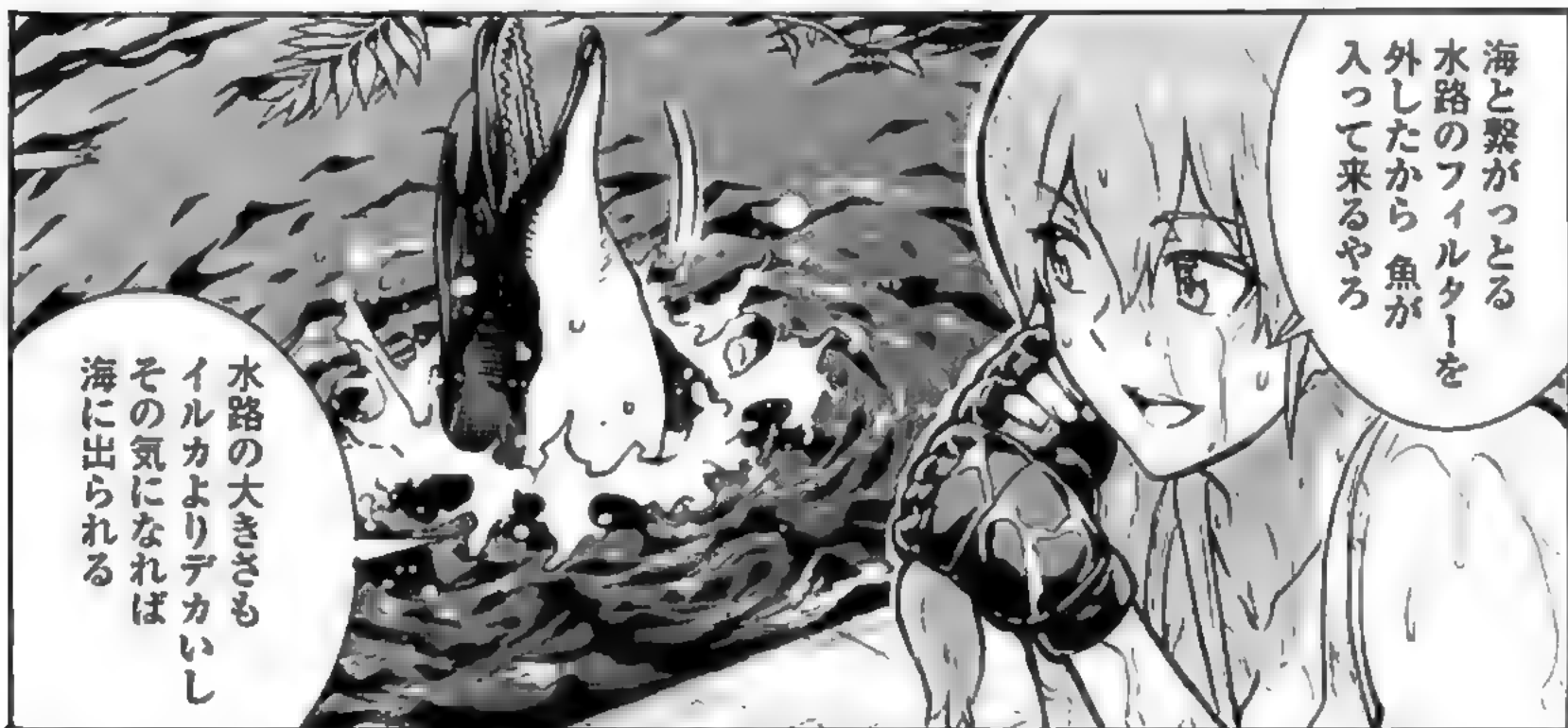
千歳ちゃん！
無事でいて



急いで
ドックに
戻ろう

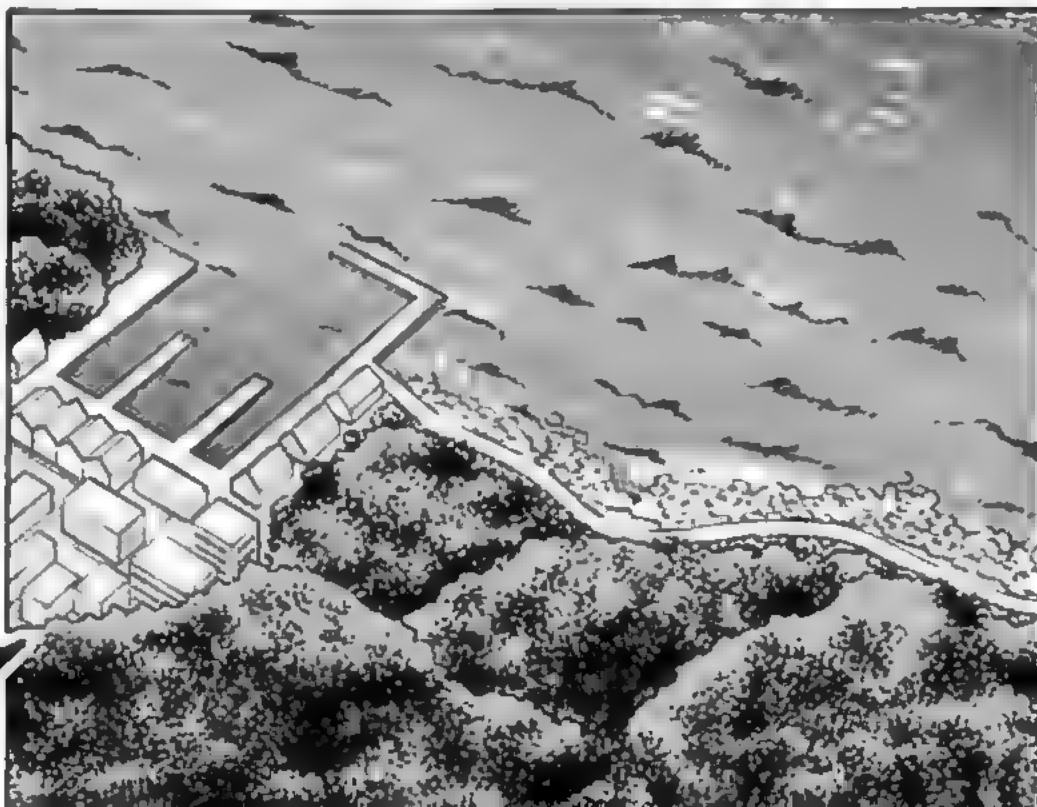
はいっ！







急ぎましょう







カサカサ
カサッ



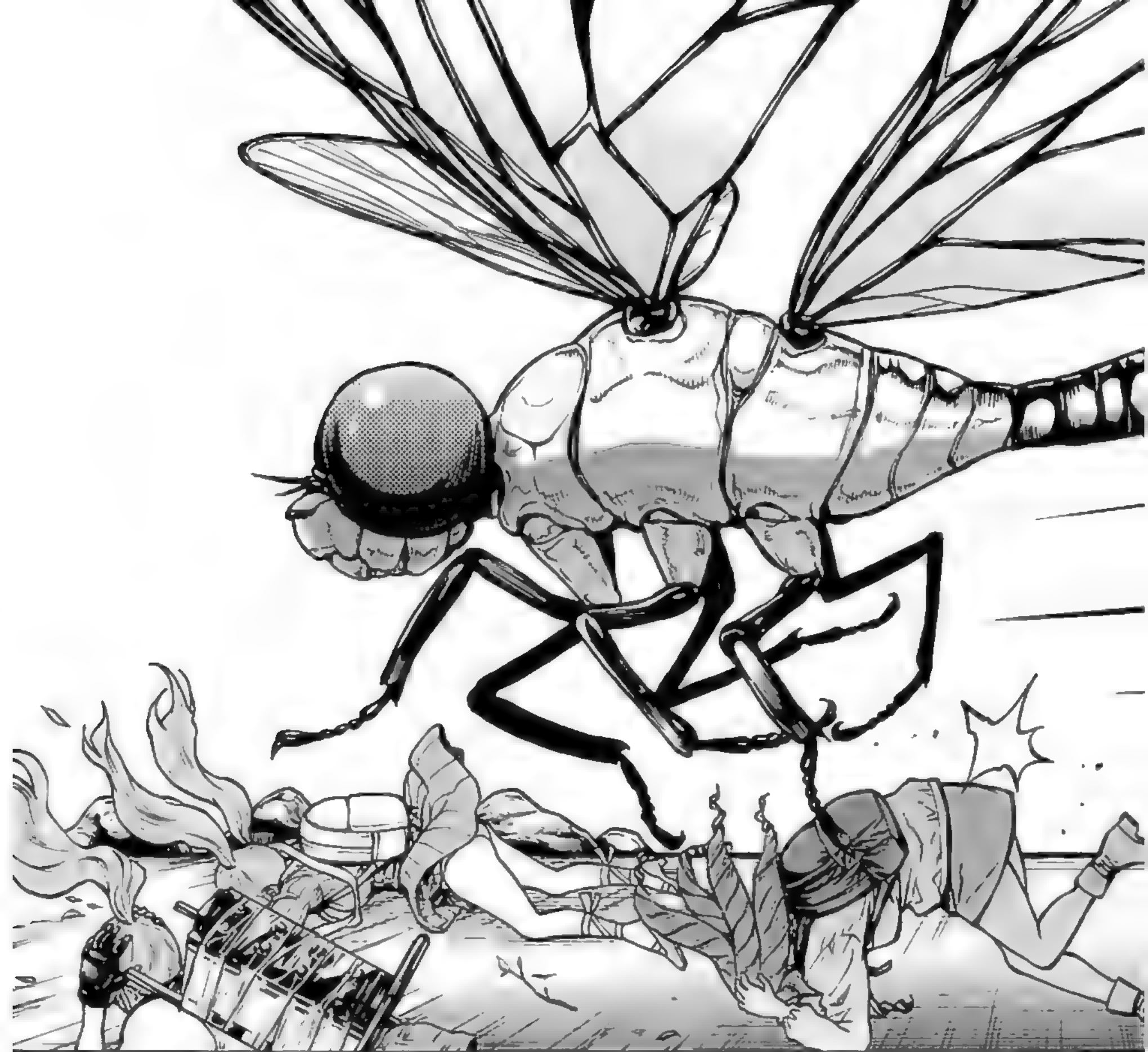
!!

あぶないっ！
みんな体勢を
低くしてっ！！











睦美さあああん



!!




お……
織部さん



上昇気流が発生
しやすい水辺……

ゴウ





ヤンマたちに
とって……

格好の狩場に
入り込んで
しまったっ!!



藤 見 泰 高
YASUTAKA FUJIMI



この度は「大巨蟲列島」5巻をお買い上げ下さり、誠にありがとうございますっ!!! 原作者の藤見泰高です。

今回は普通に生活していれば、名前は知っていても全くなじみが無い…もしくは見たことも無い水生昆虫が登場します。水生昆虫の代表格としてカブトムシやクワガタムシと同等の知名度を持っていても、TVのバラエティ番組等の罰ゲームとして、キモ不味い昆虫代表となってしまったタガメ。この巻末むしちくでタガメをはじめとする水生昆虫が、どんな生き物なのかを少しでも知って頂けたら嬉しいです!!

〈大巨蟲列島を楽しく読んで貰うための小話 その5〉

水生昆虫とは？

かつて日本で稲作が全盛だった頃、増える水田や用水池と共にその個体数を爆発的に増やしていった昆虫です。水面を滑るもの、底に潜るもの、泳ぎ回るもの、激流を好むもの、止水を好むもの等、多岐にわたります。

海水には住めない？

海水(塩水)でも、幾つかの昆虫の仲間が生活しています。彼らが、どのような経緯で海水でも生活出来るようになったのか…あるいは、もともと海水で生活していたのかは明らかにされてはいません。今後の研究結果が待たれるところです。現在、有名なところではアメンボとユスリカの仲間が海水で生活出来ますが、完全な海洋生物にはなっ

ていません。また汽水域に生息するトンボも存在します。

よく昆虫が宇宙から飛来してきた生物だという説を目にしますが、その根拠の1つとして昆虫が海に生息していない点が挙げられます。海で誕生した生物では無いから海にはいないという事だそうです。

その説も完全には否定出来ませんが、僕が今のところ信じている説は、太古の海にまだ原生生物しかいなかった時代に昆虫の祖先は早くから陸上に上がり、そこで進化をしていったため海には昆虫が存在しないというものです。つまり海で進化をしてから陸上に上がった生物では無いので、海には昆虫がいないという説です。

昆虫の祖先となった同じ原生生物のうち、海に残ったものはエビ・カニのような甲殻類になっていったと考えられています。



ミズカマキリの話

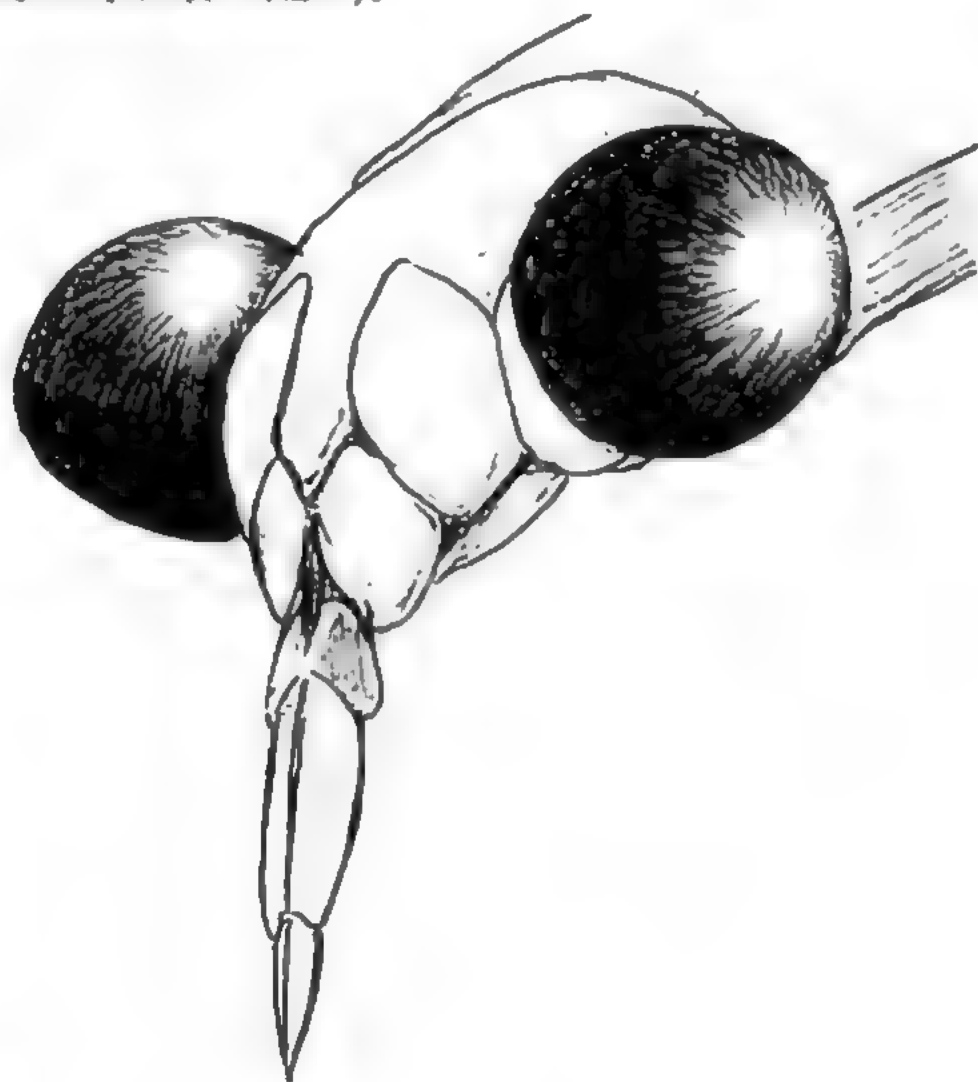
学名: *Ranatra chinensis*

分類: カメムシ目タイコウチ科ミズカマキリ属(カメムシ同様に不完全変態)

体長5cm前後で、自らの身体より長い呼吸管を持つカマキリに似た水生昆虫(呼吸管まで体長に加えるのであれば10cmを超

えています)。日本全土に生息していましたが、多くの水生昆虫と同じく絶滅危惧種に分類されることが多いです。軽い細身の身体を生かした優れた飛翔能力により生息範囲を拡大したため、激滅している水生昆虫の中で、ある程度の個体数を現在でも維持しています。

「大巨蟲列島」に登場したミズカマキリも、その行動範囲の広さからタガメよりも先に水産試験場の淡水プールにやって来た設定になっています。力が強くはありませんが、長い呼吸管で他の水生昆虫より深い場所へ潜ることが可能です。しかし作品中では身体が大きくなったため邪魔になるであろう呼吸管を少し短くしてあります(大型水生昆虫のタガメ等の呼吸管は短い)。



タガメの話

学名: *Kirkaldyia deyrollei*

分類: カメムシ目コオイムシ科タガメ亜科タガメ属(カメムシ同様に不完全変態)

国内最大級の水生昆虫。体長は6cm前後で、日本国内に生息する総ての昆虫の中でも大型の部類に入ります。体長だけを比べるとミズカマキリとあまり変わらないように見えますが、大きい個体になると横幅が3cm前後あるため、ミズカマキリより遙かに大きい昆虫です。かつて

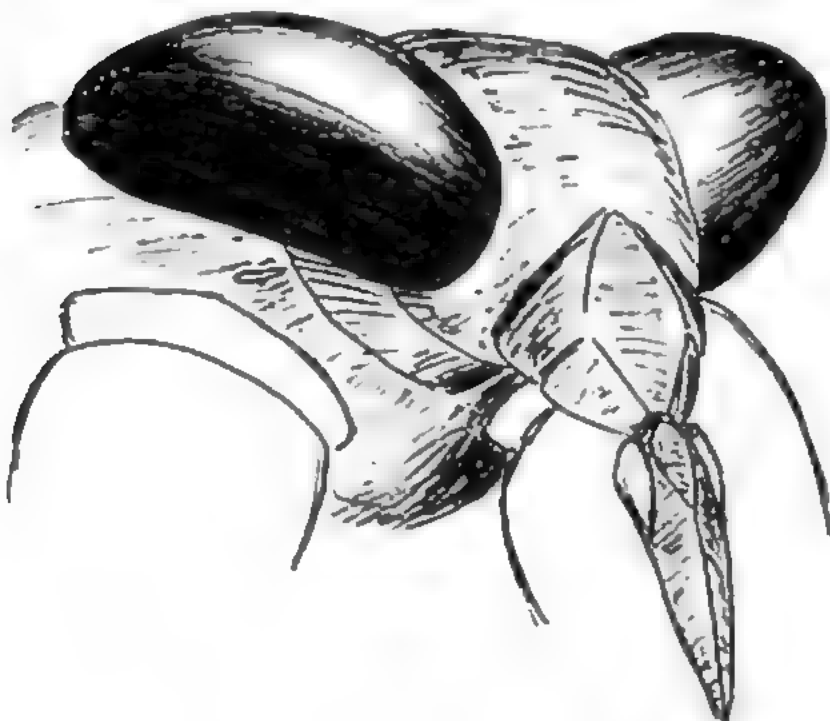
は日本全土に生息していましたが、近年絶滅した地域も多く絶滅危惧種に指定されています(特定第二種国内希少野生動植物種に指定され売買禁止)。


獐猛で力が強く水辺の乱暴者のような印象を持たれることが多いですが、コオイムシの仲間でメスが産卵した卵をオスが孵化するまで護るという特徴を持っています。力はとても強く、自分よりも巨大なカエルに6本の脚でしがみつき、尖ったストロー状の口を差し込んで消化液を注入し、その溶けた肉を吸います。特に大きな前脚の力が強く、ヘビを捕まえて食べる事もあります。

タガメはアジア圏で 食材としても有名

特に、タイ国などではメ
ンダーと呼ばれるタガメが
素揚げなどにされて市場
や屋台などで普通に食されて
います。僕も何度か、海外産食用タガ
メを食べたことがあるのですが…当
たり外れが大きいです(笑)。

僕のコラムを以前に読んだことが
ある方には「またか」と、思われるで
しょうが、水煮された昆虫のほとんど
が臭くて不味いですっ! しかし輸入さ
れてくる食用タガメのほとんどが瓶詰
め的水煮となっています。適切に下ご
しらえされて、素揚げにされたタガメ





(メンダー)は、塩をふってスナック感覚でサクサク美味しくいただけます。しかし下ごしらえに失敗したり、水に長時間浸っていた個体は素揚げにしても僕には臭くてとても食べられたモノではありません(この臭さが良いと喜ぶ方もいらっしゃる).

リスクを冒さずタガメを食べたいのであれば、最初から素揚げされたモノを購入するのがよいです。オーブンやフライパンで軽く火を通せばサクサクしたタガメを頂けます。でも中には素揚げされた輸入タガメでも“臭い個体”があるそうです。

あ! 国内種は絶滅危惧種に指定されていますので、絶対に捕まえて食べてはいけませんよ!!

水生昆虫(タガメ)の悲劇

本来タガメは、日本中に大量にいた?

先にも書いたように50年ほど前までタガメはどこにでもいる珍しい存在でした。当時は田んぼやため池、用水路などを探せば必ずと言ってよいほど見つけられました。

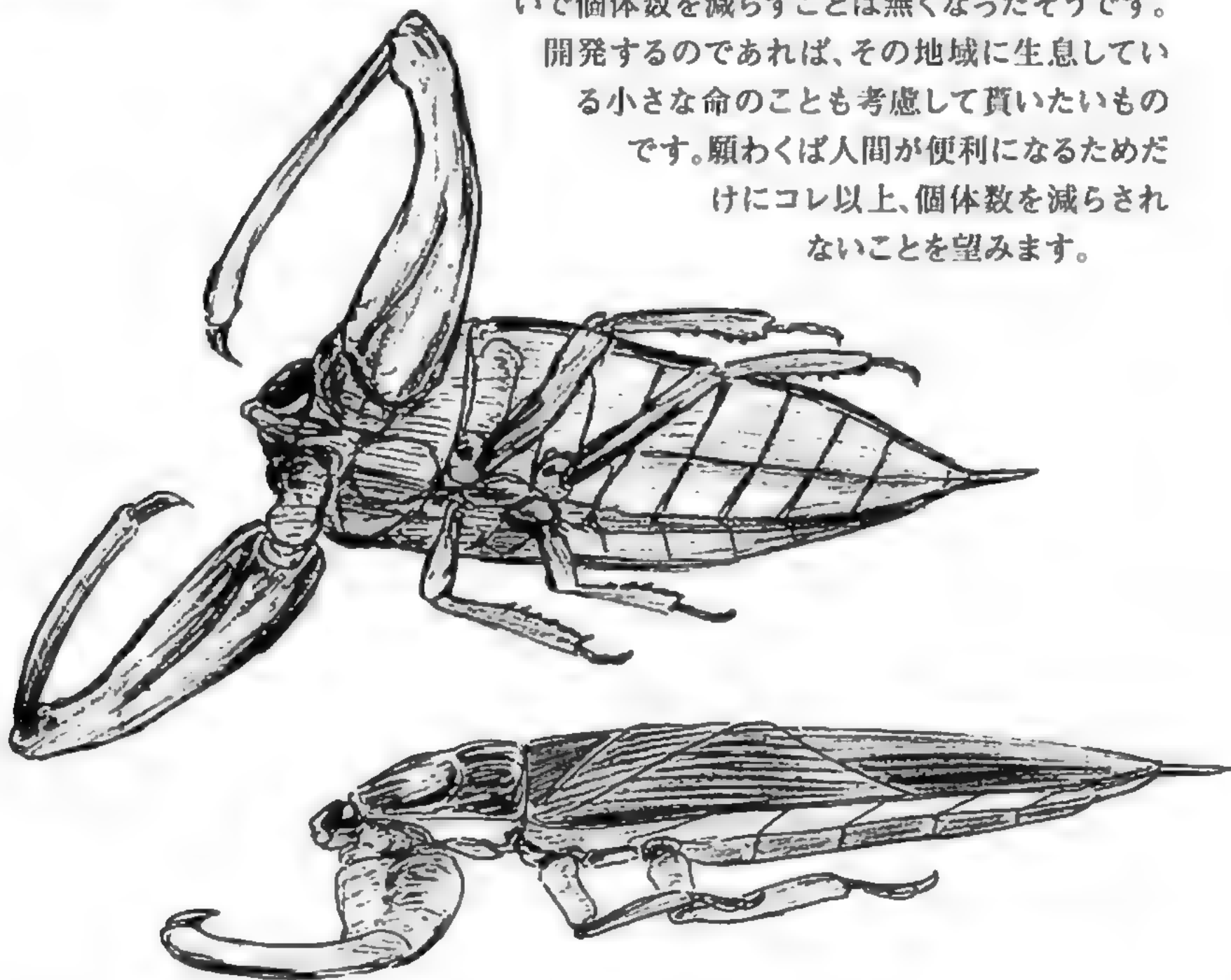
近代社会がタガメを絶滅危惧種に

農業による深刻な水質汚染、山間部の街路灯(主に水銀灯)等で、その個体数を激減させていったタガメ。タガメは、カメムシやセミなどの仲間になるので走光性が強く光に集まる習性を持っています。では、なぜカメムシやセミと異なりタガメのみが絶滅の道を歩んでしまったのか?

答えは簡単です。カメムシやセミなどは水銀灯の光に集まっても、樹木や壁に止まることが出来ます。しかしタガメをはじめとする水生昆虫は、その身体の構造から樹木や壁に止まることが出来ず地面に留まることしか出来ません。地面に落ちた水生昆虫は人や車に踏み潰されたりして数を激減させていきました。たとえ踏み潰されず生き残ったとしても、水中生活がメインで陸上では帰る方向も分からないタガメにとって、昼間の強い日差しの下で乾燥し命を落とす個体も少

なく無かったと想定されます。

東南アジアのタガメにも日本と同じ現象が起こりつつありました。しかし現在では、街灯の殆どが昆虫をあまり寄せ付けない光を出すLEDに変わったため、昔ほどの勢いで個体数を減らすことは無くなったそうです。開発するのであれば、その地域に生息している小さな命のことも考慮して貰いたいものです。願わくば人間が便利になるためだけにコレ以上、個体数を減らされないことを望みます。




子供の頃の思い出

僕が子供の頃は家の近くには田んぼが多く、春に水をはったタイミングで子供たちの多くが夢中で水生昆虫を捕まえていたものです。中でも小学生の僕たちにとってタガメの存在は、カブトムシやクワガタに匹敵するくらい価値が高く、タガメを捕まえただけでヒーローになれたものです(笑)。

しかし小学生の僕たちにはタガメは非常に珍しく捕まえにくいモノでした。なぜなら彼らは擬態を使うのです。中学生になって、そのことを知ってから池などを観察するとたやすくタガメ





を発見することが可能となりました。池の端の落ち葉などが溜まっている場所を凝視すると、タガメは水中で見事に枯れ葉に擬態していました。少し泥をかぶり水の動きに合わせてユラユラとゆれて本物の枯れ葉のようです。知らなければ見つけることは難しいでしょう。色が黒い枯れ葉が多く沈んでいるところでは、黒っぽい色のタガメが。茶色っぽい枯れ葉が多い場所では茶色いタガメがいる事を確認出来ました。

ミズカマキリも同様に、枯れた草の茎や枝に擬態していることも知りました。

高校生になり水生昆虫の採集もしなくなった頃、TVで岐阜県のタガメが絶滅したというニュースを目にしました。子供の頃、タガメを採集した場所へ行ってみたのですが、既に田んぼは無くタガメはおろか1匹の水生昆虫も見つけることが出来ませんでした。それから数年後、隣の市で小学生がタガメを採集したニュースが流れ、岐阜県から「タガメ絶滅」のフレーズが消えました。

ですが、今でも絶滅危惧種であることは間違いない事実です。再びタガメが絶滅したというニュースが流れない事を願います。

今回も廣瀬先生がタガメを力強く迫力ある巨蟲として描いて下さり、とても嬉しいです!!! タガメの顔はどちらかというとユーモラスな感じがするのですが、恐ろしく見えるように描いて下さりとても感動しました。巻を追うごとにキャラもかわいく、そして蟲は迫力が出て格好良さを増しています。

廣瀬周先生、いつもありがとうございます!!

コレからも更にガンバっていきますので「大巨蟲列島」を宜しくお願いいたします。

長文に最後まで、おつきあい下さりありがとうございました!!

協力 ■ 加藤愛奈 森のプロレス 曾良山調査隊の皆さん
陶史の森ネイチャーセンターの先生方

参考文献 ■ 中公新書「虫たちの生き残り戦略」安富和男(著)
文一総合出版「日本の水生昆虫」
中島淳・林成多・石田和男・北野忠・吉富博之(著)

大巨虫列島5巻

お買い上げありがとうございます！



起床して朝食を
とります。
ゴースト・オブ・ツシマ
をプレイ。

少し時間をずらして
外でランチを食べ、
Netflixでアニメか
ドラマを観たら、また
ゴースト・オブ・ツシマ。

夜ご飯を食べたら
再びゴースト・オブ・ツシマ
をやって
リングフィットアドベンチャー
でちょっぴり体を動かす。
その後入浴して就寝。

最近の僕の休日はこんな感じです。

Shuyk



空と水中を
最強の肉食
蟲が制する
襲来!



脱出のためのバッテリーを確保するために
陸美たちは水産試験場に!

そこには生物を巨大化させる研究の秘密と
空から襲いかかる最強の水生肉食蟲が待っていた!!



大

巨

虫

列

島

DIE!
だいきやちゅうれいとう

THE
ISLAND OF
GIANT
INSECTS

5

原作

藤見泰高

漫画

廣瀬 周





チャンピオンRED
コミックス

だい きょ ちゅう れっ とう
大巨蟲列島 **5**

2021年 6 月25日 初版発行

著 者

ふじ み やす たか
藤 見 泰 高・原作

ひろ せ しゅう
廣 瀬 周・漫画

©Yasutaka Fujimi/Shu Hirose 2021

発 行 者

石 井 健 太 朗

発 行 所

株式会社 秋田書店

〒102-8101 東京都千代田区飯田橋2-10-8

☎編集(03)3265-1326 販売(03)3264-7248

製作(03)3265-7373

振替口座 00130-0-99353

印 刷 所

大日本印刷株式会社

Printed in Japan

本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、たとえ個人や家庭内の利用でも著作権法違反です。

(禁/無断転載・放送・上映・上演・複写・公衆送信・Web上での画像掲載)

ISBN978-4-253-23795-6

デジタル版 2021年発行

製作所 デジタルカタバルト株式会社

<http://www.digital-catapult.com>